

土木工事標準積算基準書（土木工事編）〔Ⅱ〕 新旧対照表

※1 主な改定部分を掲載しています。

※2 本表は、県のホームページに掲載しています。

(<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/m2t/cnt/f4317/p12743.html>)

令和5年7月1日

神奈川県 県土整備局

第IV編 道路

工 種	路盤工
-----	-----

改正理由		一部改正		改正 現行		備考			
現 行				改 正				備 考	
粒度 調整 砕石	-	機械	K1	モータグレーダ〔土工用・排出ガス対策型（第2次基準値）〕 ブレード幅 3.1m	-	機械	K1		モータグレーダ〔土工用・排出ガス対策型（第2次基準値）〕 ブレード幅 3.1m
			K2	ロードローラ〔マカダム・排出ガス対策型（第2次基準値）〕 運転質量 10t 締固め幅 2.1m			K2	ロードローラ〔マカダム・排出ガス対策型（第2次基準値）〕 運転質量 10t 締固め幅 2.1m	
			K3	タイヤローラ〔普通型・排出ガス対策型（第2次基準値）〕 運転質量 8~20t			K3	タイヤローラ〔普通型・排出ガス対策型（第2次基準値）〕 運転質量 8~20t	
		労務	R1	特殊作業員	-	労務	R1	特殊作業員 運転手（特殊）	
			R2	運転手（特殊）			R2	運転手（特殊） 特殊作業員	
			R3	普通作業員			R3	普通作業員	
			R4	土木一般世話役			R4	土木一般世話役	
		材料	Z1	再生粒度調整砕石 30=10	-	材料	Z1	再生粒度調整砕石 30=10	
			Z2	軽油 1.2号 バトルール給油			Z2	軽油 1.2号 バトルール給油	
			Z3	-			Z3	-	
			Z4	-			Z4	-	
		市場単価	S	-	市場単価	S	-		

IV-1-①-10

積算上の注意事項

(控え頁)

工 種	路盤工(ICT)
-----	----------

改 正 理 由	一 部 改 正		改 正	備 考
	現	行	現 行	
	現	行	改 正	備 考
	<p>4. ICT建設機械経費加算額</p> <p>4-1 ICT建設機械経費賃料加算額 建設機械に取付ける各種機器及び地上の基準局・管理局の賃貸費用は、以下のとおりとする。 (1) ICT建設機械経費賃料加算額（モータグレーダ） 49,000円/日</p> <p>5. その他ICT建設機械経費等 ICT建設機械経費等として、以下の各経費を、共通仮設費の技術管理費に計上する。</p> <p>5-1 保守点検 ICT建設機械の保守点検に要する費用は、次式により計上するものとする。 (1) 不陸整正（ICT）、下層路盤（車道・路肩部）（ICT）、上層路盤（車道・路肩部）（ICT） $\text{保守点検費} = \text{土木一般世話役(円)} \times 0.18(\text{人/日}) \times \frac{\text{施工数量(m2)} \times \text{層数}}{\text{作業日当り標準作業量(m2/日・層)}}$ (注) 作業日当り標準作業量は「第1編第14章その他④作業日当り標準作業量」による。</p> <p>5-2 システム初期費 ICT施工用機器の賃貸業者が行う施工業者への取扱説明に要する費用、システムの初期費用等、貸出しに要する全ての費用は、以下のとおりとする。 (1) 不陸整正（ICT）、下層路盤（車道・路肩部）（ICT）、上層路盤（車道・路肩部）（ICT） 対象機械：モータグレーダ 623,000円/式</p> <p>5-3 3次元起工測量・3次元設計データの作成費用 3次元起工測量・3次元設計データの作成を必要とする場合は、共通仮設費の技術管理費に計上するものとし、必要額を適正に積上げるものとする。</p> <p>5-4 3次元出来形管理・3次元データ納品の費用、外注経費等の費用 3次元座標値を面的に取得する機器を用いた出来形管理及び3次元データ納品を行う場合における経費の計上方法については、共通仮設費率、現場管理費率に以下の補正係数を乗じるものとする。 ・共通仮設費率補正係数 : 1.2 ・現場管理費率補正係数 : 1.1 ※小数点第3位四捨五入2位止め なお、路盤工（ICT）において、経費の計上が適用となる出来形管理は、以下の(1)～(3)又は完成検査直前の工事竣工段階の地形について面管理に準じた出来形計測とする。なお、その他の出来形管理の経費は、共通仮設費及び現場管理費率に含まれる。 (1) 地上型レーザーキャナーを用いた出来形管理 (2) 地上移動体搭載型レーザーキャナーを用いた出来形管理 (3) 上記(1)又は(2)に類似する、その他の3次元計測技術を用いた出来形管理</p>		<p>現行どおり</p> <p>5-4 3次元出来形管理・3次元データ納品の費用、外注経費等の費用 (1) 3次元座標値を面的に取得する機器を用いた出来形管理及び3次元データ納品を行う場合における経費の計上方法については、共通仮設費率、現場管理費率に以下の補正係数を乗じるものとする。 ・共通仮設費率補正係数 : 1.2 ・現場管理費率補正係数 : 1.1 ※小数点第3位四捨五入2位止め なお、路盤工（ICT）において、経費の計上が適用となる出来形管理は、以下の(1)～(3)又は完成検査直前の工事竣工段階の地形について面管理に準じた出来形計測とする。なお、その他の出来形管理の経費は、共通仮設費率及び現場管理費率に含まれる。 (1) 地上型レーザーキャナーを用いた出来形管理 (2) 地上移動体搭載型レーザーキャナーを用いた出来形管理 (3) 上記(1)又は(2)に類似する、その他の3次元計測技術を用いた出来形管理 (2) 費用計上にあたっての留意事項 1) 3次元座標値を面的に取得する機器を用いた出来形管理及び3次元データ納品を行う場合は、費用の妥当性を確認することとし、受注者からの見積りにより算出される金額が(1)で算出される金額を下回る場合は、見積りにより算出される金額を積算計上額とする運用とする。 2) 受注者から見積りの提出がない場合は、3次元出来形管理・3次元データ納品の費用、外注経費等の費用は計上しないものとする。</p>	<p>記載の変更</p>
積算上の注意事項	IV-1-①-24			(控え頁) 1/1

改正理由	一部改正	改正 現行	備考																																																															
	現 行	改 正																																																																
<p>3-2 基層（歩道部）・中間層（歩道部）・表層（歩道部） (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.6 基層(歩道部)・中間層(歩道部)・表層(歩道部) 積算条件区分一覧 (積算単位：m²)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>平均幅員</th> <th>1層当り平均 仕上り厚</th> <th>材料</th> <th>瀝青材料種類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.4m未満 (1層当り平均仕上り厚50mm以下)</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">実数入力</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">(表3.7)</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">(表3.3)</td> </tr> <tr> <td>1.4m未満 (1層当り平均仕上り厚50mmを超え70mm以下)</td> </tr> <tr> <td>1.4m以上</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は、歩道部における基層、中間層又は表層のアスファルト混合物敷均し・締固め、アスファルト乳剤散布の他、砂の散布、舗装用器具、補助機械、型枠材料、加熱燃料、瀝青材飛散保護等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 2. アスファルト混合物の材料ロスを含む。(標準ロス率は、+0.10) 3. 瀝青材料の材料ロスを含む。なお、標準標準使用量は、タックコートの場合43L/100m²、プライムコートの場合126L/100m²とする。 4. 幅員にかかわらず機械施工が困難な場合は、平均幅員1.4m未満を適用する。</p> <p style="text-align: center;">表3.7 材料 区 分</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>積算条件</th> <th>アスファルト混合物</th> <th>標準締固 め後密度 (t/m³)</th> <th>アスファルト混合物</th> <th>標準締固め後密度 (t/m³)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="14" style="text-align: center;">材料</td> <td>密粒度アスコン(20)</td> <td>2.20</td> <td>細粒度アスコン(13)</td> <td>2.15</td> </tr> <tr> <td>密粒度アスコン(13)</td> <td>#</td> <td>細粒度キヤップアスコン(13F)</td> <td>#</td> </tr> <tr> <td>密粒度アスコン(20F)</td> <td>#</td> <td>細粒度キヤップアスコン(20F)</td> <td>#</td> </tr> <tr> <td>密粒度アスコン(13F)</td> <td>#</td> <td>細粒度キヤップアスコン(13F)</td> <td>#</td> </tr> <tr> <td>密粒度キヤップアスコン(20)</td> <td>#</td> <td>細粒度キヤップアスコン(5F)</td> <td>#</td> </tr> <tr> <td>密粒度キヤップアスコン(13)</td> <td>#</td> <td>再生細粒度アスコン(13)</td> <td>#</td> </tr> <tr> <td>密粒度キヤップアスコン(20F)</td> <td>#</td> <td>各種 (1.90以上2.00t/m³未満)</td> <td>1.90以上2.00未満</td> </tr> <tr> <td>密粒度キヤップアスコン(13F)</td> <td>#</td> <td>各種 (2.00以上2.10t/m³未満)</td> <td>2.00以上2.10未満</td> </tr> <tr> <td>粗粒度アスコン(20)</td> <td>#</td> <td>各種 (2.10以上2.20t/m³未満)</td> <td>2.10以上2.20未満</td> </tr> <tr> <td>再生密粒度アスコン(20)</td> <td>#</td> <td>各種 (2.20以上2.30t/m³未満)</td> <td>2.20以上2.30未満</td> </tr> <tr> <td>再生密粒度アスコン(13)</td> <td>#</td> <td>各種 (2.30以上2.40t/m³未満)</td> <td>2.30以上2.40未満</td> </tr> <tr> <td>再生粗粒度アスコン(20)</td> <td>#</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	平均幅員	1層当り平均 仕上り厚	材料	瀝青材料種類	1.4m未満 (1層当り平均仕上り厚50mm以下)	実数入力	(表3.7)	(表3.3)	1.4m未満 (1層当り平均仕上り厚50mmを超え70mm以下)	1.4m以上	積算条件	アスファルト混合物	標準締固 め後密度 (t/m ³)	アスファルト混合物	標準締固め後密度 (t/m ³)	材料	密粒度アスコン(20)	2.20	細粒度アスコン(13)	2.15	密粒度アスコン(13)	#	細粒度キヤップアスコン(13F)	#	密粒度アスコン(20F)	#	細粒度キヤップアスコン(20F)	#	密粒度アスコン(13F)	#	細粒度キヤップアスコン(13F)	#	密粒度キヤップアスコン(20)	#	細粒度キヤップアスコン(5F)	#	密粒度キヤップアスコン(13)	#	再生細粒度アスコン(13)	#	密粒度キヤップアスコン(20F)	#	各種 (1.90以上2.00t/m ³ 未満)	1.90以上2.00未満	密粒度キヤップアスコン(13F)	#	各種 (2.00以上2.10t/m ³ 未満)	2.00以上2.10未満	粗粒度アスコン(20)	#	各種 (2.10以上2.20t/m ³ 未満)	2.10以上2.20未満	再生密粒度アスコン(20)	#	各種 (2.20以上2.30t/m ³ 未満)	2.20以上2.30未満	再生密粒度アスコン(13)	#	各種 (2.30以上2.40t/m ³ 未満)	2.30以上2.40未満	再生粗粒度アスコン(20)	#			<p>現行どおり</p> <hr style="width: 50%; margin: 0 auto;"/> <p>現行どおり</p>	<p>記載の変更</p>
平均幅員	1層当り平均 仕上り厚	材料	瀝青材料種類																																																															
1.4m未満 (1層当り平均仕上り厚50mm以下)	実数入力	(表3.7)	(表3.3)																																																															
1.4m未満 (1層当り平均仕上り厚50mmを超え70mm以下)																																																																		
1.4m以上																																																																		
積算条件	アスファルト混合物	標準締固 め後密度 (t/m ³)	アスファルト混合物	標準締固め後密度 (t/m ³)																																																														
材料	密粒度アスコン(20)	2.20	細粒度アスコン(13)	2.15																																																														
	密粒度アスコン(13)	#	細粒度キヤップアスコン(13F)	#																																																														
	密粒度アスコン(20F)	#	細粒度キヤップアスコン(20F)	#																																																														
	密粒度アスコン(13F)	#	細粒度キヤップアスコン(13F)	#																																																														
	密粒度キヤップアスコン(20)	#	細粒度キヤップアスコン(5F)	#																																																														
	密粒度キヤップアスコン(13)	#	再生細粒度アスコン(13)	#																																																														
	密粒度キヤップアスコン(20F)	#	各種 (1.90以上2.00t/m ³ 未満)	1.90以上2.00未満																																																														
	密粒度キヤップアスコン(13F)	#	各種 (2.00以上2.10t/m ³ 未満)	2.00以上2.10未満																																																														
	粗粒度アスコン(20)	#	各種 (2.10以上2.20t/m ³ 未満)	2.10以上2.20未満																																																														
	再生密粒度アスコン(20)	#	各種 (2.20以上2.30t/m ³ 未満)	2.20以上2.30未満																																																														
	再生密粒度アスコン(13)	#	各種 (2.30以上2.40t/m ³ 未満)	2.30以上2.40未満																																																														
	再生粗粒度アスコン(20)	#																																																																
	IV-1-②-8																																																																	
	積算上の注意事項			(控え頁) 1/1																																																														

改正理由	一部改正	改正 現行	備 考																																																																																																																						
	現 行	改 正																																																																																																																							
	<p>(2) 代表機材規格 下表機材材は、当該施工パッケージで使用されている機材材の代表的な規格である。</p> <p style="text-align: center;">表3.2 フィルター層 代表機材材規格一覧</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="3">代表機材材規格</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">機械</td> <td>K 1</td> <td>バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（第2次基準値）〕 山積 0.28m3 (平積 0.20m3)</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td>K 2</td> <td>振動ローラ（舗装用）〔搭乗・コンバインド式・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 運転質量 3~4t</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td>K 3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R 1</td> <td>特殊作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 2</td> <td>普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 3</td> <td>運転手（特殊）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 4</td> <td>土木一般世話役</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">材料</td> <td>Z 1</td> <td>砂 再生砂</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 2</td> <td>軽油 1.2号 バトロール給油</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 4</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S</td> <td>—</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>3-2 透水性アスファルト舗装 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.3 透水性アスファルト舗装 積算条件区分一覧 (積算単位：m2)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>平均幅員</th> <th>1層当り平均仕上り厚</th> <th>材料</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.4m未満</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">実数入力</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">(表3.4)</td> </tr> <tr> <td>1.4m以上2.4m未満</td> </tr> <tr> <td>2.4m以上</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 表層（歩道部）の透水性アスファルト混合物敷均し・締固めの他、舗装用器具、補助機械、型枠材料、加熱燃料、その施工に要する全ての機械・労務・材料費（指料等を含む）を含む。なお平均幅員が2.4m以上の場合、振動ローラ（ハンドガイド式）の運転経費を含む。 2. アスファルト混合物の材料ロスを含む。（標準ロス率は、+0.10） 3. すりつけに使用する混合物は、実状に応じて別途計上する。 4. 幅員にかかわらず機械施工が困難な場合は、平均幅員 1.4m未満を適用する。</p> <p style="text-align: center;">表3.4 材料</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">積算条件</th> <th colspan="2">区 分</th> </tr> <tr> <th>アスファルト混合物</th> <th>締固め後密度 (t/m3)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">材料</td> <td>開粒度7mm(13)</td> <td>2.05</td> </tr> <tr> <td>各種 (1.90以上2.00t/m3未満)</td> <td>1.90以上2.00未満</td> </tr> <tr> <td>各種 (2.00以上2.10t/m3未満)</td> <td>2.00以上2.10未満</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">IV-1-③-6</p>	代表機材材規格			備考	項目				機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（第2次基準値）〕 山積 0.28m3 (平積 0.20m3)	賃料	K 2	振動ローラ（舗装用）〔搭乗・コンバインド式・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 運転質量 3~4t	賃料	K 3	—		労務	R 1	特殊作業員		R 2	普通作業員		R 3	運転手（特殊）		R 4	土木一般世話役		材料	Z 1	砂 再生砂		Z 2	軽油 1.2号 バトロール給油		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		平均幅員	1層当り平均仕上り厚	材料	1.4m未満	実数入力	(表3.4)	1.4m以上2.4m未満	2.4m以上	積算条件	区 分		アスファルト混合物	締固め後密度 (t/m3)	材料	開粒度7mm(13)	2.05	各種 (1.90以上2.00t/m3未満)	1.90以上2.00未満	各種 (2.00以上2.10t/m3未満)	2.00以上2.10未満			<p>(2) 代表機材規格 下表機材材は、当該施工パッケージで使用されている機材材の代表的な規格である。</p> <p style="text-align: center;">表3.2 フィルター層 代表機材材規格一覧</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="3">代表機材材規格</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">機械</td> <td>K 1</td> <td>バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（第2次基準値）〕 山積 0.28m3 (平積 0.20m3)</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td>K 2</td> <td>振動ローラ（舗装用）〔搭乗・コンバインド式・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 運転質量 3~4t</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td>K 3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R 1</td> <td>特殊作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 2</td> <td>普通作業員運転手（特殊）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 3</td> <td>運転手（特殊）普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 4</td> <td>土木一般世話役</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">材料</td> <td>Z 1</td> <td>砂 再生砂</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 2</td> <td>軽油 1.2号 バトロール給油</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 4</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S</td> <td>—</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">現行どおり</p>	代表機材材規格			備考	項目				機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（第2次基準値）〕 山積 0.28m3 (平積 0.20m3)	賃料	K 2	振動ローラ（舗装用）〔搭乗・コンバインド式・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 運転質量 3~4t	賃料	K 3	—		労務	R 1	特殊作業員		R 2	普通作業員 運転手（特殊）		R 3	運転手（特殊） 普通作業員		R 4	土木一般世話役		材料	Z 1	砂 再生砂		Z 2	軽油 1.2号 バトロール給油		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		記載の変更
代表機材材規格			備考																																																																																																																						
項目																																																																																																																									
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（第2次基準値）〕 山積 0.28m3 (平積 0.20m3)	賃料																																																																																																																						
	K 2	振動ローラ（舗装用）〔搭乗・コンバインド式・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 運転質量 3~4t	賃料																																																																																																																						
	K 3	—																																																																																																																							
労務	R 1	特殊作業員																																																																																																																							
	R 2	普通作業員																																																																																																																							
	R 3	運転手（特殊）																																																																																																																							
	R 4	土木一般世話役																																																																																																																							
材料	Z 1	砂 再生砂																																																																																																																							
	Z 2	軽油 1.2号 バトロール給油																																																																																																																							
	Z 3	—																																																																																																																							
	Z 4	—																																																																																																																							
市場単価	S	—																																																																																																																							
平均幅員	1層当り平均仕上り厚	材料																																																																																																																							
1.4m未満	実数入力	(表3.4)																																																																																																																							
1.4m以上2.4m未満																																																																																																																									
2.4m以上																																																																																																																									
積算条件	区 分																																																																																																																								
	アスファルト混合物	締固め後密度 (t/m3)																																																																																																																							
材料	開粒度7mm(13)	2.05																																																																																																																							
	各種 (1.90以上2.00t/m3未満)	1.90以上2.00未満																																																																																																																							
	各種 (2.00以上2.10t/m3未満)	2.00以上2.10未満																																																																																																																							
代表機材材規格			備考																																																																																																																						
項目																																																																																																																									
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（第2次基準値）〕 山積 0.28m3 (平積 0.20m3)	賃料																																																																																																																						
	K 2	振動ローラ（舗装用）〔搭乗・コンバインド式・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 運転質量 3~4t	賃料																																																																																																																						
	K 3	—																																																																																																																							
労務	R 1	特殊作業員																																																																																																																							
	R 2	普通作業員 運転手（特殊）																																																																																																																							
	R 3	運転手（特殊） 普通作業員																																																																																																																							
	R 4	土木一般世話役																																																																																																																							
材料	Z 1	砂 再生砂																																																																																																																							
	Z 2	軽油 1.2号 バトロール給油																																																																																																																							
	Z 3	—																																																																																																																							
	Z 4	—																																																																																																																							
市場単価	S	—																																																																																																																							
積算上の注意事項			(控え頁) 1/2																																																																																																																						

改正理由	一部改正	改正 <hr/> 現 行	備 考																																																																																																																																																																																							
	現 行	改 正	備 考																																																																																																																																																																																							
	<p>(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材材の代表的な規格である。</p> <p style="text-align: center;">表3.5 透水性アスファルト舗装 代表機材規格一覧</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>平均幅員</th> <th>項目</th> <th>代表機材規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">1.4m未満</td> <td rowspan="3">機械</td> <td>K1 振動ローラ（舗装用）〔ハンドガイド型〕運転質量0.5～0.6t</td> <td></td> </tr> <tr> <td>K2 振動コンパクト〔前進型〕機械質量40～60kg</td> <td></td> </tr> <tr> <td>K3 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R1 普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R2 特殊作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R3 土木一般世話役</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R4 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">材料</td> <td>Z1 開粒度750 (13)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z2 ガソリン レギュラー スタンド</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z3 軽油 1.2号 バトロール給油</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z4 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="10">1.4m以上 2.4m未満</td> <td rowspan="3">機械</td> <td>K1 アスファルトフィニッシャー〔ホイール型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕舗装幅1.4～3.0m</td> <td></td> </tr> <tr> <td>K2 振動ローラ（舗装用）〔搭乗・コンバインド式・排出ガス対策型（第1次基準値）〕運転質量3～4t</td> <td></td> </tr> <tr> <td>K3 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R1 普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R2 特殊作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R3 運転手（特殊）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R4 土木一般世話役</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">材料</td> <td>Z1 開粒度750 (13)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z2 軽油 1.2号 バトロール給油</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z3 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z4 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="10">2.4m以上</td> <td rowspan="3">機械</td> <td>K1 アスファルトフィニッシャー〔ホイール型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕舗装幅2.3～6.0m</td> <td></td> </tr> <tr> <td>K2 バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（第2次基準値）〕山積0.28m³（平積0.20m³）</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td>K3 振動ローラ（舗装用）〔搭乗・コンバインド式・排出ガス対策型（第3次基準値）〕運転質量3～4t</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R1 普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R2 特殊作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R3 運転手（特殊）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R4 土木一般世話役</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">材料</td> <td>Z1 開粒度750 (13)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z2 軽油 1.2号 バトロール給油</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z3 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z4 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	平均幅員	項目	代表機材規格	備考	1.4m未満	機械	K1 振動ローラ（舗装用）〔ハンドガイド型〕運転質量0.5～0.6t		K2 振動コンパクト〔前進型〕機械質量40～60kg		K3 —		労務	R1 普通作業員		R2 特殊作業員		R3 土木一般世話役		R4 —		材料	Z1 開粒度750 (13)		Z2 ガソリン レギュラー スタンド		Z3 軽油 1.2号 バトロール給油		Z4 —		市場単価	S	—	1.4m以上 2.4m未満	機械	K1 アスファルトフィニッシャー〔ホイール型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕舗装幅1.4～3.0m		K2 振動ローラ（舗装用）〔搭乗・コンバインド式・排出ガス対策型（第1次基準値）〕運転質量3～4t		K3 —		労務	R1 普通作業員		R2 特殊作業員		R3 運転手（特殊）		R4 土木一般世話役		材料	Z1 開粒度750 (13)		Z2 軽油 1.2号 バトロール給油		Z3 —		Z4 —		市場単価	S	—	2.4m以上	機械	K1 アスファルトフィニッシャー〔ホイール型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕舗装幅2.3～6.0m		K2 バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（第2次基準値）〕山積0.28m ³ （平積0.20m ³ ）	賃料	K3 振動ローラ（舗装用）〔搭乗・コンバインド式・排出ガス対策型（第3次基準値）〕運転質量3～4t	賃料	労務	R1 普通作業員		R2 特殊作業員		R3 運転手（特殊）		R4 土木一般世話役		材料	Z1 開粒度750 (13)		Z2 軽油 1.2号 バトロール給油		Z3 —		Z4 —		市場単価	S	—	→	<p>(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材材の代表的な規格である。</p> <p style="text-align: center;">表3.5 透水性アスファルト舗装 代表機材規格一覧</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>平均幅員</th> <th>項目</th> <th>代表機材規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">1.4m未満</td> <td rowspan="3">機械</td> <td>K1 振動ローラ（舗装用）〔ハンドガイド型〕運転質量0.5～0.6t</td> <td></td> </tr> <tr> <td>K2 振動コンパクト〔前進型〕機械質量40～60kg</td> <td></td> </tr> <tr> <td>K3 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R1 普通作業員特殊作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R2 特殊作業員普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R3 土木一般世話役</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R4 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">材料</td> <td>Z1 開粒度750 (13)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z2 ガソリン レギュラー スタンド</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z3 軽油 1.2号 バトロール給油</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z4 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="10">1.4m以上 2.4m未満</td> <td rowspan="3">機械</td> <td>K1 アスファルトフィニッシャー〔ホイール型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕舗装幅1.4～3.0m</td> <td></td> </tr> <tr> <td>K2 振動ローラ（舗装用）〔搭乗・コンバインド式・排出ガス対策型（第1次基準値）〕運転質量3～4t</td> <td></td> </tr> <tr> <td>K3 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R1 普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R2 特殊作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R3 運転手（特殊）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R4 土木一般世話役</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">材料</td> <td>Z1 開粒度750 (13)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z2 軽油 1.2号 バトロール給油</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z3 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z4 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="10">2.4m以上</td> <td rowspan="3">機械</td> <td>K1 アスファルトフィニッシャー〔ホイール型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕舗装幅2.3～6.0m</td> <td></td> </tr> <tr> <td>K2 バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（第2次基準値）〕山積0.28m³（平積0.20m³）</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td>K3 振動ローラ（舗装用）〔搭乗・コンバインド式・排出ガス対策型（第3次基準値）〕運転質量3～4t</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R1 普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R2 特殊作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R3 運転手（特殊）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R4 土木一般世話役</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">材料</td> <td>Z1 開粒度750 (13)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z2 軽油 1.2号 バトロール給油</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z3 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z4 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	平均幅員	項目	代表機材規格	備考	1.4m未満	機械	K1 振動ローラ（舗装用）〔ハンドガイド型〕運転質量0.5～0.6t		K2 振動コンパクト〔前進型〕機械質量40～60kg		K3 —		労務	R1 普通作業員 特殊作業員		R2 特殊作業員 普通作業員		R3 土木一般世話役		R4 —		材料	Z1 開粒度750 (13)		Z2 ガソリン レギュラー スタンド		Z3 軽油 1.2号 バトロール給油		Z4 —		市場単価	S	—	1.4m以上 2.4m未満	機械	K1 アスファルトフィニッシャー〔ホイール型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕舗装幅1.4～3.0m		K2 振動ローラ（舗装用）〔搭乗・コンバインド式・排出ガス対策型（第1次基準値）〕運転質量3～4t		K3 —		労務	R1 普通作業員		R2 特殊作業員		R3 運転手（特殊）		R4 土木一般世話役		材料	Z1 開粒度750 (13)		Z2 軽油 1.2号 バトロール給油		Z3 —		Z4 —		市場単価	S	—	2.4m以上	機械	K1 アスファルトフィニッシャー〔ホイール型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕舗装幅2.3～6.0m		K2 バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（第2次基準値）〕山積0.28m ³ （平積0.20m ³ ）	賃料	K3 振動ローラ（舗装用）〔搭乗・コンバインド式・排出ガス対策型（第3次基準値）〕運転質量3～4t	賃料	労務	R1 普通作業員		R2 特殊作業員		R3 運転手（特殊）		R4 土木一般世話役		材料	Z1 開粒度750 (13)		Z2 軽油 1.2号 バトロール給油		Z3 —		Z4 —		市場単価	S	—	記載の変更
平均幅員	項目	代表機材規格	備考																																																																																																																																																																																							
1.4m未満	機械	K1 振動ローラ（舗装用）〔ハンドガイド型〕運転質量0.5～0.6t																																																																																																																																																																																								
		K2 振動コンパクト〔前進型〕機械質量40～60kg																																																																																																																																																																																								
		K3 —																																																																																																																																																																																								
	労務	R1 普通作業員																																																																																																																																																																																								
		R2 特殊作業員																																																																																																																																																																																								
		R3 土木一般世話役																																																																																																																																																																																								
		R4 —																																																																																																																																																																																								
	材料	Z1 開粒度750 (13)																																																																																																																																																																																								
		Z2 ガソリン レギュラー スタンド																																																																																																																																																																																								
		Z3 軽油 1.2号 バトロール給油																																																																																																																																																																																								
Z4 —																																																																																																																																																																																										
市場単価	S	—																																																																																																																																																																																								
1.4m以上 2.4m未満	機械	K1 アスファルトフィニッシャー〔ホイール型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕舗装幅1.4～3.0m																																																																																																																																																																																								
		K2 振動ローラ（舗装用）〔搭乗・コンバインド式・排出ガス対策型（第1次基準値）〕運転質量3～4t																																																																																																																																																																																								
		K3 —																																																																																																																																																																																								
	労務	R1 普通作業員																																																																																																																																																																																								
		R2 特殊作業員																																																																																																																																																																																								
		R3 運転手（特殊）																																																																																																																																																																																								
		R4 土木一般世話役																																																																																																																																																																																								
	材料	Z1 開粒度750 (13)																																																																																																																																																																																								
		Z2 軽油 1.2号 バトロール給油																																																																																																																																																																																								
		Z3 —																																																																																																																																																																																								
Z4 —																																																																																																																																																																																										
市場単価	S	—																																																																																																																																																																																								
2.4m以上	機械	K1 アスファルトフィニッシャー〔ホイール型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕舗装幅2.3～6.0m																																																																																																																																																																																								
		K2 バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（第2次基準値）〕山積0.28m ³ （平積0.20m ³ ）	賃料																																																																																																																																																																																							
		K3 振動ローラ（舗装用）〔搭乗・コンバインド式・排出ガス対策型（第3次基準値）〕運転質量3～4t	賃料																																																																																																																																																																																							
	労務	R1 普通作業員																																																																																																																																																																																								
		R2 特殊作業員																																																																																																																																																																																								
		R3 運転手（特殊）																																																																																																																																																																																								
		R4 土木一般世話役																																																																																																																																																																																								
	材料	Z1 開粒度750 (13)																																																																																																																																																																																								
		Z2 軽油 1.2号 バトロール給油																																																																																																																																																																																								
		Z3 —																																																																																																																																																																																								
Z4 —																																																																																																																																																																																										
市場単価	S	—																																																																																																																																																																																								
平均幅員	項目	代表機材規格	備考																																																																																																																																																																																							
1.4m未満	機械	K1 振動ローラ（舗装用）〔ハンドガイド型〕運転質量0.5～0.6t																																																																																																																																																																																								
		K2 振動コンパクト〔前進型〕機械質量40～60kg																																																																																																																																																																																								
		K3 —																																																																																																																																																																																								
	労務	R1 普通作業員 特殊作業員																																																																																																																																																																																								
		R2 特殊作業員 普通作業員																																																																																																																																																																																								
		R3 土木一般世話役																																																																																																																																																																																								
		R4 —																																																																																																																																																																																								
	材料	Z1 開粒度750 (13)																																																																																																																																																																																								
		Z2 ガソリン レギュラー スタンド																																																																																																																																																																																								
		Z3 軽油 1.2号 バトロール給油																																																																																																																																																																																								
Z4 —																																																																																																																																																																																										
市場単価	S	—																																																																																																																																																																																								
1.4m以上 2.4m未満	機械	K1 アスファルトフィニッシャー〔ホイール型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕舗装幅1.4～3.0m																																																																																																																																																																																								
		K2 振動ローラ（舗装用）〔搭乗・コンバインド式・排出ガス対策型（第1次基準値）〕運転質量3～4t																																																																																																																																																																																								
		K3 —																																																																																																																																																																																								
	労務	R1 普通作業員																																																																																																																																																																																								
		R2 特殊作業員																																																																																																																																																																																								
		R3 運転手（特殊）																																																																																																																																																																																								
		R4 土木一般世話役																																																																																																																																																																																								
	材料	Z1 開粒度750 (13)																																																																																																																																																																																								
		Z2 軽油 1.2号 バトロール給油																																																																																																																																																																																								
		Z3 —																																																																																																																																																																																								
Z4 —																																																																																																																																																																																										
市場単価	S	—																																																																																																																																																																																								
2.4m以上	機械	K1 アスファルトフィニッシャー〔ホイール型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕舗装幅2.3～6.0m																																																																																																																																																																																								
		K2 バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（第2次基準値）〕山積0.28m ³ （平積0.20m ³ ）	賃料																																																																																																																																																																																							
		K3 振動ローラ（舗装用）〔搭乗・コンバインド式・排出ガス対策型（第3次基準値）〕運転質量3～4t	賃料																																																																																																																																																																																							
	労務	R1 普通作業員																																																																																																																																																																																								
		R2 特殊作業員																																																																																																																																																																																								
		R3 運転手（特殊）																																																																																																																																																																																								
		R4 土木一般世話役																																																																																																																																																																																								
	材料	Z1 開粒度750 (13)																																																																																																																																																																																								
		Z2 軽油 1.2号 バトロール給油																																																																																																																																																																																								
		Z3 —																																																																																																																																																																																								
Z4 —																																																																																																																																																																																										
市場単価	S	—																																																																																																																																																																																								
積算上の注意事項			(控え頁) 2/2																																																																																																																																																																																							

工 種	グースアスファルト舗装工
-----	--------------

改正理由	一部改正	改正 現行	備考																																																																																																																																			
	<p>現 行</p> <p>6. 単 価 表</p> <p>(1) 素地調整工(4種)100㎡当り単価表</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2">施工歩掛コード</td> <td colspan="3">WB410730</td> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> <tr> <td>橋りょう塗装工</td> <td></td> <td>人</td> <td>4×100/D</td> <td>表3.1, 表3.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>(注) D:日当り施工量</p> <p>(2) 接着剤塗布工100㎡当り単価表</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2">施工歩掛コード</td> <td colspan="3">WB410740</td> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>4×100/D</td> <td>表4.1, 表4.2</td> </tr> <tr> <td>接着剤</td> <td>漂青ゴム系接着剤</td> <td>ℓ</td> <td></td> <td>表4.3</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>(注) D:日当り施工量</p> <p>(3) 舗設T.100㎡当り単価表</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2">施工歩掛コード</td> <td colspan="3">WB410720</td> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×100/D</td> <td>表5.2, 表5.3</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>5×100/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>9×100/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>グースアスファルト混合物</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>式5.1</td> </tr> <tr> <td>目的地材</td> <td></td> <td>m</td> <td></td> <td>必要量計上</td> </tr> <tr> <td>プレコート砕石</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>グースアスファルトフィニッシャー</td> <td>舗装幅 2.5~4.5m</td> <td>日</td> <td>1×100/D</td> <td>表5.1, 表5.3</td> </tr> <tr> <td>運 転</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.6</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>(注) D:日当り施工量</p> <p>(4) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> <tr> <td>グースアスファルトフィニッシャー</td> <td>舗装幅 2.5~4.5m</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 58 機械損料数量 → 1.56</td> </tr> </table>	施工歩掛コード		WB410730			名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう塗装工		人	4×100/D	表3.1, 表3.2	諸 雑 費		式	1	表3.3	計					施工歩掛コード		WB410740			名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普通作業員		人	4×100/D	表4.1, 表4.2	接着剤	漂青ゴム系接着剤	ℓ		表4.3	諸 雑 費		式	1	表4.4	計					施工歩掛コード		WB410720			名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	1×100/D	表5.2, 表5.3	特殊作業員		人	5×100/D	〃	普通作業員		人	9×100/D	〃	グースアスファルト混合物		t		式5.1	目的地材		m		必要量計上	プレコート砕石		kg		〃	グースアスファルトフィニッシャー	舗装幅 2.5~4.5m	日	1×100/D	表5.1, 表5.3	運 転				機械損料	諸 雑 費		式	1	表5.6	計					機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	グースアスファルトフィニッシャー	舗装幅 2.5~4.5m	機-18	運転労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 58 機械損料数量 → 1.56	<p>改 正</p> <p>現 行</p> <p>現行どおり</p> <p>(4) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> <tr> <td>グースアスファルトフィニッシャー</td> <td>舗装幅 2.5~4.5m</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 58 60 機械損料数量 → 1.56</td> </tr> </table>	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	グースアスファルトフィニッシャー	舗装幅 2.5~4.5m	機-18	運転労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 58 60 機械損料数量 → 1.56	<p>備考</p> <p>記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)</p>
施工歩掛コード		WB410730																																																																																																																																				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																		
橋りょう塗装工		人	4×100/D	表3.1, 表3.2																																																																																																																																		
諸 雑 費		式	1	表3.3																																																																																																																																		
計																																																																																																																																						
施工歩掛コード		WB410740																																																																																																																																				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																		
普通作業員		人	4×100/D	表4.1, 表4.2																																																																																																																																		
接着剤	漂青ゴム系接着剤	ℓ		表4.3																																																																																																																																		
諸 雑 費		式	1	表4.4																																																																																																																																		
計																																																																																																																																						
施工歩掛コード		WB410720																																																																																																																																				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																		
土木一般世話役		人	1×100/D	表5.2, 表5.3																																																																																																																																		
特殊作業員		人	5×100/D	〃																																																																																																																																		
普通作業員		人	9×100/D	〃																																																																																																																																		
グースアスファルト混合物		t		式5.1																																																																																																																																		
目的地材		m		必要量計上																																																																																																																																		
プレコート砕石		kg		〃																																																																																																																																		
グースアスファルトフィニッシャー	舗装幅 2.5~4.5m	日	1×100/D	表5.1, 表5.3																																																																																																																																		
運 転				機械損料																																																																																																																																		
諸 雑 費		式	1	表5.6																																																																																																																																		
計																																																																																																																																						
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																																																																																			
グースアスファルトフィニッシャー	舗装幅 2.5~4.5m	機-18	運転労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 58 機械損料数量 → 1.56																																																																																																																																			
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																																																																																			
グースアスファルトフィニッシャー	舗装幅 2.5~4.5m	機-18	運転労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 58 60 機械損料数量 → 1.56																																																																																																																																			
積算上の注意事項	IV-1-④-4		(控え頁) 1/1																																																																																																																																			

改 正 理 由	一 部 改 正	改 正 現 行	備 考																																																																																								
現	行	改	正																																																																																								
<p>(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。</p> <p style="text-align: center;">表3.4 踏掛版 代表機労材規格一覧</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th colspan="2">代表機労材規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">機械</td> <td>K1</td> <td>コンクリートポンプ車 [トラック架装・ブーム式] 圧送能力 90～110m³/h</td> <td></td> </tr> <tr> <td>K2</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>K3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R1</td> <td>普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>型わく工</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>特殊作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>土木一般世話役</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">材料</td> <td>Z1</td> <td>生コンクリート 高炉 24-12-25 (20) W/C 55%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z2</td> <td>鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345 D13</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z3</td> <td>ゴム支承 コンクリートヒンジ用緩衝ゴム SBR 単層 10mm</td> <td>ゴム支承有りの場合</td> </tr> <tr> <td>Z4</td> <td>軽油 1.2号 バトルール給油</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S</td> <td>鉄筋工 加工・組立共 一般構造物</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	項目	代表機労材規格		備考	機械	K1	コンクリートポンプ車 [トラック架装・ブーム式] 圧送能力 90～110m ³ /h		K2	—		K3	—		労務	R1	普通作業員		R2	型わく工		R3	特殊作業員		R4	土木一般世話役		材料	Z1	生コンクリート 高炉 24-12-25 (20) W/C 55%		Z2	鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345 D13		Z3	ゴム支承 コンクリートヒンジ用緩衝ゴム SBR 単層 10mm	ゴム支承有りの場合	Z4	軽油 1.2号 バトルール給油		市場単価	S	鉄筋工 加工・組立共 一般構造物		→	<p>(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。</p> <p style="text-align: center;">表3.4 踏掛版 代表機労材規格一覧</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th colspan="2">代表機労材規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">機械</td> <td>K1</td> <td>コンクリートポンプ車 [トラック架装・ブーム式] 圧送能力 90～110m³/h</td> <td></td> </tr> <tr> <td>K2</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>K3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R1</td> <td>普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>型わく工</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>特殊作業員 土木一般世話役</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>土木一般世話役 特殊作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">材料</td> <td>Z1</td> <td>生コンクリート 高炉 24-12-25 (20) W/C 55%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z2</td> <td>鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345 D13</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z3</td> <td>ゴム支承 コンクリートヒンジ用緩衝ゴム SBR 単層 10mm</td> <td>ゴム支承有りの場合</td> </tr> <tr> <td>Z4</td> <td>軽油 1.2号 バトルール給油</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S</td> <td>鉄筋工 加工・組立共 一般構造物</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	項目	代表機労材規格		備考	機械	K1	コンクリートポンプ車 [トラック架装・ブーム式] 圧送能力 90～110m ³ /h		K2	—		K3	—		労務	R1	普通作業員		R2	型わく工		R3	特殊作業員 土木一般世話役		R4	土木一般世話役 特殊作業員		材料	Z1	生コンクリート 高炉 24-12-25 (20) W/C 55%		Z2	鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345 D13		Z3	ゴム支承 コンクリートヒンジ用緩衝ゴム SBR 単層 10mm	ゴム支承有りの場合	Z4	軽油 1.2号 バトルール給油		市場単価	S	鉄筋工 加工・組立共 一般構造物		記載の変更
項目	代表機労材規格		備考																																																																																								
機械	K1	コンクリートポンプ車 [トラック架装・ブーム式] 圧送能力 90～110m ³ /h																																																																																									
	K2	—																																																																																									
	K3	—																																																																																									
労務	R1	普通作業員																																																																																									
	R2	型わく工																																																																																									
	R3	特殊作業員																																																																																									
	R4	土木一般世話役																																																																																									
材料	Z1	生コンクリート 高炉 24-12-25 (20) W/C 55%																																																																																									
	Z2	鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345 D13																																																																																									
	Z3	ゴム支承 コンクリートヒンジ用緩衝ゴム SBR 単層 10mm	ゴム支承有りの場合																																																																																								
	Z4	軽油 1.2号 バトルール給油																																																																																									
市場単価	S	鉄筋工 加工・組立共 一般構造物																																																																																									
項目	代表機労材規格		備考																																																																																								
機械	K1	コンクリートポンプ車 [トラック架装・ブーム式] 圧送能力 90～110m ³ /h																																																																																									
	K2	—																																																																																									
	K3	—																																																																																									
労務	R1	普通作業員																																																																																									
	R2	型わく工																																																																																									
	R3	特殊作業員 土木一般世話役																																																																																									
	R4	土木一般世話役 特殊作業員																																																																																									
材料	Z1	生コンクリート 高炉 24-12-25 (20) W/C 55%																																																																																									
	Z2	鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345 D13																																																																																									
	Z3	ゴム支承 コンクリートヒンジ用緩衝ゴム SBR 単層 10mm	ゴム支承有りの場合																																																																																								
	Z4	軽油 1.2号 バトルール給油																																																																																									
市場単価	S	鉄筋工 加工・組立共 一般構造物																																																																																									
IV-1-⑥-4																																																																																											
積算上の注意事項			(控え頁) 1/1																																																																																								

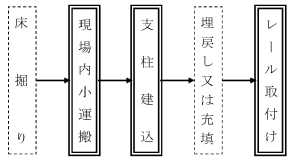
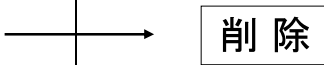
改正理由	一部改正	改正 現行	備 考																																																																																
	現 行	改 正																																																																																	
	<p>(6) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指定事項</th> <th>適 用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">ダウンザホールハンマ</td> <td>空圧式 掘削孔径φ152～191mm</td> <td rowspan="2">機—25</td> <td>機械損料数量 →1.48</td> <td>端末基礎（鋼管杭） 削孔</td> </tr> <tr> <td>空圧式 掘削孔径φ110～130mm</td> <td>機械損料数量 →1.47</td> <td>中間支柱・端末支柱 削孔</td> </tr> <tr> <td>空気圧縮機</td> <td>可搬式・エンジン駆動・スクリュ型（超低騒音型）・排出ガス対策型（第2次基準値）吐出量5.0～5.1m3/min</td> <td>機—24</td> <td>燃料消費量 →39 機械損料数量 →1.48</td> <td>端末基礎（鋼管杭） 削孔</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ガードレール支柱打込機</td> <td rowspan="2">エアブレーカ式 ブレーカ質量700kg級 打撃周波数530bpm</td> <td rowspan="2">機—19</td> <td>運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →43 機械損料数量 →1.48</td> <td>端末基礎（鋼管杭） 打込</td> </tr> <tr> <td>運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →43 機械損料数量 →1.47</td> <td>中間支柱・端末支柱 打込</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">ト ラ ッ ク</td> <td rowspan="6">クレーン装置付 ベーストラック 4～4.5t積・吊能力2.9t</td> <td rowspan="6">機—18</td> <td>運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →32 機械損料数量 →1.48</td> <td>端末基礎・端末金具 設置（鋼管杭）</td> </tr> <tr> <td>運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →32 機械損料数量 →1.47</td> <td>中間支柱・端末支柱 設置</td> </tr> <tr> <td>運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →32 機械損料数量 →1.30</td> <td>ワイヤロープ設置</td> </tr> <tr> <td>運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →33 機械損料数量 →1.26</td> <td>ターンバックル設置</td> </tr> <tr> <td>運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →34 機械損料数量 →1.40</td> <td>橋梁部基礎・支柱設置</td> </tr> <tr> <td>運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →32 機械損料数量 →1.48</td> <td>端末基礎・端末金具 設置（鋼管杭）</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適用単価表	指定事項	適 用	ダウンザホールハンマ	空圧式 掘削孔径φ152～191mm	機—25	機械損料数量 →1.48	端末基礎（鋼管杭） 削孔	空圧式 掘削孔径φ110～130mm	機械損料数量 →1.47	中間支柱・端末支柱 削孔	空気圧縮機	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型（超低騒音型）・排出ガス対策型（第2次基準値）吐出量5.0～5.1m3/min	機—24	燃料消費量 →39 機械損料数量 →1.48	端末基礎（鋼管杭） 削孔	ガードレール支柱打込機	エアブレーカ式 ブレーカ質量700kg級 打撃周波数530bpm	機—19	運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →43 機械損料数量 →1.48	端末基礎（鋼管杭） 打込	運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →43 機械損料数量 →1.47	中間支柱・端末支柱 打込	ト ラ ッ ク	クレーン装置付 ベーストラック 4～4.5t積・吊能力2.9t	機—18	運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →32 機械損料数量 →1.48	端末基礎・端末金具 設置（鋼管杭）	運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →32 機械損料数量 →1.47	中間支柱・端末支柱 設置	運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →32 機械損料数量 →1.30	ワイヤロープ設置	運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →33 機械損料数量 →1.26	ターンバックル設置	運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →34 機械損料数量 →1.40	橋梁部基礎・支柱設置	運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →32 機械損料数量 →1.48	端末基礎・端末金具 設置（鋼管杭）	<p>(6) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指定事項</th> <th>適 用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">ダウンザホールハンマ</td> <td>空圧式 掘削孔径φ152～191mm</td> <td rowspan="2">機—25</td> <td>機械損料数量 →1.48</td> <td>端末基礎（鋼管杭） 削孔</td> </tr> <tr> <td>空圧式 掘削孔径φ110～130mm</td> <td>機械損料数量 →1.47</td> <td>中間支柱・端末支柱 削孔</td> </tr> <tr> <td>空気圧縮機</td> <td>可搬式・エンジン駆動・スクリュ型（超低騒音型）・排出ガス対策型（第2次基準値）吐出量5.0～5.1m3/min</td> <td>機—24</td> <td>燃料消費量 →39 34 機械損料数量 →1.48</td> <td>端末基礎（鋼管杭） 削孔</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ガードレール支柱打込機</td> <td rowspan="2">エアブレーカ式 ブレーカ質量700kg級 打撃周波数530bpm</td> <td rowspan="2">機—19</td> <td>運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →43 機械損料数量 →1.48</td> <td>端末基礎（鋼管杭） 打込</td> </tr> <tr> <td>運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →43 機械損料数量 →1.47</td> <td>中間支柱・端末支柱 打込</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">ト ラ ッ ク</td> <td rowspan="6">クレーン装置付 ベーストラック 4～4.5t積・吊能力2.9t</td> <td rowspan="6">機—18</td> <td>運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →32 30 機械損料数量 →1.48</td> <td>端末基礎・端末金具 設置（鋼管杭）</td> </tr> <tr> <td>運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →32 30 機械損料数量 →1.47</td> <td>中間支柱・端末支柱 設置</td> </tr> <tr> <td>運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →32 30 機械損料数量 →1.30</td> <td>ワイヤロープ設置</td> </tr> <tr> <td>運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →33 31 機械損料数量 →1.26</td> <td>ターンバックル設置</td> </tr> <tr> <td>運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →34 31 機械損料数量 →1.40</td> <td>橋梁部基礎・支柱設置</td> </tr> <tr> <td>運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →32 機械損料数量 →1.48</td> <td>端末基礎・端末金具 設置（鋼管杭）</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適用単価表	指定事項	適 用	ダウンザホールハンマ	空圧式 掘削孔径φ152～191mm	機—25	機械損料数量 →1.48	端末基礎（鋼管杭） 削孔	空圧式 掘削孔径φ110～130mm	機械損料数量 →1.47	中間支柱・端末支柱 削孔	空気圧縮機	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型（超低騒音型）・排出ガス対策型（第2次基準値）吐出量5.0～5.1m3/min	機—24	燃料消費量 → 39 34 機械損料数量 →1.48	端末基礎（鋼管杭） 削孔	ガードレール支柱打込機	エアブレーカ式 ブレーカ質量700kg級 打撃周波数530bpm	機—19	運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →43 機械損料数量 →1.48	端末基礎（鋼管杭） 打込	運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →43 機械損料数量 →1.47	中間支柱・端末支柱 打込	ト ラ ッ ク	クレーン装置付 ベーストラック 4～4.5t積・吊能力2.9t	機—18	運転労務数量 →1.00 燃料消費量 → 32 30 機械損料数量 →1.48	端末基礎・端末金具 設置（鋼管杭）	運転労務数量 →1.00 燃料消費量 → 32 30 機械損料数量 →1.47	中間支柱・端末支柱 設置	運転労務数量 →1.00 燃料消費量 → 32 30 機械損料数量 →1.30	ワイヤロープ設置	運転労務数量 →1.00 燃料消費量 → 33 31 機械損料数量 →1.26	ターンバックル設置	運転労務数量 →1.00 燃料消費量 → 34 31 機械損料数量 →1.40	橋梁部基礎・支柱設置	運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →32 機械損料数量 →1.48	端末基礎・端末金具 設置（鋼管杭）	<p>記載の修正・削除 （歩掛改定に伴う）</p>
機 械 名	規 格	適用単価表	指定事項	適 用																																																																															
ダウンザホールハンマ	空圧式 掘削孔径φ152～191mm	機—25	機械損料数量 →1.48	端末基礎（鋼管杭） 削孔																																																																															
	空圧式 掘削孔径φ110～130mm		機械損料数量 →1.47	中間支柱・端末支柱 削孔																																																																															
空気圧縮機	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型（超低騒音型）・排出ガス対策型（第2次基準値）吐出量5.0～5.1m3/min	機—24	燃料消費量 →39 機械損料数量 →1.48	端末基礎（鋼管杭） 削孔																																																																															
ガードレール支柱打込機	エアブレーカ式 ブレーカ質量700kg級 打撃周波数530bpm	機—19	運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →43 機械損料数量 →1.48	端末基礎（鋼管杭） 打込																																																																															
			運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →43 機械損料数量 →1.47	中間支柱・端末支柱 打込																																																																															
ト ラ ッ ク	クレーン装置付 ベーストラック 4～4.5t積・吊能力2.9t	機—18	運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →32 機械損料数量 →1.48	端末基礎・端末金具 設置（鋼管杭）																																																																															
			運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →32 機械損料数量 →1.47	中間支柱・端末支柱 設置																																																																															
			運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →32 機械損料数量 →1.30	ワイヤロープ設置																																																																															
			運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →33 機械損料数量 →1.26	ターンバックル設置																																																																															
			運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →34 機械損料数量 →1.40	橋梁部基礎・支柱設置																																																																															
			運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →32 機械損料数量 →1.48	端末基礎・端末金具 設置（鋼管杭）																																																																															
機 械 名	規 格	適用単価表	指定事項	適 用																																																																															
ダウンザホールハンマ	空圧式 掘削孔径φ152～191mm	機—25	機械損料数量 →1.48	端末基礎（鋼管杭） 削孔																																																																															
	空圧式 掘削孔径φ110～130mm		機械損料数量 →1.47	中間支柱・端末支柱 削孔																																																																															
空気圧縮機	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型（超低騒音型）・排出ガス対策型（第2次基準値）吐出量5.0～5.1m3/min	機—24	燃料消費量 → 39 34 機械損料数量 →1.48	端末基礎（鋼管杭） 削孔																																																																															
ガードレール支柱打込機	エアブレーカ式 ブレーカ質量700kg級 打撃周波数530bpm	機—19	運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →43 機械損料数量 →1.48	端末基礎（鋼管杭） 打込																																																																															
			運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →43 機械損料数量 →1.47	中間支柱・端末支柱 打込																																																																															
ト ラ ッ ク	クレーン装置付 ベーストラック 4～4.5t積・吊能力2.9t	機—18	運転労務数量 →1.00 燃料消費量 → 32 30 機械損料数量 →1.48	端末基礎・端末金具 設置（鋼管杭）																																																																															
			運転労務数量 →1.00 燃料消費量 → 32 30 機械損料数量 →1.47	中間支柱・端末支柱 設置																																																																															
			運転労務数量 →1.00 燃料消費量 → 32 30 機械損料数量 →1.30	ワイヤロープ設置																																																																															
			運転労務数量 →1.00 燃料消費量 → 33 31 機械損料数量 →1.26	ターンバックル設置																																																																															
			運転労務数量 →1.00 燃料消費量 → 34 31 機械損料数量 →1.40	橋梁部基礎・支柱設置																																																																															
			運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →32 機械損料数量 →1.48	端末基礎・端末金具 設置（鋼管杭）																																																																															
IV-2-①-15																																																																																			
積算上の注意事項			(控え頁) 1/1																																																																																

工 種	落石防止網(繊維網)設置工
-----	---------------

改正理由	廃止	改正 現行	備考																																																																						
	<p>現 行</p> <p>①-3 落石防止網(繊維網)設置工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、落石防止網(繊維網)の設置に適用する。</p> <p>2. 施工歩掛 落石防止網(繊維網)設置の歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表2.1 落石防止網(繊維網)設置歩掛 (100㎡当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ネ ッ ト</td> <td>ポリエチレン37.5 × 37.5</td> <td>㎡</td> <td>101.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>5.2</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 仮設材として使用する場合は損率を30%とする。 2. 撤去する場合は上記歩掛の普通作業員の50%とする。</p> <p>3. 単 価 表 (1) 落石防止網(繊維網)設置100㎡当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">施工歩掛コード</th> <th colspan="2">WB420710</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>名 称</td> <td>規 格</td> <td>単 位</td> <td>数 量</td> <td>摘 要</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>5.2</td> <td>表2.1</td> </tr> <tr> <td>ネ ッ ト</td> <td>ポリエチレン37.5 × 37.5</td> <td>㎡</td> <td>101.3</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>4. 施工単価入力基準表 (1) 落石防止網(繊維網)設置</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工歩掛コード</th> <th>WB420710</th> <th>施工単位</th> <th>㎡</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>施 工 区 分</td> <td colspan="3">入 力 条 件</td> </tr> <tr> <td></td> <td>J 1</td> <td colspan="2">J 2</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">各 種</td> <td>設置条件</td> <td colspan="2">作業区分</td> </tr> <tr> <td>①本設置</td> <td colspan="2">①設置</td> </tr> <tr> <td>②仮設置</td> <td colspan="2">②撤去</td> </tr> <tr> <td></td> <td>③撤去・再設置</td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) J 2条件で①及び③を選択した場合は、ネット単価(Y-1195000) [円/㎡] を単価登録すること。</p> <p style="text-align: center;">IV-2-①-17</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	ネ ッ ト	ポリエチレン37.5 × 37.5	㎡	101.3		普 通 作 業 員		人	5.2		施工歩掛コード		WB420710		名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普 通 作 業 員		人	5.2	表2.1	ネ ッ ト	ポリエチレン37.5 × 37.5	㎡	101.3	"	諸 雑 費		式	1		計					施工歩掛コード	WB420710	施工単位	㎡	施 工 区 分	入 力 条 件				J 1	J 2		各 種	設置条件	作業区分		①本設置	①設置		②仮設置	②撤去			③撤去・再設置			<p>改 正 現 行</p> <p style="text-align: center;">削除</p>	<p>備 考</p> <p style="text-align: center;">歩掛の廃止</p>
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																					
ネ ッ ト	ポリエチレン37.5 × 37.5	㎡	101.3																																																																						
普 通 作 業 員		人	5.2																																																																						
施工歩掛コード		WB420710																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																					
普 通 作 業 員		人	5.2	表2.1																																																																					
ネ ッ ト	ポリエチレン37.5 × 37.5	㎡	101.3	"																																																																					
諸 雑 費		式	1																																																																						
計																																																																									
施工歩掛コード	WB420710	施工単位	㎡																																																																						
施 工 区 分	入 力 条 件																																																																								
	J 1	J 2																																																																							
各 種	設置条件	作業区分																																																																							
	①本設置	①設置																																																																							
	②仮設置	②撤去																																																																							
	③撤去・再設置																																																																								
積算上の注意事項			<p>(控え頁)</p> <p style="text-align: center;">1/1</p>																																																																						

改正理由	一部改正	改正 現行	備 考																																																									
	現 行	改 正																																																										
	<p>(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。</p> <p style="text-align: center;">表3.2 基礎ブロック、鋼管基礎 代表機材規格一覧</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>代表機材規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">機械</td> <td>K 1 小型バックホウ（クローラ型）〔標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第2次基準値）〕山積0.11m³（平積0.08m³）吊能力0.8t</td> <td>基礎ブロックで門扉の場合</td> </tr> <tr> <td>油圧ブレーカ バケット容量 0.1m³ 対応（ベースマシン含む）</td> <td>・賃料 ・鋼管基礎で支柱高さ・門柱高 2m を超え 2.5m 以下の場合</td> </tr> <tr> <td>K 2 K 3</td> <td>— —</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R 1 R 2 R 3 R 4</td> <td>普通作業員 土木一般世話役 特殊作業員 —</td> <td>鋼管基礎の場合</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">材料</td> <td>Z 1 基礎ブロック フェンス用ブロック 20×20×45(cm)</td> <td>基礎ブロックの場合</td> </tr> <tr> <td>鋼管基礎 φ101.6×3.2×600</td> <td>支柱高さ・門柱高 2m 以下の場合</td> </tr> <tr> <td>鋼管基礎 φ101.6×3.2×1,050</td> <td>支柱高さ・門柱高 2m 超えの場合</td> </tr> <tr> <td>Z 2 Z 3 Z 4</td> <td>軽油 1.2号 バトロール給油 — —</td> <td>・基礎ブロックで門扉の場合 ・鋼管基礎で支柱高さ・門柱高 2m を超え 2.5m 以下の場合</td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S</td> <td>—</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	項目	代表機材規格	備考	機械	K 1 小型バックホウ（クローラ型）〔標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第2次基準値）〕山積0.11m ³ （平積0.08m ³ ）吊能力0.8t	基礎ブロックで門扉の場合	油圧ブレーカ バケット容量 0.1m ³ 対応（ベースマシン含む）	・賃料 ・鋼管基礎で支柱高さ・門柱高 2m を超え 2.5m 以下の場合	K 2 K 3	— —	労務	R 1 R 2 R 3 R 4	普通作業員 土木一般世話役 特殊作業員 —	鋼管基礎の場合	材料	Z 1 基礎ブロック フェンス用ブロック 20×20×45(cm)	基礎ブロックの場合	鋼管基礎 φ101.6×3.2×600	支柱高さ・門柱高 2m 以下の場合	鋼管基礎 φ101.6×3.2×1,050	支柱高さ・門柱高 2m 超えの場合	Z 2 Z 3 Z 4	軽油 1.2号 バトロール給油 — —	・基礎ブロックで門扉の場合 ・鋼管基礎で支柱高さ・門柱高 2m を超え 2.5m 以下の場合	市場単価	S	—		→	<p>(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。</p> <p style="text-align: center;">表3.2 基礎ブロック、鋼管基礎 代表機材規格一覧</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>代表機材規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">機械</td> <td>K 1 小型バックホウ（クローラ型）〔標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第2次基準値）〕山積0.11m³（平積0.08m³）吊能力0.8t</td> <td>基礎ブロックで門扉の場合</td> </tr> <tr> <td>油圧ブレーカ バケット容量 0.1m³ 対応（ベースマシン含む）</td> <td>・賃料 ・鋼管基礎で支柱高さ・門柱高 2m を超え 2.5m 以下の場合</td> </tr> <tr> <td>K 2 K 3</td> <td>— —</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R 1 R 2 R 3 R 4</td> <td>普通作業員 土木一般世話役（特殊） 特殊作業員土木一般世話役 特殊作業員</td> <td>鋼管基礎の場合 鋼管基礎の場合</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">材料</td> <td>Z 1 基礎ブロック フェンス用ブロック 20×20×45(cm)</td> <td>基礎ブロックの場合</td> </tr> <tr> <td>鋼管基礎 φ101.6×3.2×600</td> <td>支柱高さ・門柱高 2m 以下の場合</td> </tr> <tr> <td>鋼管基礎 φ101.6×3.2×1,050</td> <td>支柱高さ・門柱高 2m 超え 2.5m 以下の場合</td> </tr> <tr> <td>Z 2 Z 3 Z 4</td> <td>軽油 1.2号 バトロール給油 — —</td> <td>・基礎ブロックで門扉の場合 ・鋼管基礎で支柱高さ・門柱高 2m を超え 2.5m 以下の場合</td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S</td> <td>—</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	項目	代表機材規格	備考	機械	K 1 小型バックホウ（クローラ型）〔標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第2次基準値）〕山積0.11m ³ （平積0.08m ³ ）吊能力0.8t	基礎ブロックで門扉の場合	油圧ブレーカ バケット容量 0.1m ³ 対応（ベースマシン含む）	・賃料 ・鋼管基礎で支柱高さ・門柱高 2m を超え 2.5m 以下の場合	K 2 K 3	— —	労務	R 1 R 2 R 3 R 4	普通作業員 土木一般世話役 （特殊） 特殊作業員 土木一般世話役 特殊作業員	鋼管基礎の場合 鋼管基礎の場合	材料	Z 1 基礎ブロック フェンス用ブロック 20×20×45(cm)	基礎ブロックの場合	鋼管基礎 φ101.6×3.2×600	支柱高さ・門柱高 2m 以下の場合	鋼管基礎 φ101.6×3.2×1,050	支柱高さ・門柱高 2m 超え 2.5m 以下 の場合	Z 2 Z 3 Z 4	軽油 1.2号 バトロール給油 — —	・基礎ブロックで門扉の場合 ・鋼管基礎で支柱高さ・門柱高 2m を超え 2.5m 以下の場合	市場単価	S	—		記載の変更
項目	代表機材規格	備考																																																										
機械	K 1 小型バックホウ（クローラ型）〔標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第2次基準値）〕山積0.11m ³ （平積0.08m ³ ）吊能力0.8t	基礎ブロックで門扉の場合																																																										
	油圧ブレーカ バケット容量 0.1m ³ 対応（ベースマシン含む）	・賃料 ・鋼管基礎で支柱高さ・門柱高 2m を超え 2.5m 以下の場合																																																										
	K 2 K 3	— —																																																										
労務	R 1 R 2 R 3 R 4	普通作業員 土木一般世話役 特殊作業員 —	鋼管基礎の場合																																																									
	材料	Z 1 基礎ブロック フェンス用ブロック 20×20×45(cm)	基礎ブロックの場合																																																									
		鋼管基礎 φ101.6×3.2×600	支柱高さ・門柱高 2m 以下の場合																																																									
		鋼管基礎 φ101.6×3.2×1,050	支柱高さ・門柱高 2m 超えの場合																																																									
Z 2 Z 3 Z 4	軽油 1.2号 バトロール給油 — —	・基礎ブロックで門扉の場合 ・鋼管基礎で支柱高さ・門柱高 2m を超え 2.5m 以下の場合																																																										
市場単価	S	—																																																										
項目	代表機材規格	備考																																																										
機械	K 1 小型バックホウ（クローラ型）〔標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第2次基準値）〕山積0.11m ³ （平積0.08m ³ ）吊能力0.8t	基礎ブロックで門扉の場合																																																										
	油圧ブレーカ バケット容量 0.1m ³ 対応（ベースマシン含む）	・賃料 ・鋼管基礎で支柱高さ・門柱高 2m を超え 2.5m 以下の場合																																																										
	K 2 K 3	— —																																																										
労務	R 1 R 2 R 3 R 4	普通作業員 土木一般世話役 （特殊） 特殊作業員 土木一般世話役 特殊作業員	鋼管基礎の場合 鋼管基礎の場合																																																									
	材料	Z 1 基礎ブロック フェンス用ブロック 20×20×45(cm)	基礎ブロックの場合																																																									
		鋼管基礎 φ101.6×3.2×600	支柱高さ・門柱高 2m 以下の場合																																																									
		鋼管基礎 φ101.6×3.2×1,050	支柱高さ・門柱高 2m 超え 2.5m 以下 の場合																																																									
Z 2 Z 3 Z 4	軽油 1.2号 バトロール給油 — —	・基礎ブロックで門扉の場合 ・鋼管基礎で支柱高さ・門柱高 2m を超え 2.5m 以下の場合																																																										
市場単価	S	—																																																										
	IV-2-①-21																																																											
積算上の注意事項			(控え頁) 1/1																																																									

工 種	ボックスビーム設置工
-----	------------

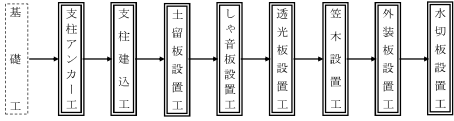
改正理由	廃止		改正 現行	
現 行	改 正			備 考
<p>①-9 ボックスビーム設置工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、ボックスビームの設置に適用する。</p> <p>1-1 適用出来る範囲 (1) ボックスビーム設置（材料込みの新設設置） (2) 再利用設置の場合（設置手間のみの流用品）</p> <p>1-2 適用出来ない範囲 (1) 撤去の場合</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p>  <p>(注) 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。</p> <p>IV-2-①-47</p>				<p>歩掛の廃止</p>
<p>積算上の注意事項</p>				<p>(控え頁) 1/4</p>

改正理由	廃止	改正 現 行																												
現 行		改 正		備 考																										
<p>3. 施工パッケージ 3-1 ボックスビーム (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 ボックスビーム 積算条件区分一覧 (積算単位：m)</p> <table border="1" data-bbox="367 624 909 995"> <thead> <tr> <th>作業区分</th> <th>施工内容</th> <th>規格・仕様</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="14">設置</td> <td rowspan="5">支柱及びレール</td> <td>土中建込 Gb-Am-2E メッキ</td> </tr> <tr> <td>土中建込 Gb-Bm-2E メッキ</td> </tr> <tr> <td>コンクリート建込 Gb-Am-2B メッキ</td> </tr> <tr> <td>コンクリート建込 Gb-Bm-2B メッキ</td> </tr> <tr> <td>各種</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">支柱のみ</td> <td>土中建込 Am-2E メッキ</td> </tr> <tr> <td>土中建込 Bm-2E メッキ</td> </tr> <tr> <td>コンクリート建込 Am-2B メッキ</td> </tr> <tr> <td>コンクリート建込 Bm-2B メッキ</td> </tr> <tr> <td>各種</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">レールのみ</td> <td>Am メッキ</td> </tr> <tr> <td>Bm メッキ</td> </tr> <tr> <td>各種</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">再利用設置</td> <td>支柱及びレール</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>支柱のみ</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>レールのみ</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は、ボックスビームの支柱建込、レール取付、現場内小運搬等、その施工に必要な全ての労務・材料費（損料等を含む）を含む。 2. 支柱間隔は2m/本を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">IV-2-①-48</p>		作業区分	施工内容	規格・仕様	設置	支柱及びレール	土中建込 Gb-Am-2E メッキ	土中建込 Gb-Bm-2E メッキ	コンクリート建込 Gb-Am-2B メッキ	コンクリート建込 Gb-Bm-2B メッキ	各種	支柱のみ	土中建込 Am-2E メッキ	土中建込 Bm-2E メッキ	コンクリート建込 Am-2B メッキ	コンクリート建込 Bm-2B メッキ	各種	レールのみ	Am メッキ	Bm メッキ	各種	再利用設置	支柱及びレール	—	支柱のみ	—	レールのみ	—	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">削除</div>	<p>歩掛の廃止</p>
作業区分	施工内容	規格・仕様																												
設置	支柱及びレール	土中建込 Gb-Am-2E メッキ																												
		土中建込 Gb-Bm-2E メッキ																												
		コンクリート建込 Gb-Am-2B メッキ																												
		コンクリート建込 Gb-Bm-2B メッキ																												
		各種																												
	支柱のみ	土中建込 Am-2E メッキ																												
		土中建込 Bm-2E メッキ																												
		コンクリート建込 Am-2B メッキ																												
		コンクリート建込 Bm-2B メッキ																												
		各種																												
	レールのみ	Am メッキ																												
		Bm メッキ																												
		各種																												
	再利用設置	支柱及びレール	—																											
支柱のみ		—																												
レールのみ		—																												
積算上の注意事項			<p>(控え頁)</p> <p>2/4</p>																											

改正理由	廃止		改正	備考																																															
	現	行	現 行																																																
<p>(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。</p> <p style="text-align: center;">表3.2 ボックスビーム 代表機材規格一覧</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>代表機材規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">機械</td> <td>K1</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>K2</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>K3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R1</td> <td>普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="6">材料</td> <td>Z1</td> <td>ボックスビーム 土中建込 Gh-Am-2E メッキ</td> <td>支柱及びレールを設置する場合</td> </tr> <tr> <td>Z1</td> <td>支柱 Am-2E 高さ 125×辺 60×厚 6×長さ 1,960mm メッキ</td> <td>支柱のみを設置する場合</td> </tr> <tr> <td>Z1</td> <td>ビーム Am 厚 4.5×横 200×縦 200×長さ 5,990mm メッキ</td> <td>レールのみを設置する場合</td> </tr> <tr> <td>Z2</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z4</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S</td> <td>—</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">IV-2-①-49</p>	項目	代表機材規格	備考	機械	K1	—		K2	—		K3	—		労務	R1	普通作業員		R2	—		R3	—		R4	—		材料	Z1	ボックスビーム 土中建込 Gh-Am-2E メッキ	支柱及びレールを設置する場合	Z1	支柱 Am-2E 高さ 125×辺 60×厚 6×長さ 1,960mm メッキ	支柱のみを設置する場合	Z1	ビーム Am 厚 4.5×横 200×縦 200×長さ 5,990mm メッキ	レールのみを設置する場合	Z2	—		Z3	—		Z4	—		市場単価	S	—		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">削除</div>	<p>歩掛の廃止</p>
	項目	代表機材規格	備考																																																
機械	K1	—																																																	
	K2	—																																																	
	K3	—																																																	
労務	R1	普通作業員																																																	
	R2	—																																																	
	R3	—																																																	
	R4	—																																																	
材料	Z1	ボックスビーム 土中建込 Gh-Am-2E メッキ	支柱及びレールを設置する場合																																																
	Z1	支柱 Am-2E 高さ 125×辺 60×厚 6×長さ 1,960mm メッキ	支柱のみを設置する場合																																																
	Z1	ビーム Am 厚 4.5×横 200×縦 200×長さ 5,990mm メッキ	レールのみを設置する場合																																																
	Z2	—																																																	
	Z3	—																																																	
	Z4	—																																																	
市場単価	S	—																																																	
積算上の注意事項				<p>(控え頁)</p> <p>3/4</p>																																															

改正理由	廃止	改正 — 現行																					
現 行		改 正																					
<p>4. 施工単価入力基準表 (1) ボックスビーム</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">パッケージコード</td> <td style="width: 15%;">CB421410</td> <td style="width: 15%;">施工単位</td> <td style="width: 15%;">m</td> </tr> <tr> <td>施工区分</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">入 力 条 件</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">J 1</td> <td style="text-align: center;">J 2</td> <td style="text-align: center;">J 3</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">作業区分</td> <td style="text-align: center;">施工内容</td> <td style="text-align: center;">規格・仕様</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">各 種</td> <td> ①設置 ②再利用設置 </td> <td> ①支柱及びレール ②支柱のみ ③レールのみ </td> <td> ①土中建込 Gb-Am-2E メッキ ②土中建込 Gb-Bm-2E メッキ ③コンクリート建込 Gb-Am-2B メッキ ④コンクリート建込 Gb-Bm-2B メッキ ⑤各種（支柱及びレール） ⑥土中建込 Am-2E メッキ ⑦土中建込 Bm-2E メッキ ⑧コンクリート建込 Am-2B メッキ ⑨コンクリート建込 Bm-2B メッキ ⑩各種（支柱のみ） ⑪Am メッキ ⑫Bm メッキ ⑬各種（レールのみ） </td> </tr> </table> <p>(注) 1. J 1条件で①、J 2条件で①を選択した場合は、J 3条件の⑥～⑬は選択出来ない。 2. J 1条件で①、J 2条件で②を選択した場合は、J 3条件の①～⑤および⑩～⑬は選択出来ない。 3. J 1条件で①、J 2条件で③を選択した場合は、J 3条件の①～⑩は選択出来ない。 4. J 1条件で②を選択した場合は、J 3条件は選択する必要はない。 5. J 3条件で①～⑤を選択した場合は、ボックスビーム単価 (Y-1188101) [円/m]を単価登録すること。 6. J 3条件で⑥～⑩を選択した場合は、支柱単価 (Y-1188001) [円/m]を単価登録すること。 7. J 3条件で⑪～⑬を選択した場合は、レール単価(付属品含む) (Y-1188002) [円/m]を単価登録すること。 8. 支柱間隔は2 m/本を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">IV-2-①-50</p>		パッケージコード	CB421410	施工単位	m	施工区分	入 力 条 件				J 1	J 2	J 3		作業区分	施工内容	規格・仕様	各 種	①設置 ②再利用設置	①支柱及びレール ②支柱のみ ③レールのみ	①土中建込 Gb-Am-2E メッキ ②土中建込 Gb-Bm-2E メッキ ③コンクリート建込 Gb-Am-2B メッキ ④コンクリート建込 Gb-Bm-2B メッキ ⑤各種（支柱及びレール） ⑥土中建込 Am-2E メッキ ⑦土中建込 Bm-2E メッキ ⑧コンクリート建込 Am-2B メッキ ⑨コンクリート建込 Bm-2B メッキ ⑩各種（支柱のみ） ⑪Am メッキ ⑫Bm メッキ ⑬各種（レールのみ）	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">削除</div>	備考
パッケージコード	CB421410	施工単位	m																				
施工区分	入 力 条 件																						
	J 1	J 2	J 3																				
	作業区分	施工内容	規格・仕様																				
各 種	①設置 ②再利用設置	①支柱及びレール ②支柱のみ ③レールのみ	①土中建込 Gb-Am-2E メッキ ②土中建込 Gb-Bm-2E メッキ ③コンクリート建込 Gb-Am-2B メッキ ④コンクリート建込 Gb-Bm-2B メッキ ⑤各種（支柱及びレール） ⑥土中建込 Am-2E メッキ ⑦土中建込 Bm-2E メッキ ⑧コンクリート建込 Am-2B メッキ ⑨コンクリート建込 Bm-2B メッキ ⑩各種（支柱のみ） ⑪Am メッキ ⑫Bm メッキ ⑬各種（レールのみ）																				
積算上の注意事項			(控え頁) 4/4																				

工 種	しゃ音壁設置工
-----	---------

改正理由	一部改正	改正 現行	備考
現	行	改	正
備	考	備	考
<p>② しゃ音壁設置工</p> <p>②-1 しゃ音壁設置工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、しゃ音壁設置工のうち、支柱アンカー工、支柱建込工、しゃ音板・透光板取付工及び土留板・笠木・外装板・水切板取付工で、しゃ音板高さ（下部構造物の高さを含まない）8 m以下に適用する。 なお、支柱の取付方法は付図に示す形式のものとし、支柱の取付形式は、埋設アンカー方式をA型、穿孔アンカー方式をB型と分類する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p>  <p>(注) 1. 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。 2. 必要な工種のみ計上する。</p>	<p>② しゃ音壁設置工</p> <p>②-1 しゃ音壁設置工</p> <p>現行どおり</p>	記載の変更	
IV-2-②-1			
積算上の注意事項			(控え頁) 1/9

改 正 理 由	一 部 改 正	改 正 現 行	備 考																																																																														
現	行	改	正																																																																														
	<p>3-7 しゃ音板・透光板取付 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.8 しゃ音板・透光板取付 積算条件区分一覧 (積算単位：m2)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工区分</th> <th>設置高さ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">しゃ音板</td> <td>4m 以下</td> </tr> <tr> <td>4m を超え 8m 以下</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">透光板</td> <td>4m 以下</td> </tr> <tr> <td>4m を超え 8m 以下</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は、しゃ音板、透光板、シール材及び落下防止具、下段パネルの設置作業の他、ハンマー・ラチェットレンチ・脚立の損耗費、固定金具・シール材等の費用等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。ただし、しゃ音板・透光板（材料費）、落下防止索（材料費）及び下段パネル（材料費）は含まない。 2. しゃ音板・透光板、落下防止索及び下段パネルの材料費は別途計上する。 3. 高さは、下部構造物等を含めないしゃ音板及び透光板のみの高さとする。</p> <p>(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。</p> <p style="text-align: center;">表3.9 しゃ音板・透光板取付 代表機材規格一覧</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>代表機材規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">機械</td> <td>K 1 高所作業車 [トラック架装・垂直昇降・フラット-A型] 作業床高 13.2m 積載荷重 1000kg</td> <td>4m を超え 8m 以下の場合</td> </tr> <tr> <td>K 2 トラック [クレーン装置付] ベーストラック 4~4.5t 積 吊能力 2.9t</td> <td></td> </tr> <tr> <td>K 3 -</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R 1 とび工</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 2 運転手 (特殊)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 3 普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 4 土木一般世話役</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">材料</td> <td>Z 1 軽油 1.2号 バトロール給油</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 2 -</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 3 -</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 4 -</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S -</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">IV-2-②-5</p>	施工区分	設置高さ	しゃ音板	4m 以下	4m を超え 8m 以下	透光板	4m 以下	4m を超え 8m 以下	項目	代表機材規格	備考	機械	K 1 高所作業車 [トラック架装・垂直昇降・フラット-A型] 作業床高 13.2m 積載荷重 1000kg	4m を超え 8m 以下の場合	K 2 トラック [クレーン装置付] ベーストラック 4~4.5t 積 吊能力 2.9t		K 3 -		労務	R 1 とび工		R 2 運転手 (特殊)		R 3 普通作業員		R 4 土木一般世話役		材料	Z 1 軽油 1.2号 バトロール給油		Z 2 -		Z 3 -		Z 4 -		市場単価	S -		<p>3-7 しゃ音板・透光板取付 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.8 しゃ音板・透光板取付 積算条件区分一覧 (積算単位：m2)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工区分</th> <th>設置高さ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">しゃ音板</td> <td>4m 以下</td> </tr> <tr> <td>4m を超え 8m 以下</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">透光板</td> <td>4m 以下</td> </tr> <tr> <td>4m を超え 8m 以下</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は、しゃ音板、透光板、シール材及び落下防止具、下段パネルの設置作業の他、ハンマー・ラチェットレンチ・脚立の損耗費、固定金具・シール材等の費用等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。ただし、しゃ音板・透光板（材料費）、落下防止索（材料費）及び下段パネル（材料費）は含まない。 2. しゃ音板・透光板、落下防止索及び下段パネルの材料費は別途計上する。 3. 高さは、下部構造物等を含めないしゃ音板及び透光板のみの高さとする。</p> <p>(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。</p> <p style="text-align: center;">表3.9 しゃ音板・透光板取付 代表機材規格一覧</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>代表機材規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">機械</td> <td>K 1 高所作業車 [トラック架装・垂直昇降・フラット-A型] 作業床高 13.2m 積載荷重 1000kg</td> <td>4m を超え 8m 以下の場合</td> </tr> <tr> <td>K 2 トラック [クレーン装置付] ベーストラック 4~4.5t 積 吊能力 2.9t</td> <td></td> </tr> <tr> <td>K 3 -</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R 1 とび工</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 2 運転手 (特殊)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 3 普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 4 土木一般世話役</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">材料</td> <td>Z 1 軽油 1.2号 バトロール給油</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 2 -</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 3 -</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 4 -</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S -</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">記載の変更</p>	施工区分	設置高さ	しゃ音板	4m 以下	4m を超え 8m 以下	透光板	4m 以下	4m を超え 8m 以下	項目	代表機材規格	備考	機械	K 1 高所作業車 [トラック架装・垂直昇降・フラット-A型] 作業床高 13.2m 積載荷重 1000kg	4m を超え 8m 以下の場合	K 2 トラック [クレーン装置付] ベーストラック 4~4.5t 積 吊能力 2.9t		K 3 -		労務	R 1 とび工		R 2 運転手 (特殊)		R 3 普通作業員		R 4 土木一般世話役		材料	Z 1 軽油 1.2号 バトロール給油		Z 2 -		Z 3 -		Z 4 -		市場単価	S -		(控え頁) 2/9
施工区分	設置高さ																																																																																
しゃ音板	4m 以下																																																																																
	4m を超え 8m 以下																																																																																
透光板	4m 以下																																																																																
	4m を超え 8m 以下																																																																																
項目	代表機材規格	備考																																																																															
機械	K 1 高所作業車 [トラック架装・垂直昇降・フラット-A型] 作業床高 13.2m 積載荷重 1000kg	4m を超え 8m 以下の場合																																																																															
	K 2 トラック [クレーン装置付] ベーストラック 4~4.5t 積 吊能力 2.9t																																																																																
	K 3 -																																																																																
労務	R 1 とび工																																																																																
	R 2 運転手 (特殊)																																																																																
	R 3 普通作業員																																																																																
	R 4 土木一般世話役																																																																																
材料	Z 1 軽油 1.2号 バトロール給油																																																																																
	Z 2 -																																																																																
	Z 3 -																																																																																
	Z 4 -																																																																																
市場単価	S -																																																																																
施工区分	設置高さ																																																																																
しゃ音板	4m 以下																																																																																
	4m を超え 8m 以下																																																																																
透光板	4m 以下																																																																																
	4m を超え 8m 以下																																																																																
項目	代表機材規格	備考																																																																															
機械	K 1 高所作業車 [トラック架装・垂直昇降・フラット-A型] 作業床高 13.2m 積載荷重 1000kg	4m を超え 8m 以下の場合																																																																															
	K 2 トラック [クレーン装置付] ベーストラック 4~4.5t 積 吊能力 2.9t																																																																																
	K 3 -																																																																																
労務	R 1 とび工																																																																																
	R 2 運転手 (特殊)																																																																																
	R 3 普通作業員																																																																																
	R 4 土木一般世話役																																																																																
材料	Z 1 軽油 1.2号 バトロール給油																																																																																
	Z 2 -																																																																																
	Z 3 -																																																																																
	Z 4 -																																																																																
市場単価	S -																																																																																
積算上の注意事項																																																																																	

改正理由	一部改正	改正 <hr/> 現 行	備 考																																																																																														
	現 行	改 正																																																																																															
	<p>3-11 笠木取付 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.13 笠木取付 積算条件区分一覧 (積算単位：m)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr><td style="text-align: center;">設置高さ</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">4m 以下</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">4m を超え 8m 以下</td></tr> </table> <p>(注) 1. 上表は、笠木の取付作業の他、脚立及びインパクトレンチの損料、電力に関する経費等の費用等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。ただし、笠木（材料費）は含まない。 2. 笠木の材料費は別途計上する。</p> <p>(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。</p> <p style="text-align: center;">表3.14 笠木取付 代表機材規格一覧</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th colspan="2">項目</th> <th>代表機材規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">機械</td> <td>K 1</td> <td>高所作業車 [トラック架装・垂直昇降・プラットフォーム型] 作業床高 13.2m 積載荷重 1,000kg</td> <td>4m を超え 8m 以下の 場合</td> </tr> <tr> <td>K 2</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>K 3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R 1</td> <td>普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 2</td> <td>運転手（特殊）</td> <td>4m を超え 8m 以下の 場合</td> </tr> <tr> <td>R 3</td> <td>特殊作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 4</td> <td>土木一般世話役</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">材料</td> <td>Z 1</td> <td>軽油 1.2号 バトロール給油</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 2</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 4</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S</td> <td>—</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>3-12 笠木（材料費） (1) 条件区分 笠木（材料費）における積算条件区分はない。 積算単位は、mとする。</p> <p style="text-align: center;">IV-2-②-7</p>	設置高さ	4m 以下	4m を超え 8m 以下	項目		代表機材規格	備考	機械	K 1	高所作業車 [トラック架装・垂直昇降・プラットフォーム型] 作業床高 13.2m 積載荷重 1,000kg	4m を超え 8m 以下の 場合	K 2	—		K 3	—		労務	R 1	普通作業員		R 2	運転手（特殊）	4m を超え 8m 以下の 場合	R 3	特殊作業員		R 4	土木一般世話役		材料	Z 1	軽油 1.2号 バトロール給油		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		<p>3-11 笠木取付 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.4412 笠木取付 積算条件区分一覧 (積算単位：m)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr><td style="text-align: center;">設置高さ</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">4m 以下</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">4m を超え 8m 以下</td></tr> </table> <p>(注) 1. 上表は、笠木の取付作業の他、脚立及びインパクトレンチの損料、電力に関する経費等の費用等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。ただし、笠木（材料費）は含まない。 2. 笠木の材料費は別途計上する。</p> <p>(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。</p> <p style="text-align: center;">表3.4413 笠木取付 代表機材規格一覧</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th colspan="2">項目</th> <th>代表機材規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">機械</td> <td>K 1</td> <td>高所作業車 [トラック架装・垂直昇降・プラットフォーム型] 作業床高 13.2m 積載荷重 1,000kg</td> <td>4m を超え 8m 以下の 場合</td> </tr> <tr> <td>K 2</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>K 3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R 1</td> <td>普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 2</td> <td>運転手（特殊）</td> <td>4m を超え 8m 以下の 場合</td> </tr> <tr> <td>R 3</td> <td>特殊作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 4</td> <td>土木一般世話役</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">材料</td> <td>Z 1</td> <td>軽油 バトロール給油</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 2</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 4</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S</td> <td>—</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>3-12 笠木（材料費） (1) 条件区分 笠木（材料費）における積算条件区分はない。 積算単位は、mとする。</p>	設置高さ	4m 以下	4m を超え 8m 以下	項目		代表機材規格	備考	機械	K 1	高所作業車 [トラック架装・垂直昇降・プラットフォーム型] 作業床高 13.2m 積載荷重 1,000kg	4m を超え 8m 以下の 場合	K 2	—		K 3	—		労務	R 1	普通作業員		R 2	運転手（特殊）	4m を超え 8m 以下の 場合	R 3	特殊作業員		R 4	土木一般世話役		材料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		<p>記載の変更</p>
設置高さ																																																																																																	
4m 以下																																																																																																	
4m を超え 8m 以下																																																																																																	
項目		代表機材規格	備考																																																																																														
機械	K 1	高所作業車 [トラック架装・垂直昇降・プラットフォーム型] 作業床高 13.2m 積載荷重 1,000kg	4m を超え 8m 以下の 場合																																																																																														
	K 2	—																																																																																															
	K 3	—																																																																																															
労務	R 1	普通作業員																																																																																															
	R 2	運転手（特殊）	4m を超え 8m 以下の 場合																																																																																														
	R 3	特殊作業員																																																																																															
	R 4	土木一般世話役																																																																																															
材料	Z 1	軽油 1.2号 バトロール給油																																																																																															
	Z 2	—																																																																																															
	Z 3	—																																																																																															
	Z 4	—																																																																																															
市場単価	S	—																																																																																															
設置高さ																																																																																																	
4m 以下																																																																																																	
4m を超え 8m 以下																																																																																																	
項目		代表機材規格	備考																																																																																														
機械	K 1	高所作業車 [トラック架装・垂直昇降・プラットフォーム型] 作業床高 13.2m 積載荷重 1,000kg	4m を超え 8m 以下の 場合																																																																																														
	K 2	—																																																																																															
	K 3	—																																																																																															
労務	R 1	普通作業員																																																																																															
	R 2	運転手（特殊）	4m を超え 8m 以下の 場合																																																																																														
	R 3	特殊作業員																																																																																															
	R 4	土木一般世話役																																																																																															
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																															
	Z 2	—																																																																																															
	Z 3	—																																																																																															
	Z 4	—																																																																																															
市場単価	S	—																																																																																															
積算上の注意事項			(控え頁) 4/9																																																																																														

改正理由	一部改正	改正 <hr/> 現 行	備 考																																																																			
現	行	改 正	備 考																																																																			
<p>3-13 外装板取付 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.15 外装板取付 積算条件区分一覧 (積算単位：m²)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr><td style="text-align: center;">設置高さ</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">4m 以下</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">4m を超え 8m 以下</td></tr> </table> <p>(注) 1. 上表は、外装板の取付作業の他、脚立及びびインパクトレンチの損料、電力に関する経費等の費用等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。ただし、外装板（材料費）は含まない。 2. 外装板の材料費は、別途計上する。</p> <p>(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。</p> <p style="text-align: center;">表3.16 外装板取付 代表機材規格一覧</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>代表機材規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">機械</td> <td>K 1 高所作業車〔トラック架装・垂直昇降・プラットフォーム型〕 作業床高 13.2m 積載荷重 1000kg</td> <td>4m を超え 8m 以下の 場合</td> </tr> <tr> <td>K 2 トラック〔クレーン装置付〕 ベーストラック 4～4.5t 積 吊能力 2.9t</td> <td></td> </tr> <tr> <td>K 3 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R 1 運転手（特殊）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 2 とび工</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 3 普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 4 土木一般世帯役</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">材料</td> <td>Z 1 軽油 1.2号 バトロール給油</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 2 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 3 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 4 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S —</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>3-14 外装板（材料費） (1) 条件区分 外装板（材料費）における積算条件区分はない。 積算単位は、m²とする。 (注) 使用量は、外装板 1m²当りの必要量を計上する。</p>	設置高さ	4m 以下	4m を超え 8m 以下	項目	代表機材規格	備考	機械	K 1 高所作業車〔トラック架装・垂直昇降・プラットフォーム型〕 作業床高 13.2m 積載荷重 1000kg	4m を超え 8m 以下の 場合	K 2 トラック〔クレーン装置付〕 ベーストラック 4～4.5t 積 吊能力 2.9t		K 3 —		労務	R 1 運転手（特殊）		R 2 とび工		R 3 普通作業員		R 4 土木一般世帯役		材料	Z 1 軽油 1.2号 バトロール給油		Z 2 —		Z 3 —		Z 4 —		市場単価	S —		<p>3-13 外装板取付 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1514 外装板取付 積算条件区分一覧 (積算単位：m²)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr><td style="text-align: center;">設置高さ</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">4m 以下</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">4m を超え 8m 以下</td></tr> </table> <p>(注) 1. 上表は、外装板の取付作業の他、脚立及びびインパクトレンチの損料、電力に関する経費等の費用等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。ただし、外装板（材料費）は含まない。 2. 外装板の材料費は、別途計上する。</p> <p>(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。</p> <p style="text-align: center;">表3.1615 外装板取付 代表機材規格一覧</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>代表機材規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">機械</td> <td>K 1 高所作業車〔トラック架装・垂直昇降・プラットフォーム型〕 作業床高 13.2m 積載荷重 1000kg</td> <td>4m を超え 8m 以下の 場合</td> </tr> <tr> <td>K 2 トラック〔クレーン装置付〕 ベーストラック 4～4.5t 積 吊能力 2.9t</td> <td></td> </tr> <tr> <td>K 3 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R 1 運転手（特殊）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 2 とび工</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 3 普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 4 土木一般世帯役</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">材料</td> <td>Z 1 軽油 バトロール給油</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 2 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 3 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 4 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S —</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>3-14 外装板（材料費） (1) 条件区分 外装板（材料費）における積算条件区分はない。 積算単位は、m²とする。 (注) 使用量は、外装板 1m²当りの必要量を計上する。</p>	設置高さ	4m 以下	4m を超え 8m 以下	項目	代表機材規格	備考	機械	K 1 高所作業車〔トラック架装・垂直昇降・プラットフォーム型〕 作業床高 13.2m 積載荷重 1000kg	4m を超え 8m 以下の 場合	K 2 トラック〔クレーン装置付〕 ベーストラック 4～4.5t 積 吊能力 2.9t		K 3 —		労務	R 1 運転手（特殊）		R 2 とび工		R 3 普通作業員		R 4 土木一般世帯役		材料	Z 1 軽油 バトロール給油		Z 2 —		Z 3 —		Z 4 —		市場単価	S —		<p>記載の変更</p>
設置高さ																																																																						
4m 以下																																																																						
4m を超え 8m 以下																																																																						
項目	代表機材規格	備考																																																																				
機械	K 1 高所作業車〔トラック架装・垂直昇降・プラットフォーム型〕 作業床高 13.2m 積載荷重 1000kg	4m を超え 8m 以下の 場合																																																																				
	K 2 トラック〔クレーン装置付〕 ベーストラック 4～4.5t 積 吊能力 2.9t																																																																					
	K 3 —																																																																					
労務	R 1 運転手（特殊）																																																																					
	R 2 とび工																																																																					
	R 3 普通作業員																																																																					
	R 4 土木一般世帯役																																																																					
材料	Z 1 軽油 1.2号 バトロール給油																																																																					
	Z 2 —																																																																					
	Z 3 —																																																																					
	Z 4 —																																																																					
市場単価	S —																																																																					
設置高さ																																																																						
4m 以下																																																																						
4m を超え 8m 以下																																																																						
項目	代表機材規格	備考																																																																				
機械	K 1 高所作業車〔トラック架装・垂直昇降・プラットフォーム型〕 作業床高 13.2m 積載荷重 1000kg	4m を超え 8m 以下の 場合																																																																				
	K 2 トラック〔クレーン装置付〕 ベーストラック 4～4.5t 積 吊能力 2.9t																																																																					
	K 3 —																																																																					
労務	R 1 運転手（特殊）																																																																					
	R 2 とび工																																																																					
	R 3 普通作業員																																																																					
	R 4 土木一般世帯役																																																																					
材料	Z 1 軽油 バトロール給油																																																																					
	Z 2 —																																																																					
	Z 3 —																																																																					
	Z 4 —																																																																					
市場単価	S —																																																																					
IV-2-②-8																																																																						
積算上の注意事項			(控え頁) 5/9																																																																			

改正理由	一部改正	改正 <hr/> 現 行	備 考																																																																				
	現 行	改 正																																																																					
	<p>3-15 水切板取付 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.17 水切板取付 積算条件区分一覧 (積算単位：m)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr><td style="text-align: center;">設置高さ</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">4m 以下</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">4m を超え 8m 以下</td></tr> </table> <p>(注) 1. 上表は、コンクリートアンカーの施工、水切板(幅70～330mm)の取付作業の他、ハンマードリル及びハンマーの損料、電力に関する経費等の費用等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費(損料等を含む)を含む。ただし、水切板(材料費)は含まない。 2. 水切板の材料費は、別途計上する。</p> <p>(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。</p> <p style="text-align: center;">表3.18 水切板取付 代表機材規格一覧</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>代表機材規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">機械</td> <td>K 1 高所作業車〔トラック架装・垂直昇降・フラットフォーム型〕作業床高13.2m 積載荷重1000kg</td> <td>4mを超え8m以下の場合</td> </tr> <tr> <td>K 2 ー</td> <td></td> </tr> <tr> <td>K 3 ー</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R 1 運転手(特殊)</td> <td>4mを超え8m以下の場合</td> </tr> <tr> <td>R 2 普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 3 特殊作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 4 土木一般世話役</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">材料</td> <td>Z 1 軽油1.2号 バトロール給油</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 2 ー</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 3 ー</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 4 ー</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S ー</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>3-16 水切板(材料費) (1) 条件区分 水切板(材料費)における積算条件区分はない。 積算単位は、mとする。 (注) 水切板の他、水切板1m当りに必要なコンクリートアンカーを含む。</p> <p style="text-align: center;">IV-2-②-9</p>	設置高さ	4m 以下	4m を超え 8m 以下	項目	代表機材規格	備考	機械	K 1 高所作業車〔トラック架装・垂直昇降・フラットフォーム型〕作業床高13.2m 積載荷重1000kg	4mを超え8m以下の場合	K 2 ー		K 3 ー		労務	R 1 運転手(特殊)	4mを超え8m以下の場合	R 2 普通作業員		R 3 特殊作業員		R 4 土木一般世話役		材料	Z 1 軽油1.2号 バトロール給油		Z 2 ー		Z 3 ー		Z 4 ー		市場単価	S ー		<p>3-15 水切板取付 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.17 水切板取付 積算条件区分一覧 (積算単位：m)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr><td style="text-align: center;">設置高さ</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">4m 以下</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">4m を超え 8m 以下</td></tr> </table> <p>(注) 1. 上表は、コンクリートアンカーの施工、水切板(幅70～330mm)の取付作業の他、ハンマードリル及びハンマーの損料、電力に関する経費等の費用等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費(損料等を含む)を含む。ただし、水切板(材料費)は含まない。 2. 水切板の材料費は、別途計上する。</p> <p>(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。</p> <p style="text-align: center;">表3.17 水切板取付 代表機材規格一覧</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>代表機材規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">機械</td> <td>K 1 高所作業車〔トラック架装・垂直昇降・フラットフォーム型〕作業床高13.2m 積載荷重1000kg</td> <td>4mを超え8m以下の場合</td> </tr> <tr> <td>K 2 ー</td> <td></td> </tr> <tr> <td>K 3 ー</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R 1 運転手(特殊)</td> <td>4mを超え8m以下の場合</td> </tr> <tr> <td>R 2 普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 3 特殊作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 4 土木一般世話役</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">材料</td> <td>Z 1 軽油 バトロール給油</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 2 ー</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 3 ー</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 4 ー</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S ー</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>3-16 水切板(材料費) (1) 条件区分 水切板(材料費)における積算条件区分はない。 積算単位は、mとする。 (注) 水切板の他、水切板1m当りに必要なコンクリートアンカーを含む。</p>	設置高さ	4m 以下	4m を超え 8m 以下	項目	代表機材規格	備考	機械	K 1 高所作業車〔トラック架装・垂直昇降・フラットフォーム型〕作業床高13.2m 積載荷重1000kg	4mを超え8m以下の場合	K 2 ー		K 3 ー		労務	R 1 運転手(特殊)	4mを超え8m以下の場合	R 2 普通作業員		R 3 特殊作業員		R 4 土木一般世話役		材料	Z 1 軽油 バトロール給油		Z 2 ー		Z 3 ー		Z 4 ー		市場単価	S ー		<p>記載の変更</p>
設置高さ																																																																							
4m 以下																																																																							
4m を超え 8m 以下																																																																							
項目	代表機材規格	備考																																																																					
機械	K 1 高所作業車〔トラック架装・垂直昇降・フラットフォーム型〕作業床高13.2m 積載荷重1000kg	4mを超え8m以下の場合																																																																					
	K 2 ー																																																																						
	K 3 ー																																																																						
労務	R 1 運転手(特殊)	4mを超え8m以下の場合																																																																					
	R 2 普通作業員																																																																						
	R 3 特殊作業員																																																																						
	R 4 土木一般世話役																																																																						
材料	Z 1 軽油1.2号 バトロール給油																																																																						
	Z 2 ー																																																																						
	Z 3 ー																																																																						
	Z 4 ー																																																																						
市場単価	S ー																																																																						
設置高さ																																																																							
4m 以下																																																																							
4m を超え 8m 以下																																																																							
項目	代表機材規格	備考																																																																					
機械	K 1 高所作業車〔トラック架装・垂直昇降・フラットフォーム型〕作業床高13.2m 積載荷重1000kg	4mを超え8m以下の場合																																																																					
	K 2 ー																																																																						
	K 3 ー																																																																						
労務	R 1 運転手(特殊)	4mを超え8m以下の場合																																																																					
	R 2 普通作業員																																																																						
	R 3 特殊作業員																																																																						
	R 4 土木一般世話役																																																																						
材料	Z 1 軽油 バトロール給油																																																																						
	Z 2 ー																																																																						
	Z 3 ー																																																																						
	Z 4 ー																																																																						
市場単価	S ー																																																																						
積算上の注意事項			(控え頁) 6/9																																																																				

改正理由	一部改正		改正 現行	
現 行	改 正			備 考
<p>② 笠木取付工 概念図</p> <p>IV-2-②-12</p>	<p>② 笠木取付工 概念図</p>			<p>記載の変更</p>
積算上の注意事項				<p>(控え頁) 7/9</p>

改正理由	一部改正	改正 <hr/> 現行																																																																												
現 行		改 正																																																																												
		備 考																																																																												
<p>(8) しゃ音板・透光板 (材料費)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>パッケージコード</td> <td>CB422241</td> <td>施工単位</td> <td>m²</td> </tr> <tr> <td>施工区分</td> <td colspan="3">入力条件</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">各 種</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">J 1</td> </tr> <tr> <td>規格 (表 6.1)</td> <td>しゃ音板枚数 (枚/m²) (実数入力)</td> <td>透光板枚数 (枚/m²) (実数入力)</td> </tr> </table> <p>(注) 1. J 2 条件で③及び⑤を選択した場合は、J 2 条件及び J 3 条件には m² 当りの枚数を入力すること。 2. J 2 条件で③及び⑤を選択した場合は、しゃ音板 材料費 (Y-1210001) [円/枚] 及び透光板 材料費 (Y-1210002) [円/枚] を単価登録すること。</p> <p style="text-align: center;">表 6.1 しゃ音板・透光板規格</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">しゃ音板・透光板規格</th> <th>入力番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">しゃ音板</td> <td>500×1,960×95</td> <td>①</td> </tr> <tr> <td>500×3,960×95</td> <td>②</td> </tr> <tr> <td>各種</td> <td>③</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">透光板</td> <td>1,000×1,960×95</td> <td>④</td> </tr> <tr> <td>1,000×3,960×95</td> <td>⑤</td> </tr> <tr> <td>各種</td> <td>⑥</td> </tr> </tbody> </table> <p>(9) 落下防止索 (材料費)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>パッケージコード</td> <td>CB422290</td> <td>施工単位</td> <td>個</td> </tr> <tr> <td>施工区分</td> <td colspan="3">入力条件</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">各 種</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">J 1</td> </tr> <tr> <td>落下防止索規格 (表 6.2)</td> <td colspan="2"></td> </tr> </table> <p>(注) J 1 条件で⑤を選択した場合は、落下防止索単価 (Y-1212000) [円/個] を単価登録すること。</p> <p style="text-align: center;">表 6.2 落下防止索規格</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>落下防止索</th> <th>入力番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>φ 6×2500</td> <td>①</td> </tr> <tr> <td>φ 6×1500</td> <td>②</td> </tr> <tr> <td>φ 6×6500</td> <td>③</td> </tr> <tr> <td>φ 6×8500</td> <td>④</td> </tr> <tr> <td>各種</td> <td>⑤</td> </tr> </tbody> </table> <p>(10) 下段パネル (材料費)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>パッケージコード</td> <td>CB422300</td> <td>施工単位</td> <td>m</td> </tr> <tr> <td>施工区分</td> <td colspan="3">入力条件</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">各 種</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">J 1</td> </tr> <tr> <td>下段パネル規格 ①W=255 ②各種</td> <td colspan="2"></td> </tr> </table> <p>(注) J 1 条件で②を選択した場合は、下段パネル単価 (Y-1215000) [円/m] を単価登録すること。</p>		パッケージコード	CB422241	施工単位	m ²	施工区分	入力条件			各 種	J 1			規格 (表 6.1)	しゃ音板枚数 (枚/m ²) (実数入力)	透光板枚数 (枚/m ²) (実数入力)	しゃ音板・透光板規格		入力番号	しゃ音板	500×1,960×95	①	500×3,960×95	②	各種	③	透光板	1,000×1,960×95	④	1,000×3,960×95	⑤	各種	⑥	パッケージコード	CB422290	施工単位	個	施工区分	入力条件			各 種	J 1			落下防止索規格 (表 6.2)			落下防止索	入力番号	φ 6×2500	①	φ 6×1500	②	φ 6×6500	③	φ 6×8500	④	各種	⑤	パッケージコード	CB422300	施工単位	m	施工区分	入力条件			各 種	J 1			下段パネル規格 ①W=255 ②各種			<p>現行どおり</p>		<p>記載の変更</p>
パッケージコード	CB422241	施工単位	m ²																																																																											
施工区分	入力条件																																																																													
各 種	J 1																																																																													
	規格 (表 6.1)	しゃ音板枚数 (枚/m ²) (実数入力)	透光板枚数 (枚/m ²) (実数入力)																																																																											
しゃ音板・透光板規格		入力番号																																																																												
しゃ音板	500×1,960×95	①																																																																												
	500×3,960×95	②																																																																												
	各種	③																																																																												
透光板	1,000×1,960×95	④																																																																												
	1,000×3,960×95	⑤																																																																												
	各種	⑥																																																																												
パッケージコード	CB422290	施工単位	個																																																																											
施工区分	入力条件																																																																													
各 種	J 1																																																																													
	落下防止索規格 (表 6.2)																																																																													
落下防止索	入力番号																																																																													
φ 6×2500	①																																																																													
φ 6×1500	②																																																																													
φ 6×6500	③																																																																													
φ 6×8500	④																																																																													
各種	⑤																																																																													
パッケージコード	CB422300	施工単位	m																																																																											
施工区分	入力条件																																																																													
各 種	J 1																																																																													
	下段パネル規格 ①W=255 ②各種																																																																													
IV-2-②-16																																																																														
積算上の注意事項			(控え頁) 9/9																																																																											

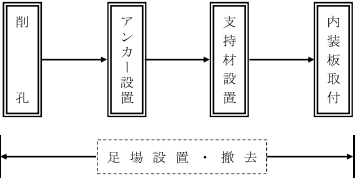
改正理由	一部改正	改正 現行	備 考																																																																														
	現 行	改 正	備 考																																																																														
	<p>(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。</p> <p style="text-align: center;">表3.5 歩車道境界ブロック 代表機材規格一覧</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>代表機材規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">機械</td> <td>K 1 小型バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第3次基準値）〕山積0.09m³（平積0.07m³）吊能力0.9t</td> <td>・ 賃料 ・ ブロック規格②③⑤⑥の場合</td> </tr> <tr> <td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第2次基準値）〕山積0.45m³（平積0.35m³）吊能力2.9t</td> <td>・ 賃料 ・ ブロック規格⑦の場合</td> </tr> <tr> <td>K 2 バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（2011年規制）〕山積0.8m³（平積0.6m³）</td> <td>・ 賃料 ・ 基礎砕石有りの場合</td> </tr> <tr> <td>K 3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">労務</td> <td>R 1 普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 2 特殊作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 3 土木一般世話役</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">R 4</td> <td>型わく工</td> <td>・ 均し基礎コンクリート有りの場合</td> </tr> <tr> <td>運転手（特殊）</td> <td>・ 基礎砕石有り、かつ均し基礎コンクリート無しの場合 ・ ブロック規格⑦で、基礎砕石無し、かつ均し基礎コンクリート無しの場合</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">材料</td> <td>Z 1 歩車道境界ブロック A 種(150/170×200×600)</td> <td rowspan="3">設置の場合</td> </tr> <tr> <td>歩車道境界ブロック B 種(180/205×250×600)</td> </tr> <tr> <td>歩車道境界ブロック C 種(180/210×300×600)</td> </tr> <tr> <td>Z 2 生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%</td> <td>均し基礎コンクリート有りの場合</td> </tr> <tr> <td>Z 3 再生クラッシュラン RC-40</td> <td>基礎砕石有りの場合</td> </tr> <tr> <td>Z 4 軽油 1.2号 バトル給油</td> <td>ブロック規格①④、かつ基礎砕石無しの場合を除く</td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ブロック規格は、以下のとおりとする。 ①：A種(150/170×200×600) ②：B種(180/205×250×600) ③：C種(180/210×300×600) ④：各種(600mm以下、50kg未満) ⑤：各種(600mm以下、50kg以上100kg未満) ⑥：各種(600mm超1000mm以下、50kg以上150kg未満) ⑦：各種(1000mm超2000mm以下、150kg以上550kg未満)</p>	項目	代表機材規格	備考	機械	K 1 小型バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第3次基準値）〕山積0.09m ³ （平積0.07m ³ ）吊能力0.9t	・ 賃料 ・ ブロック規格②③⑤⑥の場合	バックホウ（クローラ型）〔標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第2次基準値）〕山積0.45m ³ （平積0.35m ³ ）吊能力2.9t	・ 賃料 ・ ブロック規格⑦の場合	K 2 バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（2011年規制）〕山積0.8m ³ （平積0.6m ³ ）	・ 賃料 ・ 基礎砕石有りの場合	K 3	—		労務	R 1 普通作業員		R 2 特殊作業員		R 3 土木一般世話役		R 4	型わく工	・ 均し基礎コンクリート有りの場合	運転手（特殊）	・ 基礎砕石有り、かつ均し基礎コンクリート無しの場合 ・ ブロック規格⑦で、基礎砕石無し、かつ均し基礎コンクリート無しの場合	材料	Z 1 歩車道境界ブロック A 種(150/170×200×600)	設置の場合	歩車道境界ブロック B 種(180/205×250×600)	歩車道境界ブロック C 種(180/210×300×600)	Z 2 生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%	均し基礎コンクリート有りの場合	Z 3 再生クラッシュラン RC-40	基礎砕石有りの場合	Z 4 軽油 1.2号 バトル給油	ブロック規格①④、かつ基礎砕石無しの場合を除く	市場単価	S	—	<p>(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。</p> <p style="text-align: center;">表3.5 歩車道境界ブロック 代表機材規格一覧</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>代表機材規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">機械</td> <td>K 1 小型バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第3次基準値）〕山積0.09m³（平積0.07m³）吊能力0.9t</td> <td>・ 賃料 ・ ブロック規格②③⑤⑥の場合</td> </tr> <tr> <td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第2次基準値）〕山積0.45m³（平積0.35m³）吊能力2.9t</td> <td>・ 賃料 ・ ブロック規格⑦の場合</td> </tr> <tr> <td>K 2 バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（20112014年規制）〕山積0.8m³（平積0.6m³）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>K 3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">労務</td> <td>R 1 普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 2 特殊作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 3 土木一般世話役</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">R 4</td> <td>型わく工</td> <td>・ 均し基礎コンクリート有りの場合</td> </tr> <tr> <td>運転手（特殊）</td> <td>・ 基礎砕石有り、かつ均し基礎コンクリート無しの場合 ・ ブロック規格⑦で、基礎砕石無し、かつ均し基礎コンクリート無しの場合</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">材料</td> <td>Z 1 歩車道境界ブロック A 種(150/170×200×600)</td> <td rowspan="3">設置の場合</td> </tr> <tr> <td>歩車道境界ブロック B 種(180/205×250×600)</td> </tr> <tr> <td>歩車道境界ブロック C 種(180/210×300×600)</td> </tr> <tr> <td>Z 2 生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%</td> <td>均し基礎コンクリート有りの場合</td> </tr> <tr> <td>Z 3 再生クラッシュラン RC-40</td> <td>基礎砕石有りの場合</td> </tr> <tr> <td>Z 4 軽油 1.2号 バトル給油</td> <td>ブロック規格①④、かつ基礎砕石無しの場合を除く</td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>現行どおり</p>	項目	代表機材規格	備考	機械	K 1 小型バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第3次基準値）〕山積0.09m ³ （平積0.07m ³ ）吊能力0.9t	・ 賃料 ・ ブロック規格②③⑤⑥の場合	バックホウ（クローラ型）〔標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第2次基準値）〕山積0.45m ³ （平積0.35m ³ ）吊能力2.9t	・ 賃料 ・ ブロック規格⑦の場合	K 2 バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（ 2011 2014年規制）〕山積0.8m ³ （平積0.6m ³ ）		K 3	—		労務	R 1 普通作業員		R 2 特殊作業員		R 3 土木一般世話役		R 4	型わく工	・ 均し基礎コンクリート有りの場合	運転手（特殊）	・ 基礎砕石有り、かつ均し基礎コンクリート無しの場合 ・ ブロック規格⑦で、基礎砕石無し、かつ均し基礎コンクリート無しの場合	材料	Z 1 歩車道境界ブロック A 種(150/170×200×600)	設置の場合	歩車道境界ブロック B 種(180/205×250×600)	歩車道境界ブロック C 種(180/210×300×600)	Z 2 生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%	均し基礎コンクリート有りの場合	Z 3 再生クラッシュラン RC-40	基礎砕石有りの場合	Z 4 軽油 1.2号 バトル給油	ブロック規格①④、かつ基礎砕石無しの場合を除く	市場単価	S	—	記載の変更
項目	代表機材規格	備考																																																																															
機械	K 1 小型バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第3次基準値）〕山積0.09m ³ （平積0.07m ³ ）吊能力0.9t	・ 賃料 ・ ブロック規格②③⑤⑥の場合																																																																															
	バックホウ（クローラ型）〔標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第2次基準値）〕山積0.45m ³ （平積0.35m ³ ）吊能力2.9t	・ 賃料 ・ ブロック規格⑦の場合																																																																															
	K 2 バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（2011年規制）〕山積0.8m ³ （平積0.6m ³ ）	・ 賃料 ・ 基礎砕石有りの場合																																																																															
K 3	—																																																																																
労務	R 1 普通作業員																																																																																
	R 2 特殊作業員																																																																																
	R 3 土木一般世話役																																																																																
R 4	型わく工	・ 均し基礎コンクリート有りの場合																																																																															
	運転手（特殊）	・ 基礎砕石有り、かつ均し基礎コンクリート無しの場合 ・ ブロック規格⑦で、基礎砕石無し、かつ均し基礎コンクリート無しの場合																																																																															
材料	Z 1 歩車道境界ブロック A 種(150/170×200×600)	設置の場合																																																																															
	歩車道境界ブロック B 種(180/205×250×600)																																																																																
	歩車道境界ブロック C 種(180/210×300×600)																																																																																
	Z 2 生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%	均し基礎コンクリート有りの場合																																																																															
Z 3 再生クラッシュラン RC-40	基礎砕石有りの場合																																																																																
Z 4 軽油 1.2号 バトル給油	ブロック規格①④、かつ基礎砕石無しの場合を除く																																																																																
市場単価	S	—																																																																															
項目	代表機材規格	備考																																																																															
機械	K 1 小型バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第3次基準値）〕山積0.09m ³ （平積0.07m ³ ）吊能力0.9t	・ 賃料 ・ ブロック規格②③⑤⑥の場合																																																																															
	バックホウ（クローラ型）〔標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第2次基準値）〕山積0.45m ³ （平積0.35m ³ ）吊能力2.9t	・ 賃料 ・ ブロック規格⑦の場合																																																																															
	K 2 バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（ 2011 2014年規制）〕山積0.8m ³ （平積0.6m ³ ）																																																																																
K 3	—																																																																																
労務	R 1 普通作業員																																																																																
	R 2 特殊作業員																																																																																
	R 3 土木一般世話役																																																																																
R 4	型わく工	・ 均し基礎コンクリート有りの場合																																																																															
	運転手（特殊）	・ 基礎砕石有り、かつ均し基礎コンクリート無しの場合 ・ ブロック規格⑦で、基礎砕石無し、かつ均し基礎コンクリート無しの場合																																																																															
材料	Z 1 歩車道境界ブロック A 種(150/170×200×600)	設置の場合																																																																															
	歩車道境界ブロック B 種(180/205×250×600)																																																																																
	歩車道境界ブロック C 種(180/210×300×600)																																																																																
	Z 2 生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%	均し基礎コンクリート有りの場合																																																																															
Z 3 再生クラッシュラン RC-40	基礎砕石有りの場合																																																																																
Z 4 軽油 1.2号 バトル給油	ブロック規格①④、かつ基礎砕石無しの場合を除く																																																																																
市場単価	S	—																																																																															
積算上の注意事項			(控え頁) 1/2																																																																														

改正理由	一部改正	改正 現行	備 考																																																																								
	現 行	改 正																																																																									
	<p>(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。</p> <p style="text-align: center;">表3.8 地先境界ブロック 代表機材規格一覧</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>代表機材規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">機械</td> <td>K 1 小型バックホウ (クローラ型) [後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 山積 0.09m³ (平積 0.07m³) 吊能力 0.9t</td> <td>・貨料 ・ブロック規格⑤⑥の場合</td> </tr> <tr> <td>バックホウ (クローラ型) [標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型 (第2次基準値)] 山積 0.45m³ (平積 0.35m³) 吊能力 2.9t</td> <td>・貨料 ・ブロック規格⑦の場合</td> </tr> <tr> <td>バックホウ (クローラ型) [標準型・排出ガス対策型 (2011年規制)] 山積 0.8m³ (平積 0.6m³)</td> <td>・貨料 ・基礎砕石有りの場合</td> </tr> <tr> <td>K 3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R 1 普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 2 特殊作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 3 土木一般世話役</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 4 型わく工</td> <td>・均し基礎コンクリート有りの場合</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">材料</td> <td>Z 1 地先境界ブロック A種 (120×120×600)</td> <td rowspan="3">設置の場合</td> </tr> <tr> <td>地先境界ブロック B種 (150×120×600)</td> </tr> <tr> <td>地先境界ブロック C種 (150×150×600)</td> </tr> <tr> <td>Z 2 生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%</td> <td>均し基礎コンクリート有りの場合</td> </tr> <tr> <td>Z 3 再生クラッシュラン RC-40</td> <td>基礎砕石有りの場合</td> </tr> <tr> <td>Z 4 軽油 1.2号 バトルール給油</td> <td>ブロック規格①②③④、かつ基礎砕石無しの場合を除く</td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S —</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※ブロック規格は、以下のとおりとする。 ①：A種 (120×120×600) ②：B種 (150×120×600) ③：C種 (150×150×600) ④：各種 (600mm以下、50kg未満) ⑤：各種 (600mm以下、50kg以上100kg未満) ⑥：各種 (600mm超1000mm以下、50kg以上150kg未満) ⑦：各種 (1000mm超2000mm以下、150kg以上550kg未満)</p>	項目	代表機材規格	備考	機械	K 1 小型バックホウ (クローラ型) [後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 山積 0.09m ³ (平積 0.07m ³) 吊能力 0.9t	・貨料 ・ブロック規格⑤⑥の場合	バックホウ (クローラ型) [標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型 (第2次基準値)] 山積 0.45m ³ (平積 0.35m ³) 吊能力 2.9t	・貨料 ・ブロック規格⑦の場合	バックホウ (クローラ型) [標準型・排出ガス対策型 (2011年規制)] 山積 0.8m ³ (平積 0.6m ³)	・貨料 ・基礎砕石有りの場合	K 3	—		労務	R 1 普通作業員		R 2 特殊作業員		R 3 土木一般世話役		R 4 型わく工	・均し基礎コンクリート有りの場合	材料	Z 1 地先境界ブロック A種 (120×120×600)	設置の場合	地先境界ブロック B種 (150×120×600)	地先境界ブロック C種 (150×150×600)	Z 2 生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%	均し基礎コンクリート有りの場合	Z 3 再生クラッシュラン RC-40	基礎砕石有りの場合	Z 4 軽油 1.2号 バトルール給油	ブロック規格①②③④、かつ基礎砕石無しの場合を除く	市場単価	S —		<p>(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。</p> <p style="text-align: center;">表3.8 地先境界ブロック 代表機材規格一覧</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>代表機材規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">機械</td> <td>K 1 小型バックホウ (クローラ型) [後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 山積 0.09m³ (平積 0.07m³) 吊能力 0.9t</td> <td>・貨料 ・ブロック規格⑤⑥の場合</td> </tr> <tr> <td>バックホウ (クローラ型) [標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型 (第2次基準値)] 山積 0.45m³ (平積 0.35m³) 吊能力 2.9t</td> <td>・貨料 ・ブロック規格⑦の場合</td> </tr> <tr> <td>バックホウ (クローラ型) [標準型・排出ガス対策型 (2014年規制)] 山積 0.8m³ (平積 0.6m³)</td> <td>・貨料 ・基礎砕石有りの場合</td> </tr> <tr> <td>K 3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R 1 普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 2 特殊作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 3 土木一般世話役</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 4 型わく工</td> <td>・均し基礎コンクリート有りの場合</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">材料</td> <td>Z 1 地先境界ブロック A種 (120×120×600)</td> <td rowspan="3">設置の場合</td> </tr> <tr> <td>地先境界ブロック B種 (150×120×600)</td> </tr> <tr> <td>地先境界ブロック C種 (150×150×600)</td> </tr> <tr> <td>Z 2 生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%</td> <td>均し基礎コンクリート有りの場合</td> </tr> <tr> <td>Z 3 再生クラッシュラン RC-40</td> <td>基礎砕石有りの場合</td> </tr> <tr> <td>Z 4 軽油 1.2号 バトルール給油</td> <td>ブロック規格①②③④、かつ基礎砕石無しの場合を除く</td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S —</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">} 現行どおり</p>	項目	代表機材規格	備考	機械	K 1 小型バックホウ (クローラ型) [後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 山積 0.09m ³ (平積 0.07m ³) 吊能力 0.9t	・貨料 ・ブロック規格⑤⑥の場合	バックホウ (クローラ型) [標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型 (第2次基準値)] 山積 0.45m ³ (平積 0.35m ³) 吊能力 2.9t	・貨料 ・ブロック規格⑦の場合	バックホウ (クローラ型) [標準型・排出ガス対策型 (2014年規制)] 山積 0.8m ³ (平積 0.6m ³)	・貨料 ・基礎砕石有りの場合	K 3	—		労務	R 1 普通作業員		R 2 特殊作業員		R 3 土木一般世話役		R 4 型わく工	・均し基礎コンクリート有りの場合	材料	Z 1 地先境界ブロック A種 (120×120×600)	設置の場合	地先境界ブロック B種 (150×120×600)	地先境界ブロック C種 (150×150×600)	Z 2 生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%	均し基礎コンクリート有りの場合	Z 3 再生クラッシュラン RC-40	基礎砕石有りの場合	Z 4 軽油 1.2号 バトルール給油	ブロック規格①②③④、かつ基礎砕石無しの場合を除く	市場単価	S —		記載の変更
項目	代表機材規格	備考																																																																									
機械	K 1 小型バックホウ (クローラ型) [後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 山積 0.09m ³ (平積 0.07m ³) 吊能力 0.9t	・貨料 ・ブロック規格⑤⑥の場合																																																																									
	バックホウ (クローラ型) [標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型 (第2次基準値)] 山積 0.45m ³ (平積 0.35m ³) 吊能力 2.9t	・貨料 ・ブロック規格⑦の場合																																																																									
	バックホウ (クローラ型) [標準型・排出ガス対策型 (2011年規制)] 山積 0.8m ³ (平積 0.6m ³)	・貨料 ・基礎砕石有りの場合																																																																									
K 3	—																																																																										
労務	R 1 普通作業員																																																																										
	R 2 特殊作業員																																																																										
	R 3 土木一般世話役																																																																										
	R 4 型わく工	・均し基礎コンクリート有りの場合																																																																									
材料	Z 1 地先境界ブロック A種 (120×120×600)	設置の場合																																																																									
	地先境界ブロック B種 (150×120×600)																																																																										
	地先境界ブロック C種 (150×150×600)																																																																										
	Z 2 生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%	均し基礎コンクリート有りの場合																																																																									
	Z 3 再生クラッシュラン RC-40	基礎砕石有りの場合																																																																									
Z 4 軽油 1.2号 バトルール給油	ブロック規格①②③④、かつ基礎砕石無しの場合を除く																																																																										
市場単価	S —																																																																										
項目	代表機材規格	備考																																																																									
機械	K 1 小型バックホウ (クローラ型) [後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 山積 0.09m ³ (平積 0.07m ³) 吊能力 0.9t	・貨料 ・ブロック規格⑤⑥の場合																																																																									
	バックホウ (クローラ型) [標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型 (第2次基準値)] 山積 0.45m ³ (平積 0.35m ³) 吊能力 2.9t	・貨料 ・ブロック規格⑦の場合																																																																									
	バックホウ (クローラ型) [標準型・排出ガス対策型 (2014年規制)] 山積 0.8m ³ (平積 0.6m ³)	・貨料 ・基礎砕石有りの場合																																																																									
K 3	—																																																																										
労務	R 1 普通作業員																																																																										
	R 2 特殊作業員																																																																										
	R 3 土木一般世話役																																																																										
	R 4 型わく工	・均し基礎コンクリート有りの場合																																																																									
材料	Z 1 地先境界ブロック A種 (120×120×600)	設置の場合																																																																									
	地先境界ブロック B種 (150×120×600)																																																																										
	地先境界ブロック C種 (150×150×600)																																																																										
	Z 2 生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%	均し基礎コンクリート有りの場合																																																																									
	Z 3 再生クラッシュラン RC-40	基礎砕石有りの場合																																																																									
Z 4 軽油 1.2号 バトルール給油	ブロック規格①②③④、かつ基礎砕石無しの場合を除く																																																																										
市場単価	S —																																																																										
積算上の注意事項			(控え頁) 2/2																																																																								

改正理由	一部改正	改正 現行	備考																																																																																																																				
	<p>現 行</p> <p>(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。</p> <p>表3.2 歩車道境界ブロック撤去 地先境界ブロック撤去 代表機材規格一覧</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th colspan="2">代表機材規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">機械</td> <td>K1</td> <td>小型バックホウ(クローラ型) [超小旋回型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 山積 0.22m³ (平積 0.16m³)</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td>K2</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>K3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R1</td> <td>普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>土木一般世話役</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>運転手(特殊)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>特殊作業員</td> <td>再利用区分が再利用の場合</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">材料</td> <td>Z1</td> <td>軽油 1.2号 バトルール給油</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z2</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z4</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S</td> <td>—</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>4. 施工単価入力基準表 (1) 歩車道境界ブロック撤去、地先境界ブロック撤去</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>パッケージコード</th> <th>歩車道境界ブロック撤去</th> <th>CB422540</th> <th>施工単位</th> <th>m</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>地先境界ブロック撤去</td> <td>CB422550</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>施工区分</td> <td colspan="4">入 力 条 件</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">各 種</td> <td colspan="4">J 1</td> </tr> <tr> <td colspan="4">再利用区分</td> </tr> <tr> <td colspan="4">①処分 ②再利用</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) ブロック、モルタルの処分費及び現場搬出の費用は、別途計上する。</p>	項目	代表機材規格		備考	機械	K1	小型バックホウ(クローラ型) [超小旋回型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 山積 0.22m ³ (平積 0.16m ³)	賃料	K2	—		K3	—		労務	R1	普通作業員		R2	土木一般世話役		R3	運転手(特殊)		R4	特殊作業員	再利用区分が再利用の場合	材料	Z1	軽油 1.2号 バトルール給油		Z2	—		Z3	—		Z4	—		市場単価	S	—		パッケージコード	歩車道境界ブロック撤去	CB422540	施工単位	m		地先境界ブロック撤去	CB422550			施工区分	入 力 条 件				各 種	J 1				再利用区分				①処分 ②再利用				<p>改 正</p> <p>(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。</p> <p>表3.2 歩車道境界ブロック撤去 地先境界ブロック撤去 代表機材規格一覧</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th colspan="2">代表機材規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">機械</td> <td>K1</td> <td>小型バックホウ(クローラ型) [超小旋回型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 山積 0.22m³ (平積 0.16m³)</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td>K2</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>K3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R1</td> <td>普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>土木一般世話役</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>運転手(特殊)・特殊作業員</td> <td>再利用区分が再利用の場合</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>特殊作業員・運転手(特殊)</td> <td>再利用区分が再利用の場合</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">材料</td> <td>Z1</td> <td>軽油 1.2号 バトルール給油</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z2</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z4</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S</td> <td>—</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>現行どおり</p>	項目	代表機材規格		備考	機械	K1	小型バックホウ(クローラ型) [超小旋回型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 山積 0.22m ³ (平積 0.16m ³)	賃料	K2	—		K3	—		労務	R1	普通作業員		R2	土木一般世話役		R3	運転手(特殊)・特殊作業員	再利用区分が再利用の場合	R4	特殊作業員・運転手(特殊)	再利用区分が再利用の場合	材料	Z1	軽油 1.2号 バトルール給油		Z2	—		Z3	—		Z4	—		市場単価	S	—		記載の変更
項目	代表機材規格		備考																																																																																																																				
機械	K1	小型バックホウ(クローラ型) [超小旋回型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 山積 0.22m ³ (平積 0.16m ³)	賃料																																																																																																																				
	K2	—																																																																																																																					
	K3	—																																																																																																																					
労務	R1	普通作業員																																																																																																																					
	R2	土木一般世話役																																																																																																																					
	R3	運転手(特殊)																																																																																																																					
	R4	特殊作業員	再利用区分が再利用の場合																																																																																																																				
材料	Z1	軽油 1.2号 バトルール給油																																																																																																																					
	Z2	—																																																																																																																					
	Z3	—																																																																																																																					
	Z4	—																																																																																																																					
市場単価	S	—																																																																																																																					
パッケージコード	歩車道境界ブロック撤去	CB422540	施工単位	m																																																																																																																			
	地先境界ブロック撤去	CB422550																																																																																																																					
施工区分	入 力 条 件																																																																																																																						
各 種	J 1																																																																																																																						
	再利用区分																																																																																																																						
	①処分 ②再利用																																																																																																																						
項目	代表機材規格		備考																																																																																																																				
機械	K1	小型バックホウ(クローラ型) [超小旋回型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 山積 0.22m ³ (平積 0.16m ³)	賃料																																																																																																																				
	K2	—																																																																																																																					
	K3	—																																																																																																																					
労務	R1	普通作業員																																																																																																																					
	R2	土木一般世話役																																																																																																																					
	R3	運転手(特殊)・特殊作業員	再利用区分が再利用の場合																																																																																																																				
	R4	特殊作業員・運転手(特殊)	再利用区分が再利用の場合																																																																																																																				
材料	Z1	軽油 1.2号 バトルール給油																																																																																																																					
	Z2	—																																																																																																																					
	Z3	—																																																																																																																					
	Z4	—																																																																																																																					
市場単価	S	—																																																																																																																					
積算上の注意事項			(控え頁) 1/1																																																																																																																				

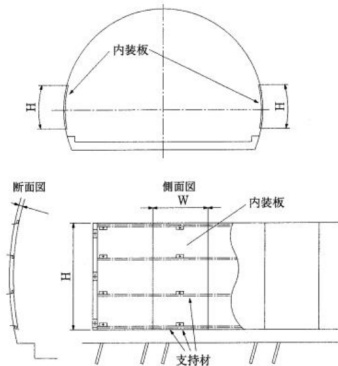

改正理由	一部改正	改正 現行	備考																																																																																										
	現 行	改 正																																																																																											
	<p>(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。</p> <p style="text-align: center;">表3.2 特殊ブロック舗装 代表機材規格一覧</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>代表機材規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>—</td></tr> <tr><td>K 2</td><td>—</td></tr> <tr><td>K 3</td><td>—</td></tr> <tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>ブロック工</td></tr> <tr><td>R 2</td><td>普通作業員</td></tr> <tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td></tr> <tr><td>R 4</td><td>特殊作業員</td></tr> <tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>特殊ブロック 研磨平板 30cm×30cm×6cm 特殊ブロック 研磨平板 40cm×40cm×6cm</td><td>設置の場合</td></tr> <tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr> <tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr> <tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr> <tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">4. 施工単価入力基準表</p> <p>(1) 特殊ブロック舗装</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>パッケージコード</th> <th>CB42530</th> <th>施 工 単 位</th> <th>m²</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>施工区分</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">入 力 条 件</td> </tr> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center;">各 種</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">J 1</td> <td style="text-align: center;">J 2</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">作業区分</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">ブロック規格</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">①設置 ②撤去 ③再利用設置</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">①30cm×30cm ②40cm×40cm</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. J 1 条件で①を選択した場合は、特殊ブロック単価 (Y-0313000) [円/枚] を単価登録すること。 2. J 1 条件で②または③を選択した場合は、J 2 条件は選択する必要はない。 3. 支給品の場合は、特殊ブロック単価 (Y-0313000) [円/枚] に支給品単価を登録し、区分を支給品に設定すること。</p> <p style="text-align: center;">IV-2-④-2</p>	項目	代表機材規格	備考	機械	K 1	—	K 2	—	K 3	—	労務	R 1	ブロック工	R 2	普通作業員	R 3	土木一般世話役	R 4	特殊作業員	材料	Z 1	特殊ブロック 研磨平板 30cm×30cm×6cm 特殊ブロック 研磨平板 40cm×40cm×6cm	設置の場合	Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		パッケージコード	CB42530	施 工 単 位	m ²	施工区分	入 力 条 件			各 種	J 1		J 2	作業区分	ブロック規格		①設置 ②撤去 ③再利用設置	①30cm×30cm ②40cm×40cm		<p>(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。</p> <p style="text-align: center;">表3.2 特殊ブロック舗装 代表機材規格一覧</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>代表機材規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>—</td></tr> <tr><td>K 2</td><td>—</td></tr> <tr><td>K 3</td><td>—</td></tr> <tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員普通作業員</td></tr> <tr><td>R 2</td><td>普通作業員ブロック工</td></tr> <tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td></tr> <tr><td>R 4</td><td>特殊作業員</td></tr> <tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>特殊ブロック 研磨平板 30cm×30cm×6cm 特殊ブロック 研磨平板 40cm×40cm×6cm</td><td>設置の場合</td></tr> <tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr> <tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr> <tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr> <tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">現行どおり</p>	項目	代表機材規格	備考	機械	K 1	—	K 2	—	K 3	—	労務	R 1	普通作業員 普通作業員	R 2	普通作業員 ブロック工	R 3	土木一般世話役	R 4	特殊作業員	材料	Z 1	特殊ブロック 研磨平板 30cm×30cm×6cm 特殊ブロック 研磨平板 40cm×40cm×6cm	設置の場合	Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		<p>記載の変更</p>
項目	代表機材規格	備考																																																																																											
機械	K 1	—																																																																																											
	K 2	—																																																																																											
	K 3	—																																																																																											
労務	R 1	ブロック工																																																																																											
	R 2	普通作業員																																																																																											
	R 3	土木一般世話役																																																																																											
	R 4	特殊作業員																																																																																											
材料	Z 1	特殊ブロック 研磨平板 30cm×30cm×6cm 特殊ブロック 研磨平板 40cm×40cm×6cm	設置の場合																																																																																										
	Z 2	—																																																																																											
	Z 3	—																																																																																											
	Z 4	—																																																																																											
市場単価	S	—																																																																																											
パッケージコード	CB42530	施 工 単 位	m ²																																																																																										
施工区分	入 力 条 件																																																																																												
各 種	J 1		J 2																																																																																										
	作業区分	ブロック規格																																																																																											
	①設置 ②撤去 ③再利用設置	①30cm×30cm ②40cm×40cm																																																																																											
項目	代表機材規格	備考																																																																																											
機械	K 1	—																																																																																											
	K 2	—																																																																																											
	K 3	—																																																																																											
労務	R 1	普通作業員 普通作業員																																																																																											
	R 2	普通作業員 ブロック工																																																																																											
	R 3	土木一般世話役																																																																																											
	R 4	特殊作業員																																																																																											
材料	Z 1	特殊ブロック 研磨平板 30cm×30cm×6cm 特殊ブロック 研磨平板 40cm×40cm×6cm	設置の場合																																																																																										
	Z 2	—																																																																																											
	Z 3	—																																																																																											
	Z 4	—																																																																																											
市場単価	S	—																																																																																											
積算上の注意事項			(控え頁) 1/1																																																																																										

工 種	トンネル内装板設置工
-----	------------

改正理由	廃止	改正 現行	
現	行	改	正
<p>⑦ トンネル内装板設置工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、トンネル内装板設置工の側壁用内装板のみに適用する。 1-1 適用出来る範囲 (1) 内装板設置総面積が500m²以上の場合 (2) 削孔径が12mm~18mmの場合 (3) アンカー径がM10~M12の場合 (4) 支持材の使用鋼材が形鋼及び鋼板の場合 (5) 内装板1枚当り質量が25kg以下かつ1枚当り面積が3m²以下の場合</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p>  <p>(注) 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。</p> <p style="text-align: center;">IV-2-⑦-1</p>	<p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">削除</p>	<p>備考</p> <p>歩掛の廃止</p>	
積算上の注意事項			<p>(控え頁)</p> <p>1/3</p>

改正理由	廃止	改正	備考																															
		現 行																																
	現 行	改 正	備 考																															
	<p>3. 施工パッケージ</p> <p>3-1 トンネル内装板設置</p> <p>(1) 条件区分</p> <p>トンネル内装板設置における積算条件区分はない。</p> <p>積算単位は、m²とする。</p> <p>(注) 1. トンネル内装板設置の削孔、アンカー設置、支持材取付、内装板取付作業の他、脚立、トラック・フォークリフト・ハンマドリル・インパクトレンチ等の機械損料及び電力に関する経費の費用等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。ただし、トンネル内装板（材料費）は含まない。</p> <p>2. トンネル内装板の材料費は別途計上する。</p> <p>3. 足場工（枠組・単管）や高所作業車を使用する場合は、別途計上する。</p> <p>4. 支持材及び内装板の固定方法は、ねじ止めを標準とする。</p> <p>(2) 代表機材規格</p> <p>下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 トンネル内装板設置 代表機材規格一覧</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>代表機材規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">機械</td> <td>K 1</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>K 2</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>K 3</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R 1</td> <td>特殊作業員</td> </tr> <tr> <td>R 2</td> <td>普通作業員</td> </tr> <tr> <td>R 3</td> <td>土木一般世話役</td> </tr> <tr> <td>R 4</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">材料</td> <td>Z 1</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>Z 2</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>Z 3</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>Z 4</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">IV-2-⑦-2</p>	項目	代表機材規格	備考	機械	K 1	—	K 2	—	K 3	—	労務	R 1	特殊作業員	R 2	普通作業員	R 3	土木一般世話役	R 4	—	材料	Z 1	—	Z 2	—	Z 3	—	Z 4	—	市場単価	S	—	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">削除</div>	<p>歩掛の廃止</p>
項目	代表機材規格	備考																																
機械	K 1	—																																
	K 2	—																																
	K 3	—																																
労務	R 1	特殊作業員																																
	R 2	普通作業員																																
	R 3	土木一般世話役																																
	R 4	—																																
材料	Z 1	—																																
	Z 2	—																																
	Z 3	—																																
	Z 4	—																																
市場単価	S	—																																
積算上の注意事項			<p>(控え頁)</p> <p>2/3</p>																															

工 種	トンネル内装板設置工
-----	------------

改正理由	廃止	改正 現行									
現 行	改 正		備 考								
<p>[参考図]</p> <p>トンネル断面取付一般図</p>  <p>4. 施工単価入力基準表</p> <p>(1) トンネル内装板設置</p> <table border="1" data-bbox="286 997 674 1023"> <tr> <td>パッケージコード</td> <td>CB422810</td> <td>施工単位</td> <td>m2</td> </tr> </table> <p>(2) トンネル内装板 (材料費)</p> <table border="1" data-bbox="286 1066 674 1091"> <tr> <td>パッケージコード</td> <td>CB422811</td> <td>施工単位</td> <td>m2</td> </tr> </table> <p>(注) 支持材、取付用のアンカー等の材料を含むトンネル内装板単価 (Y=1473000) [円/m2]を単価登録すること。</p> <p>IV-2-⑦-3</p>	パッケージコード	CB422810	施工単位	m2	パッケージコード	CB422811	施工単位	m2	 <div data-bbox="1182 794 1310 855" style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">削除</div>		<p>歩掛の廃止</p>
パッケージコード	CB422810	施工単位	m2								
パッケージコード	CB422811	施工単位	m2								
積算上の注意事項			<p>(控え頁)</p> <p>3/3</p>								

改正理由	一部改正	改正 現行	備考																																																										
	現 行	改 正	備 考																																																										
	<p>3. 施工パッケージ</p> <p>3-1 スノーボール設置・撤去</p> <p>(1) 条件区分</p> <p>条件区分は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 スノーボール設置・撤去 積算条件区分一覧 (積算単位：本)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>スノーボール規格</th> <th>作業区分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">かぶせ型</td> <td>設置</td> </tr> <tr> <td>撤去</td> </tr> <tr> <td>設置・撤去</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">土中単柱型</td> <td>設置</td> </tr> <tr> <td>撤去</td> </tr> <tr> <td>設置・撤去</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">挿入単柱型</td> <td>設置</td> </tr> <tr> <td>撤去</td> </tr> <tr> <td>設置・撤去</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は、スノーボール(かぶせ型、土中単柱型、挿入単柱型)の路側等への設置・撤去・設置・撤去、現場内における荷卸、荷積及び現場内小運搬等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費(損料等を含む)を含む。ただし、スノーボール(材料費)は含まない。 2. 本施工パッケージは、スノーボールの長さに関係なく適用出来る。 3. スノーボールの材料費は別途計上する。 4. 土中単柱型で、アスファルト(コンクリート)削孔が必要な場合は別途計上する。</p> <p>(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。</p> <p style="text-align: center;">表3.2 スノーボール設置・撤去 代表機材規格一覧</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th colspan="2">代表機材規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">機械</td> <td>K1</td> <td>トラック〔普通型〕 2t 積</td> <td></td> </tr> <tr> <td>K2</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>K3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R1</td> <td>普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>運転手(一般)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">材料</td> <td>Z1</td> <td>軽油 1.2号 バトロール給油</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z2</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z4</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S</td> <td>—</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>3-2 スノーボール(材料費)</p> <p>(1) 条件区分</p> <p>スノーボール(材料費)における積算条件区分はない。 積算単位は、本とする。</p> <p style="text-align: center;">IV-2-①-3</p>	スノーボール規格	作業区分	かぶせ型	設置	撤去	設置・撤去	土中単柱型	設置	撤去	設置・撤去	挿入単柱型	設置	撤去	設置・撤去	項目	代表機材規格		備考	機械	K1	トラック〔普通型〕 2t 積		K2	—		K3	—		労務	R1	普通作業員		R2	運転手(一般)		R3	—		R4	—		材料	Z1	軽油 1.2号 バトロール給油		Z2	—		Z3	—		Z4	—		市場単価	S	—		<p>現行どおり</p>	<p>記載の変更</p>
スノーボール規格	作業区分																																																												
かぶせ型	設置																																																												
	撤去																																																												
	設置・撤去																																																												
土中単柱型	設置																																																												
	撤去																																																												
	設置・撤去																																																												
挿入単柱型	設置																																																												
	撤去																																																												
	設置・撤去																																																												
項目	代表機材規格		備考																																																										
機械	K1	トラック〔普通型〕 2t 積																																																											
	K2	—																																																											
	K3	—																																																											
労務	R1	普通作業員																																																											
	R2	運転手(一般)																																																											
	R3	—																																																											
	R4	—																																																											
材料	Z1	軽油 1.2号 バトロール給油																																																											
	Z2	—																																																											
	Z3	—																																																											
	Z4	—																																																											
市場単価	S	—																																																											
積算上の注意事項			(控え頁) 1/1																																																										

工 種	切削オーバーレイ工
-----	-----------

改正理由	一部改正	改正 現行																																																																																																																																																																																																									
現 行		改 正																																																																																																																																																																																																									
備 考		備 考																																																																																																																																																																																																									
<p>7. 単 価 表</p> <p>(1) 切削オーバーレイ 100m²当り単価表</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <td>施工歩掛コード</td> <td>WB430210</td> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×100/D</td> <td>表4.1, 表5.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td>3×100/D</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td>5×100/D</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>アスファルト混合物</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>(注)1, 表5.2</td> </tr> <tr> <td>瀝青材料</td> <td></td> <td>ℓ</td> <td></td> <td>表5.4</td> </tr> <tr> <td>路面切削機運転</td> <td>ホイール式・腐材種込装置付・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 切削幅2.0m×深さ23cm</td> <td>日</td> <td>100/D</td> <td>表5.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>路面清掃車運転</td> <td>ブラシ・四輪式 路面切削工専用・ホッパ容量1.5m³</td> <td>"</td> <td>100/D</td> <td>表5.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>アスファルト フィニッシャ運転</td> <td>ホイール型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 舗装幅2.3~6.0m</td> <td>"</td> <td>100/D</td> <td>表5.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>ロードローラ運転</td> <td>マカダム・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量10t 締固め幅2.1m</td> <td>"</td> <td>100/D</td> <td>表5.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>タイヤローラ運転</td> <td>普通型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量8~20t</td> <td>"</td> <td>100/D</td> <td>表5.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 計</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表6.1</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 100×厚さ(m)×締固め後密度(t/m³)×(1+K) 2. D: 日当り施工量(m²/日)</p> <p>(2) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機 械 名</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">適用単価表</th> <th rowspan="2">指 定 事 項</th> <th colspan="3">7cm以下</th> </tr> <tr> <th>一層舗設</th> <th>一層舗設</th> <th>二層舗設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">路面切削機</td> <td rowspan="2">ホイール式・腐材種込装置付・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 切削幅2.0m×深さ23cm</td> <td rowspan="2">機-18</td> <td rowspan="2">運転労務数量 燃料消費量 機械損料数量</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>0.95</td> </tr> <tr> <td>204</td> <td>216</td> <td>144</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">路面清掃車</td> <td rowspan="2">ブラシ・四輪式 路面切削工専用・ ホッパ容量1.5m³</td> <td rowspan="2">機-19</td> <td rowspan="2">運転労務数量 燃料消費量 機械損料数量</td> <td>0.98</td> <td>0.96</td> <td>0.74</td> </tr> <tr> <td>43</td> <td>42</td> <td>32</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">アスファルト フィニッシャ</td> <td rowspan="2">ホイール型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 舗装幅2.3~6.0m</td> <td rowspan="2">機-18</td> <td rowspan="2">運転労務数量 燃料消費量 機械損料数量</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> </tr> <tr> <td>48</td> <td>53</td> <td>42</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ロードローラ</td> <td rowspan="2">マカダム・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量10t締固め幅2.1m</td> <td rowspan="2">機-18</td> <td rowspan="2">運転労務数量 燃料消費量 機械損料数量</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> </tr> <tr> <td>25</td> <td>26</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">タイヤローラ</td> <td rowspan="2">普通型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量8~20t</td> <td rowspan="2">機-28</td> <td rowspan="2">運転労務数量 燃料消費量 機械損料数量</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> </tr> <tr> <td>26</td> <td>23</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1.16</td> <td>1.00</td> <td>1.30</td> </tr> </tbody> </table>				施工歩掛コード	WB430210	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	1×100/D	表4.1, 表5.1	特殊作業員		"	3×100/D	"	普通作業員		"	5×100/D	"	アスファルト混合物		t		(注)1, 表5.2	瀝青材料		ℓ		表5.4	路面切削機運転	ホイール式・腐材種込装置付・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 切削幅2.0m×深さ23cm	日	100/D	表5.1 機械損料	路面清掃車運転	ブラシ・四輪式 路面切削工専用・ホッパ容量1.5m ³	"	100/D	表5.1 機械損料	アスファルト フィニッシャ運転	ホイール型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 舗装幅2.3~6.0m	"	100/D	表5.1 機械損料	ロードローラ運転	マカダム・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量10t 締固め幅2.1m	"	100/D	表5.1 機械損料	タイヤローラ運転	普通型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量8~20t	"	100/D	表5.1 機械損料	諸 雑 費 計		式	1	表6.1	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	7cm以下			一層舗設	一層舗設	二層舗設	路面切削機	ホイール式・腐材種込装置付・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 切削幅2.0m×深さ23cm	機-18	運転労務数量 燃料消費量 機械損料数量	1.00	1.00	0.95	204	216	144	路面清掃車	ブラシ・四輪式 路面切削工専用・ ホッパ容量1.5m ³	機-19	運転労務数量 燃料消費量 機械損料数量	0.98	0.96	0.74	43	42	32	アスファルト フィニッシャ	ホイール型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 舗装幅2.3~6.0m	機-18	運転労務数量 燃料消費量 機械損料数量	1.00	1.00	1.00	48	53	42	ロードローラ	マカダム・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量10t締固め幅2.1m	機-18	運転労務数量 燃料消費量 機械損料数量	1.00	1.00	1.00	25	26	17	タイヤローラ	普通型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量8~20t	機-28	運転労務数量 燃料消費量 機械損料数量	1.00	1.00	1.00	26	23	25					1.16	1.00	1.30	<p>(2) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機 械 名</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">適用単価表</th> <th rowspan="2">指 定 事 項</th> <th colspan="3">7cm以下</th> </tr> <tr> <th>一層舗設</th> <th>一層舗設</th> <th>二層舗設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">路面切削機</td> <td rowspan="2">ホイール式・腐材種込装置付・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 切削幅2.0m×深さ23cm</td> <td rowspan="2">機-18</td> <td rowspan="2">運転労務数量 燃料消費量 機械損料数量</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>0.95</td> </tr> <tr> <td>235</td> <td>248</td> <td>166</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">路面清掃車</td> <td rowspan="2">ブラシ・四輪式 路面切削工専用・ ホッパ容量1.5m³</td> <td rowspan="2">機-19</td> <td rowspan="2">運転労務数量 燃料消費量 機械損料数量</td> <td>0.98</td> <td>0.96</td> <td>0.74</td> </tr> <tr> <td>43</td> <td>42</td> <td>32</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">アスファルト フィニッシャ</td> <td rowspan="2">ホイール型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 舗装幅2.3~6.0m</td> <td rowspan="2">機-18</td> <td rowspan="2">運転労務数量 燃料消費量 機械損料数量</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> </tr> <tr> <td>48</td> <td>53</td> <td>42</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ロードローラ</td> <td rowspan="2">マカダム・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量10t締固め幅2.1m</td> <td rowspan="2">機-18</td> <td rowspan="2">運転労務数量 燃料消費量 機械損料数量</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> </tr> <tr> <td>27</td> <td>28</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">タイヤローラ</td> <td rowspan="2">普通型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量8~20t</td> <td rowspan="2">機-28</td> <td rowspan="2">運転労務数量 燃料消費量 機械損料数量</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> </tr> <tr> <td>30</td> <td>27</td> <td>29</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1.16</td> <td>1.00</td> <td>1.30</td> </tr> </tbody> </table>		機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	7cm以下			一層舗設	一層舗設	二層舗設	路面切削機	ホイール式・腐材種込装置付・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 切削幅2.0m×深さ23cm	機-18	運転労務数量 燃料消費量 機械損料数量	1.00	1.00	0.95	235	248	166	路面清掃車	ブラシ・四輪式 路面切削工専用・ ホッパ容量1.5m ³	機-19	運転労務数量 燃料消費量 機械損料数量	0.98	0.96	0.74	43	42	32	アスファルト フィニッシャ	ホイール型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 舗装幅2.3~6.0m	機-18	運転労務数量 燃料消費量 機械損料数量	1.00	1.00	1.00	48	53	42	ロードローラ	マカダム・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量10t締固め幅2.1m	機-18	運転労務数量 燃料消費量 機械損料数量	1.00	1.00	1.00	27	28	18	タイヤローラ	普通型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量8~20t	機-28	運転労務数量 燃料消費量 機械損料数量	1.00	1.00	1.00	30	27	29					1.16	1.00	1.30	<p>現行どおり</p>	記載の変更
		施工歩掛コード	WB430210																																																																																																																																																																																																								
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																							
土木一般世話役		人	1×100/D	表4.1, 表5.1																																																																																																																																																																																																							
特殊作業員		"	3×100/D	"																																																																																																																																																																																																							
普通作業員		"	5×100/D	"																																																																																																																																																																																																							
アスファルト混合物		t		(注)1, 表5.2																																																																																																																																																																																																							
瀝青材料		ℓ		表5.4																																																																																																																																																																																																							
路面切削機運転	ホイール式・腐材種込装置付・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 切削幅2.0m×深さ23cm	日	100/D	表5.1 機械損料																																																																																																																																																																																																							
路面清掃車運転	ブラシ・四輪式 路面切削工専用・ホッパ容量1.5m ³	"	100/D	表5.1 機械損料																																																																																																																																																																																																							
アスファルト フィニッシャ運転	ホイール型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 舗装幅2.3~6.0m	"	100/D	表5.1 機械損料																																																																																																																																																																																																							
ロードローラ運転	マカダム・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量10t 締固め幅2.1m	"	100/D	表5.1 機械損料																																																																																																																																																																																																							
タイヤローラ運転	普通型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量8~20t	"	100/D	表5.1 機械損料																																																																																																																																																																																																							
諸 雑 費 計		式	1	表6.1																																																																																																																																																																																																							
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	7cm以下																																																																																																																																																																																																							
				一層舗設	一層舗設	二層舗設																																																																																																																																																																																																					
路面切削機	ホイール式・腐材種込装置付・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 切削幅2.0m×深さ23cm	機-18	運転労務数量 燃料消費量 機械損料数量	1.00	1.00	0.95																																																																																																																																																																																																					
				204	216	144																																																																																																																																																																																																					
路面清掃車	ブラシ・四輪式 路面切削工専用・ ホッパ容量1.5m ³	機-19	運転労務数量 燃料消費量 機械損料数量	0.98	0.96	0.74																																																																																																																																																																																																					
				43	42	32																																																																																																																																																																																																					
アスファルト フィニッシャ	ホイール型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 舗装幅2.3~6.0m	機-18	運転労務数量 燃料消費量 機械損料数量	1.00	1.00	1.00																																																																																																																																																																																																					
				48	53	42																																																																																																																																																																																																					
ロードローラ	マカダム・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量10t締固め幅2.1m	機-18	運転労務数量 燃料消費量 機械損料数量	1.00	1.00	1.00																																																																																																																																																																																																					
				25	26	17																																																																																																																																																																																																					
タイヤローラ	普通型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量8~20t	機-28	運転労務数量 燃料消費量 機械損料数量	1.00	1.00	1.00																																																																																																																																																																																																					
				26	23	25																																																																																																																																																																																																					
				1.16	1.00	1.30																																																																																																																																																																																																					
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	7cm以下																																																																																																																																																																																																							
				一層舗設	一層舗設	二層舗設																																																																																																																																																																																																					
路面切削機	ホイール式・腐材種込装置付・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 切削幅2.0m×深さ23cm	機-18	運転労務数量 燃料消費量 機械損料数量	1.00	1.00	0.95																																																																																																																																																																																																					
				235	248	166																																																																																																																																																																																																					
路面清掃車	ブラシ・四輪式 路面切削工専用・ ホッパ容量1.5m ³	機-19	運転労務数量 燃料消費量 機械損料数量	0.98	0.96	0.74																																																																																																																																																																																																					
				43	42	32																																																																																																																																																																																																					
アスファルト フィニッシャ	ホイール型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 舗装幅2.3~6.0m	機-18	運転労務数量 燃料消費量 機械損料数量	1.00	1.00	1.00																																																																																																																																																																																																					
				48	53	42																																																																																																																																																																																																					
ロードローラ	マカダム・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量10t締固め幅2.1m	機-18	運転労務数量 燃料消費量 機械損料数量	1.00	1.00	1.00																																																																																																																																																																																																					
				27	28	18																																																																																																																																																																																																					
タイヤローラ	普通型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量8~20t	機-28	運転労務数量 燃料消費量 機械損料数量	1.00	1.00	1.00																																																																																																																																																																																																					
				30	27	29																																																																																																																																																																																																					
				1.16	1.00	1.30																																																																																																																																																																																																					
積算上の注意事項	IV-3-①-10		(控え頁) 1/1																																																																																																																																																																																																								

改正理由	一部改正	改正 現行	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	現 行	改 正	備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	<p>(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材材の代表的な規格である。</p> <p style="text-align: center;">表3. 2 舗装版破砕 代表機材規格一覧</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>障害等の有無</th> <th>騒音振動対策</th> <th>舗装版厚</th> <th>項目</th> <th>代表機材規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="24">無し</td> <td rowspan="12">不要</td> <td rowspan="6">15cm 以下</td> <td rowspan="3">機械</td> <td>K1</td> <td>バックホウ(クローラ型) [標準型]・排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.45m³ (平積0.35m³)</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td>K2</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>K3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">労務</td> <td>R1</td> <td>普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>土木一般世話役</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>運転手(特殊)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">材料</td> <td>Z1</td> <td>軽油1.2号 バトルール給油</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z2</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z4</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="12">15cm 超</td> <td rowspan="6">機械</td> <td>K1</td> <td>バックホウ(クローラ型) [標準型]・排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.45m³ (平積0.35m³)</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td>K2</td> <td>大型ブレーカ(ベースマシン含まず) [油圧式] 質量600~800kg 級</td> <td></td> </tr> <tr> <td>K3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">労務</td> <td>R1</td> <td>普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>土木一般世話役</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>運転手(特殊)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">材料</td> <td>Z1</td> <td>軽油1.2号 バトルール給油</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z2</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z4</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="6">必要</td> <td rowspan="3">機械</td> <td>K1</td> <td>バックホウ(クローラ型) [標準型]・排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.45m³ (平積0.35m³)</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td>K2</td> <td>バックホウ用アタッチメント[コンクリート圧砕装置(大割機)] 開口幅735~850mm 破砕力550~980kN</td> <td></td> </tr> <tr> <td>K3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">労務</td> <td>R1</td> <td>普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>土木一般世話役</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>運転手(特殊)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">材料</td> <td>Z1</td> <td>軽油1.2号 バトルール給油</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z2</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z4</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="12">有り</td> <td rowspan="6">—</td> <td rowspan="3">機械</td> <td>K1</td> <td>空気圧縮機 [可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第1次基準値)] 3.5~3.7m³/min</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td>K2</td> <td>さく岩機(コンクリートブレーカ) 20kg 級</td> <td></td> </tr> <tr> <td>K3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">労務</td> <td>R1</td> <td>特殊作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">材料</td> <td>Z1</td> <td>軽油1.2号 バトルール給油</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z2</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z4</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S</td> <td>—</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	障害等の有無	騒音振動対策	舗装版厚	項目	代表機材規格	備考	無し	不要	15cm 以下	機械	K1	バックホウ(クローラ型) [標準型]・排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	賃料	K2	—		K3	—		労務	R1	普通作業員		R2	土木一般世話役		R3	運転手(特殊)		R4	—		材料	Z1	軽油1.2号 バトルール給油		Z2	—		Z3	—		Z4	—		市場単価	S	—		15cm 超	機械	K1	バックホウ(クローラ型) [標準型]・排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	賃料	K2	大型ブレーカ(ベースマシン含まず) [油圧式] 質量600~800kg 級		K3	—		労務	R1	普通作業員		R2	土木一般世話役		R3	運転手(特殊)		R4	—		材料	Z1	軽油1.2号 バトルール給油		Z2	—		Z3	—		Z4	—		市場単価	S	—		必要	機械	K1	バックホウ(クローラ型) [標準型]・排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	賃料	K2	バックホウ用アタッチメント[コンクリート圧砕装置(大割機)] 開口幅735~850mm 破砕力550~980kN		K3	—		労務	R1	普通作業員		R2	土木一般世話役		R3	運転手(特殊)		R4	—		材料	Z1	軽油1.2号 バトルール給油		Z2	—		Z3	—		Z4	—		市場単価	S	—		有り	—	機械	K1	空気圧縮機 [可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第1次基準値)] 3.5~3.7m ³ /min	賃料	K2	さく岩機(コンクリートブレーカ) 20kg 級		K3	—		労務	R1	特殊作業員		R2	普通作業員		R3	—		R4	—		材料	Z1	軽油1.2号 バトルール給油		Z2	—		Z3	—		Z4	—		市場単価	S	—		<p>(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材材の代表的な規格である。</p> <p style="text-align: center;">表3. 2 舗装版破砕 代表機材規格一覧</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>障害等の有無</th> <th>騒音振動対策</th> <th>舗装版厚</th> <th>項目</th> <th>代表機材規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="24">無し</td> <td rowspan="12">不要</td> <td rowspan="6">15cm 以下</td> <td rowspan="3">機械</td> <td>K1</td> <td>バックホウ(クローラ型) [標準型]・排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.45m³ (平積0.35m³)</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td>K2</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>K3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">労務</td> <td>R1</td> <td>普通作業員土木一般世話役</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>土木一般世話役運転手(特殊)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>運転手(特殊)普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">材料</td> <td>Z1</td> <td>軽油 1.2号 バトルール給油</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z2</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z4</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="12">15cm 超</td> <td rowspan="6">機械</td> <td>K1</td> <td>バックホウ(クローラ型) [標準型]・排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.45m³ (平積0.35m³)</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td>K2</td> <td>大型ブレーカ(ベースマシン含まず) [油圧式] 質量600~800kg 級</td> <td></td> </tr> <tr> <td>K3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">労務</td> <td>R1</td> <td>普通作業員運転手(特殊)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>土木一般世話役普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>運転手(特殊)土木一般世話役</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">材料</td> <td>Z1</td> <td>軽油 1.2号 バトルール給油</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z2</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z4</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="6">必要</td> <td rowspan="3">機械</td> <td>K1</td> <td>バックホウ(クローラ型) [標準型]・排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.45m³ (平積0.35m³)</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td>K2</td> <td>バックホウ用アタッチメント[コンクリート圧砕装置(大割機)] 開口幅735~850mm 破砕力550~980kN</td> <td></td> </tr> <tr> <td>K3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">労務</td> <td>R1</td> <td>普通作業員運転手(特殊)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>土木一般世話役普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>運転手(特殊)土木一般世話役</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">材料</td> <td>Z1</td> <td>軽油 1.2号 バトルール給油</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z2</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z4</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="12">有り</td> <td rowspan="6">—</td> <td rowspan="3">機械</td> <td>K1</td> <td>空気圧縮機 [可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第1次基準値)] 3.5~3.7m³/min</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td>K2</td> <td>さく岩機(コンクリートブレーカ) 20kg 級</td> <td></td> </tr> <tr> <td>K3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">労務</td> <td>R1</td> <td>特殊作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">材料</td> <td>Z1</td> <td>軽油 1.2号 バトルール給油</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z2</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z4</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S</td> <td>—</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	障害等の有無	騒音振動対策	舗装版厚	項目	代表機材規格	備考	無し	不要	15cm 以下	機械	K1	バックホウ(クローラ型) [標準型]・排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	賃料	K2	—		K3	—		労務	R1	普通作業員 土木一般世話役		R2	土木一般世話役 運転手(特殊)		R3	運転手(特殊) 普通作業員		R4	—		材料	Z1	軽油 1.2号 バトルール給油		Z2	—		Z3	—		Z4	—		市場単価	S	—		15cm 超	機械	K1	バックホウ(クローラ型) [標準型]・排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	賃料	K2	大型ブレーカ(ベースマシン含まず) [油圧式] 質量600~800kg 級		K3	—		労務	R1	普通作業員 運転手(特殊)		R2	土木一般世話役 普通作業員		R3	運転手(特殊) 土木一般世話役		R4	—		材料	Z1	軽油 1.2号 バトルール給油		Z2	—		Z3	—		Z4	—		市場単価	S	—		必要	機械	K1	バックホウ(クローラ型) [標準型]・排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	賃料	K2	バックホウ用アタッチメント[コンクリート圧砕装置(大割機)] 開口幅735~850mm 破砕力550~980kN		K3	—		労務	R1	普通作業員 運転手(特殊)		R2	土木一般世話役 普通作業員		R3	運転手(特殊) 土木一般世話役		R4	—		材料	Z1	軽油 1.2号 バトルール給油		Z2	—		Z3	—		Z4	—		市場単価	S	—		有り	—	機械	K1	空気圧縮機 [可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第1次基準値)] 3.5~3.7m ³ /min	賃料	K2	さく岩機(コンクリートブレーカ) 20kg 級		K3	—		労務	R1	特殊作業員		R2	普通作業員		R3	—		R4	—		材料	Z1	軽油 1.2号 バトルール給油		Z2	—		Z3	—		Z4	—		市場単価	S	—		<p>記載の変更</p>
障害等の有無	騒音振動対策	舗装版厚	項目	代表機材規格	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
無し	不要	15cm 以下	機械	K1	バックホウ(クローラ型) [標準型]・排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
				K2	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
				K3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			労務	R1	普通作業員																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
				R2	土木一般世話役																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
				R3	運転手(特殊)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		R4	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		材料	Z1	軽油1.2号 バトルール給油																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
			Z2	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
			Z3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		Z4	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		市場単価	S	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	15cm 超	機械	K1	バックホウ(クローラ型) [標準型]・排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			K2	大型ブレーカ(ベースマシン含まず) [油圧式] 質量600~800kg 級																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
			K3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
			労務	R1	普通作業員																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
				R2	土木一般世話役																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
				R3	運転手(特殊)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		R4	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		材料	Z1	軽油1.2号 バトルール給油																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
			Z2	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
			Z3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		Z4	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		市場単価	S	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
必要	機械	K1	バックホウ(クローラ型) [標準型]・排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		K2	バックホウ用アタッチメント[コンクリート圧砕装置(大割機)] 開口幅735~850mm 破砕力550~980kN																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		K3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	労務	R1	普通作業員																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		R2	土木一般世話役																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		R3	運転手(特殊)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
R4	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
材料	Z1	軽油1.2号 バトルール給油																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	Z2	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	Z3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
Z4	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
市場単価	S	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
有り	—	機械	K1	空気圧縮機 [可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第1次基準値)] 3.5~3.7m ³ /min	賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			K2	さく岩機(コンクリートブレーカ) 20kg 級																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
			K3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		労務	R1	特殊作業員																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
			R2	普通作業員																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
			R3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	R4	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	材料	Z1	軽油1.2号 バトルール給油																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		Z2	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		Z3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	Z4	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	市場単価	S	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
障害等の有無	騒音振動対策	舗装版厚	項目	代表機材規格	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
無し	不要	15cm 以下	機械	K1	バックホウ(クローラ型) [標準型]・排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
				K2	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
				K3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			労務	R1	普通作業員 土木一般世話役																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
				R2	土木一般世話役 運転手(特殊)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
				R3	運転手(特殊) 普通作業員																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		R4	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		材料	Z1	軽油 1.2号 バトルール給油																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
			Z2	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
			Z3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		Z4	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		市場単価	S	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	15cm 超	機械	K1	バックホウ(クローラ型) [標準型]・排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			K2	大型ブレーカ(ベースマシン含まず) [油圧式] 質量600~800kg 級																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
			K3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
			労務	R1	普通作業員 運転手(特殊)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
				R2	土木一般世話役 普通作業員																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
				R3	運転手(特殊) 土木一般世話役																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		R4	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		材料	Z1	軽油 1.2号 バトルール給油																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
			Z2	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
			Z3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		Z4	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		市場単価	S	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
必要	機械	K1	バックホウ(クローラ型) [標準型]・排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		K2	バックホウ用アタッチメント[コンクリート圧砕装置(大割機)] 開口幅735~850mm 破砕力550~980kN																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		K3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	労務	R1	普通作業員 運転手(特殊)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		R2	土木一般世話役 普通作業員																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		R3	運転手(特殊) 土木一般世話役																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
R4	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
材料	Z1	軽油 1.2号 バトルール給油																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	Z2	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	Z3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
Z4	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
市場単価	S	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
有り	—	機械	K1	空気圧縮機 [可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第1次基準値)] 3.5~3.7m ³ /min	賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			K2	さく岩機(コンクリートブレーカ) 20kg 級																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
			K3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		労務	R1	特殊作業員																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
			R2	普通作業員																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
			R3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	R4	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	材料	Z1	軽油 1.2号 バトルール給油																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		Z2	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		Z3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	Z4	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	市場単価	S	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
IV-3-②-3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
積算上の注意事項			(控え頁) 1/1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										

工 種	舗装版切断工
-----	--------

改正理由	一部改正	改正 現 行	備 考																																																																																	
	現 行	改 正	備 考																																																																																	
	<p>下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。</p> <p style="text-align: center;">表3.2 舗装版切断 代表機材規格一覧</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>舗装版種別</th> <th>項目</th> <th>代表機材規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="14">アスファルト 舗装版</td> <td rowspan="4">機械</td> <td>K1 コンクリートカッター [バキューム式・湿式] 切削深 30 c m 級 ブレード径 650 c m</td> <td>舗装版厚が 15cm 以下の場合</td> </tr> <tr> <td>K1 コンクリートカッター [バキューム式・湿式] 超低騒音型 切削深 30 c m 級 ブレード径 75 c m</td> <td>舗装版厚が 15cm を超え 30cm 以下の場合</td> </tr> <tr> <td>K1 コンクリートカッター [バキューム式・湿式] 超低騒音型 切削深 40 c m 級 ブレード径 96 c m</td> <td>舗装版厚が 30cm を超え 40cm 以下の場合</td> </tr> <tr> <td>K2 — K3 — R1 土木一般世話役 R2 特殊作業員 R3 普通作業員 R4 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="10">コンクリート 舗装版</td> <td rowspan="10">材料</td> <td>Z1 コンクリートカッター (ブレード) 径 22 インチ</td> <td>舗装版厚が 15cm 以下の場合</td> </tr> <tr> <td>Z1 コンクリートカッター (ブレード) 径 30 インチ</td> <td>舗装版厚が 15cm を超え 30cm 以下の場合</td> </tr> <tr> <td>Z1 コンクリートカッター (ブレード) 径 38 インチ</td> <td>舗装版厚が 30cm を超え 40cm 以下の場合</td> </tr> <tr> <td>Z2 ガソリン レギュラー スタンド</td> <td>舗装版厚が 15cm 以下の場合</td> </tr> <tr> <td>Z2 コンクリートカッター (ブレード) 径 22 インチ</td> <td>舗装版厚が 15cm を超え 30cm 以下の場合</td> </tr> <tr> <td>Z2 コンクリートカッター (ブレード) 径 30 インチ</td> <td>舗装版厚が 30cm を超え 40cm 以下の場合</td> </tr> <tr> <td>Z3 コンクリートカッター (ブレード) 径 14 インチ</td> <td>舗装版厚が 15cm を超え 30cm 以下の場合</td> </tr> <tr> <td>Z3 コンクリートカッター (ブレード) 径 22 インチ</td> <td>舗装版厚が 30cm を超え 40cm 以下の場合</td> </tr> <tr> <td>Z4 ガソリン レギュラー スタンド</td> <td>舗装版厚が 15cm を超え 30cm 以下の場合</td> </tr> <tr> <td>Z4 コンクリートカッター (ブレード) 径 14 インチ</td> <td>舗装版厚が 30cm を超え 40cm 以下の場合</td> </tr> <tr> <td>市場 単価</td> <td>S</td> <td>—</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	舗装版種別	項目	代表機材規格	備考	アスファルト 舗装版	機械	K1 コンクリートカッター [バキューム式・湿式] 切削深 30 c m 級 ブレード径 650 c m	舗装版厚が 15cm 以下の場合	K1 コンクリートカッター [バキューム式・湿式] 超低騒音型 切削深 30 c m 級 ブレード径 75 c m	舗装版厚が 15cm を超え 30cm 以下の場合	K1 コンクリートカッター [バキューム式・湿式] 超低騒音型 切削深 40 c m 級 ブレード径 96 c m	舗装版厚が 30cm を超え 40cm 以下の場合	K2 — K3 — R1 土木一般世話役 R2 特殊作業員 R3 普通作業員 R4 —		コンクリート 舗装版	材料	Z1 コンクリートカッター (ブレード) 径 22 インチ	舗装版厚が 15cm 以下の場合	Z1 コンクリートカッター (ブレード) 径 30 インチ	舗装版厚が 15cm を超え 30cm 以下の場合	Z1 コンクリートカッター (ブレード) 径 38 インチ	舗装版厚が 30cm を超え 40cm 以下の場合	Z2 ガソリン レギュラー スタンド	舗装版厚が 15cm 以下の場合	Z2 コンクリートカッター (ブレード) 径 22 インチ	舗装版厚が 15cm を超え 30cm 以下の場合	Z2 コンクリートカッター (ブレード) 径 30 インチ	舗装版厚が 30cm を超え 40cm 以下の場合	Z3 コンクリートカッター (ブレード) 径 14 インチ	舗装版厚が 15cm を超え 30cm 以下の場合	Z3 コンクリートカッター (ブレード) 径 22 インチ	舗装版厚が 30cm を超え 40cm 以下の場合	Z4 ガソリン レギュラー スタンド	舗装版厚が 15cm を超え 30cm 以下の場合	Z4 コンクリートカッター (ブレード) 径 14 インチ	舗装版厚が 30cm を超え 40cm 以下の場合	市場 単価	S	—		→	<p>下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。</p> <p style="text-align: center;">表3.2 舗装版切断 代表機材規格一覧</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>舗装版種別</th> <th>項目</th> <th>代表機材規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="14">アスファルト 舗装版</td> <td rowspan="4">機械</td> <td>K1 コンクリートカッター [バキューム式・湿式] 切削深 30 c m 級 ブレード径 650 c m</td> <td>舗装版厚が 15cm 以下の場合</td> </tr> <tr> <td>K1 コンクリートカッター [バキューム式・湿式] 超低騒音型 切削深 30 c m 級 ブレード径 75 c m</td> <td>舗装版厚が 15cm を超え 30cm 以下の場合</td> </tr> <tr> <td>K1 コンクリートカッター [バキューム式・湿式] 超低騒音型 切削深 40 c m 級 ブレード径 96 c m</td> <td>舗装版厚が 30cm を超え 40cm 以下の場合</td> </tr> <tr> <td>K2 — K3 — R1 土木一般世話役 R2 土木一般世話役 R3 普通作業員 R4 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="10">コンクリート + アスファルト (カバー) 舗装版</td> <td rowspan="10">材料</td> <td>Z1 コンクリートカッター (ブレード) 径 22 インチ</td> <td>舗装版厚が 15cm 以下の場合</td> </tr> <tr> <td>Z1 コンクリートカッター (ブレード) 径 30 インチ</td> <td>舗装版厚が 15cm を超え 30cm 以下の場合</td> </tr> <tr> <td>Z1 コンクリートカッター (ブレード) 径 38 インチ</td> <td>舗装版厚が 30cm を超え 40cm 以下の場合</td> </tr> <tr> <td>Z2 ガソリン レギュラー スタンド</td> <td>舗装版厚が 15cm 以下の場合</td> </tr> <tr> <td>Z2 コンクリートカッター (ブレード) 径 22 インチ</td> <td>舗装版厚が 15cm を超え 30cm 以下の場合</td> </tr> <tr> <td>Z2 コンクリートカッター (ブレード) 径 30 インチ</td> <td>舗装版厚が 30cm を超え 40cm 以下の場合</td> </tr> <tr> <td>Z3 コンクリートカッター (ブレード) 径 14 インチ</td> <td>舗装版厚が 15cm を超え 30cm 以下の場合</td> </tr> <tr> <td>Z3 コンクリートカッター (ブレード) 径 22 インチ</td> <td>舗装版厚が 30cm を超え 40cm 以下の場合</td> </tr> <tr> <td>Z4 ガソリン レギュラー スタンド</td> <td>舗装版厚が 15cm を超え 30cm 以下の場合</td> </tr> <tr> <td>Z4 コンクリートカッター (ブレード) 径 14 インチ</td> <td>舗装版厚が 30cm を超え 40cm 以下の場合</td> </tr> <tr> <td>市場 単価</td> <td>S</td> <td>—</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	舗装版種別	項目	代表機材規格	備考	アスファルト 舗装版	機械	K1 コンクリートカッター [バキューム式・湿式] 切削深 30 c m 級 ブレード径 650 c m	舗装版厚が 15cm 以下の場合	K1 コンクリートカッター [バキューム式・湿式] 超低騒音型 切削深 30 c m 級 ブレード径 75 c m	舗装版厚が 15cm を超え 30cm 以下の場合	K1 コンクリートカッター [バキューム式・湿式] 超低騒音型 切削深 40 c m 級 ブレード径 96 c m	舗装版厚が 30cm を超え 40cm 以下の場合	K2 — K3 — R1 土木一般世話役 R2 土木一般世話役 R3 普通作業員 R4 —		コンクリート + アスファルト (カバー) 舗装版	材料	Z1 コンクリートカッター (ブレード) 径 22 インチ	舗装版厚が 15cm 以下の場合	Z1 コンクリートカッター (ブレード) 径 30 インチ	舗装版厚が 15cm を超え 30cm 以下の場合	Z1 コンクリートカッター (ブレード) 径 38 インチ	舗装版厚が 30cm を超え 40cm 以下の場合	Z2 ガソリン レギュラー スタンド	舗装版厚が 15cm 以下の場合	Z2 コンクリートカッター (ブレード) 径 22 インチ	舗装版厚が 15cm を超え 30cm 以下の場合	Z2 コンクリートカッター (ブレード) 径 30 インチ	舗装版厚が 30cm を超え 40cm 以下の場合	Z3 コンクリートカッター (ブレード) 径 14 インチ	舗装版厚が 15cm を超え 30cm 以下の場合	Z3 コンクリートカッター (ブレード) 径 22 インチ	舗装版厚が 30cm を超え 40cm 以下の場合	Z4 ガソリン レギュラー スタンド	舗装版厚が 15cm を超え 30cm 以下の場合	Z4 コンクリートカッター (ブレード) 径 14 インチ	舗装版厚が 30cm を超え 40cm 以下の場合	市場 単価	S	—		記載の変更
舗装版種別	項目	代表機材規格	備考																																																																																	
アスファルト 舗装版	機械	K1 コンクリートカッター [バキューム式・湿式] 切削深 30 c m 級 ブレード径 650 c m	舗装版厚が 15cm 以下の場合																																																																																	
		K1 コンクリートカッター [バキューム式・湿式] 超低騒音型 切削深 30 c m 級 ブレード径 75 c m	舗装版厚が 15cm を超え 30cm 以下の場合																																																																																	
		K1 コンクリートカッター [バキューム式・湿式] 超低騒音型 切削深 40 c m 級 ブレード径 96 c m	舗装版厚が 30cm を超え 40cm 以下の場合																																																																																	
		K2 — K3 — R1 土木一般世話役 R2 特殊作業員 R3 普通作業員 R4 —																																																																																		
	コンクリート 舗装版	材料	Z1 コンクリートカッター (ブレード) 径 22 インチ	舗装版厚が 15cm 以下の場合																																																																																
			Z1 コンクリートカッター (ブレード) 径 30 インチ	舗装版厚が 15cm を超え 30cm 以下の場合																																																																																
			Z1 コンクリートカッター (ブレード) 径 38 インチ	舗装版厚が 30cm を超え 40cm 以下の場合																																																																																
			Z2 ガソリン レギュラー スタンド	舗装版厚が 15cm 以下の場合																																																																																
			Z2 コンクリートカッター (ブレード) 径 22 インチ	舗装版厚が 15cm を超え 30cm 以下の場合																																																																																
			Z2 コンクリートカッター (ブレード) 径 30 インチ	舗装版厚が 30cm を超え 40cm 以下の場合																																																																																
			Z3 コンクリートカッター (ブレード) 径 14 インチ	舗装版厚が 15cm を超え 30cm 以下の場合																																																																																
			Z3 コンクリートカッター (ブレード) 径 22 インチ	舗装版厚が 30cm を超え 40cm 以下の場合																																																																																
			Z4 ガソリン レギュラー スタンド	舗装版厚が 15cm を超え 30cm 以下の場合																																																																																
			Z4 コンクリートカッター (ブレード) 径 14 インチ	舗装版厚が 30cm を超え 40cm 以下の場合																																																																																
市場 単価	S	—																																																																																		
舗装版種別	項目	代表機材規格	備考																																																																																	
アスファルト 舗装版	機械	K1 コンクリートカッター [バキューム式・湿式] 切削深 30 c m 級 ブレード径 650 c m	舗装版厚が 15cm 以下の場合																																																																																	
		K1 コンクリートカッター [バキューム式・湿式] 超低騒音型 切削深 30 c m 級 ブレード径 75 c m	舗装版厚が 15cm を超え 30cm 以下の場合																																																																																	
		K1 コンクリートカッター [バキューム式・湿式] 超低騒音型 切削深 40 c m 級 ブレード径 96 c m	舗装版厚が 30cm を超え 40cm 以下の場合																																																																																	
		K2 — K3 — R1 土木一般世話役 R2 土木一般世話役 R3 普通作業員 R4 —																																																																																		
	コンクリート + アスファルト (カバー) 舗装版	材料	Z1 コンクリートカッター (ブレード) 径 22 インチ	舗装版厚が 15cm 以下の場合																																																																																
			Z1 コンクリートカッター (ブレード) 径 30 インチ	舗装版厚が 15cm を超え 30cm 以下の場合																																																																																
			Z1 コンクリートカッター (ブレード) 径 38 インチ	舗装版厚が 30cm を超え 40cm 以下の場合																																																																																
			Z2 ガソリン レギュラー スタンド	舗装版厚が 15cm 以下の場合																																																																																
			Z2 コンクリートカッター (ブレード) 径 22 インチ	舗装版厚が 15cm を超え 30cm 以下の場合																																																																																
			Z2 コンクリートカッター (ブレード) 径 30 インチ	舗装版厚が 30cm を超え 40cm 以下の場合																																																																																
			Z3 コンクリートカッター (ブレード) 径 14 インチ	舗装版厚が 15cm を超え 30cm 以下の場合																																																																																
			Z3 コンクリートカッター (ブレード) 径 22 インチ	舗装版厚が 30cm を超え 40cm 以下の場合																																																																																
			Z4 ガソリン レギュラー スタンド	舗装版厚が 15cm を超え 30cm 以下の場合																																																																																
			Z4 コンクリートカッター (ブレード) 径 14 インチ	舗装版厚が 30cm を超え 40cm 以下の場合																																																																																
市場 単価	S	—																																																																																		
積算上の注意事項			(控え頁) 1 / 1																																																																																	

改正理由	一部改正	改正 現 行	備 考																																																																
	<p>4. 大型ブレーカ又はコンクリート圧砕装置は、図3. 1・表3. 1により必要な場合は別途計上する。</p> <p>(2) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型)</td> <td>標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.45m³(平積0.35m³)</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→0.95(全層打換え) 0.65(舗装版のみ打換え) 燃 料 消 費 量→38(全層打換え) 26(舗装版のみ打換え) 機械賃料数量→1.27(全層打換え) 1.24(舗装版のみ打換え)</td> </tr> <tr> <td>大 型 ブ レ ー カ</td> <td>油圧ブレーカ バケット容量0.2m³対応 ベースマシン含む 超低騒音型・排出ガス対策 型(第3次基準)</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→0.45(全層打換え) 0.48(舗装版のみ打換え) 燃 料 消 費 量→17(全層打換え) 17(舗装版のみ打換え) 機械賃料数量→1.29(全層打換え) 1.27(舗装版のみ打換え)</td> </tr> <tr> <td>(コンクリート圧砕装置ベースマシン) バックハウ(クローラ型)</td> <td>標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.45m³(平積0.35m³)</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→0.45(全層打換え) 0.48(舗装版のみ打換え) 燃 料 消 費 量→18(全層打換え) 19(舗装版のみ打換え) 機械賃料数量→1.38(全層打換え) 1.36(舗装版のみ打換え)</td> </tr> <tr> <td>小 型 バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型)</td> <td>標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.09~0.11m³ (平積0.07~0.08m³)</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→0.80(全層打換え) 0.58(舗装版のみ打換え) 燃 料 消 費 量→10(全層打換え) 7(舗装版のみ打換 え) 機械損料数量→1.37(全層打換え) 1.13(舗装版のみ打換え)</td> </tr> <tr> <td>タ イ ヤ ロ ー ラ</td> <td>普通型・低騒音型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量8~20t</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→1.00(全層打換え) 1.00(舗装版のみ打換え) 燃 料 消 費 量→28(全層打換え) 29(舗装版のみ打換 え) 機械賃料数量→1.34(全層打換え) 1.34(舗装版のみ打換え)</td> </tr> <tr> <td>振 動 ロ ー ラ (舗 装 用)</td> <td>搭乗・コンバインド式・低 騒音型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量3~4t</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→1.00(全層打換え) 1.00(舗装版のみ打換え) 燃 料 消 費 量→15(全層打換え) 15(舗装版のみ打換 え) 機械賃料数量→1.34(全層打換え) 1.34(舗装版のみ打換え)</td> </tr> <tr> <td>アスファルトフィニッシャ</td> <td>ホイール型・低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 舗装幅2.3~6.0m</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→0.55(全層打換え) 0.68(舗装版のみ打換え) 燃 料 消 費 量→31(全層打換え) 38(舗装版のみ打換 え) 機械賃料数量→1.10(全層打換え) 1.11(舗装版のみ打換え)</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型)	標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	機-28	運転労務数量→0.95(全層打換え) 0.65(舗装版のみ打換え) 燃 料 消 費 量→38(全層打換え) 26(舗装版のみ打換え) 機械賃料数量→1.27(全層打換え) 1.24(舗装版のみ打換え)	大 型 ブ レ ー カ	油圧ブレーカ バケット容量0.2m ³ 対応 ベースマシン含む 超低騒音型・排出ガス対策 型(第3次基準)	機-28	運転労務数量→0.45(全層打換え) 0.48(舗装版のみ打換え) 燃 料 消 費 量→17(全層打換え) 17(舗装版のみ打換え) 機械賃料数量→1.29(全層打換え) 1.27(舗装版のみ打換え)	(コンクリート圧砕装置ベースマシン) バックハウ(クローラ型)	標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	機-28	運転労務数量→0.45(全層打換え) 0.48(舗装版のみ打換え) 燃 料 消 費 量→18(全層打換え) 19(舗装版のみ打換え) 機械賃料数量→1.38(全層打換え) 1.36(舗装版のみ打換え)	小 型 バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型)	標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.09~0.11m ³ (平積0.07~0.08m ³)	機-18	運転労務数量→0.80(全層打換え) 0.58(舗装版のみ打換え) 燃 料 消 費 量→10(全層打換え) 7(舗装版のみ打換 え) 機械損料数量→1.37(全層打換え) 1.13(舗装版のみ打換え)	タ イ ヤ ロ ー ラ	普通型・低騒音型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量8~20t	機-28	運転労務数量→1.00(全層打換え) 1.00(舗装版のみ打換え) 燃 料 消 費 量→28(全層打換え) 29(舗装版のみ打換 え) 機械賃料数量→1.34(全層打換え) 1.34(舗装版のみ打換え)	振 動 ロ ー ラ (舗 装 用)	搭乗・コンバインド式・低 騒音型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量3~4t	機-28	運転労務数量→1.00(全層打換え) 1.00(舗装版のみ打換え) 燃 料 消 費 量→15(全層打換え) 15(舗装版のみ打換 え) 機械賃料数量→1.34(全層打換え) 1.34(舗装版のみ打換え)	アスファルトフィニッシャ	ホイール型・低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 舗装幅2.3~6.0m	機-28	運転労務数量→0.55(全層打換え) 0.68(舗装版のみ打換え) 燃 料 消 費 量→31(全層打換え) 38(舗装版のみ打換 え) 機械賃料数量→1.10(全層打換え) 1.11(舗装版のみ打換え)	<p>4. 大型ブレーカ又はコンクリート圧砕装置は、図3-1・表3. 1により必要な場合は別途計上する。</p> <p>(2) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型)</td> <td>標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.45m³(平積0.35m³)</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→0.95(全層打換え) 0.65(舗装版のみ打換え) 燃 料 消 費 量→36(全層打換え) 24(舗装版のみ打換え) 機械賃料数量→1.27(全層打換え) 1.24(舗装版のみ打換え)</td> </tr> <tr> <td>大 型 ブ レ ー カ</td> <td>油圧ブレーカ バケット容量0.2m³対応 ベースマシン含む 超低騒音型・排出ガス対策 型(第3次基準)</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→0.45(全層打換え) 0.48(舗装版のみ打換え) 燃 料 消 費 量→15(全層打換え) 16(舗装版のみ打換え) 機械賃料数量→1.29(全層打換え) 1.27(舗装版のみ打換え)</td> </tr> <tr> <td>(コンクリート圧砕装置ベースマシン) バックハウ(クローラ型)</td> <td>標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.45m³(平積0.35m³)</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→0.45(全層打換え) 0.48(舗装版のみ打換え) 燃 料 消 費 量→15(全層打換え) 18(舗装版のみ打換え) 機械賃料数量→1.38(全層打換え) 1.36(舗装版のみ打換え)</td> </tr> <tr> <td>小 型 バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型)</td> <td>標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.09~0.11m³ (平積0.07~0.08m³)</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→0.80(全層打換え) 0.58(舗装版のみ打換え) 燃 料 消 費 量→9(全層打換え) 7(舗装版のみ打換 え) 機械損料数量→1.37(全層打換え) 1.13(舗装版のみ打換え)</td> </tr> <tr> <td>タ イ ヤ ロ ー ラ</td> <td>普通型・低騒音型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量8~20t</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→1.00(全層打換え) 1.00(舗装版のみ打換え) 燃 料 消 費 量→32(全層打換え) 34(舗装版のみ打換 え) 機械賃料数量→1.34(全層打換え) 1.34(舗装版のみ打換え)</td> </tr> <tr> <td>振 動 ロ ー ラ (舗 装 用)</td> <td>搭乗・コンバインド式・低 騒音型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量3~4t</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→1.00(全層打換え) 1.00(舗装版のみ打換え) 燃 料 消 費 量→17(全層打換え) 18(舗装版のみ打換 え) 機械賃料数量→1.34(全層打換え) 1.34(舗装版のみ打換え)</td> </tr> <tr> <td>アスファルトフィニッシャ</td> <td>ホイール型・低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 舗装幅2.3~6.0m</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→0.55(全層打換え) 0.68(舗装版のみ打換え) 燃 料 消 費 量→31(全層打換え) 38(舗装版のみ打換 え) 機械賃料数量→1.10(全層打換え) 1.11(舗装版のみ打換え)</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型)	標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	機-28	運転労務数量→0.95(全層打換え) 0.65(舗装版のみ打換え) 燃 料 消 費 量→ 36 (全層打換え) 24 (舗装版のみ打換え) 機械賃料数量→1.27(全層打換え) 1.24(舗装版のみ打換え)	大 型 ブ レ ー カ	油圧ブレーカ バケット容量0.2m ³ 対応 ベースマシン含む 超低騒音型・排出ガス対策 型(第3次基準)	機-28	運転労務数量→0.45(全層打換え) 0.48(舗装版のみ打換え) 燃 料 消 費 量→ 15 (全層打換え) 16 (舗装版のみ打換え) 機械賃料数量→1.29(全層打換え) 1.27(舗装版のみ打換え)	(コンクリート圧砕装置ベースマシン) バックハウ(クローラ型)	標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	機-28	運転労務数量→0.45(全層打換え) 0.48(舗装版のみ打換え) 燃 料 消 費 量→ 15 (全層打換え) 18 (舗装版のみ打換え) 機械賃料数量→1.38(全層打換え) 1.36(舗装版のみ打換え)	小 型 バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型)	標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.09~0.11m ³ (平積0.07~0.08m ³)	機-18	運転労務数量→0.80(全層打換え) 0.58(舗装版のみ打換え) 燃 料 消 費 量→ 9 (全層打換え) 7 (舗装版のみ打換 え) 機械損料数量→1.37(全層打換え) 1.13(舗装版のみ打換え)	タ イ ヤ ロ ー ラ	普通型・低騒音型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量8~20t	機-28	運転労務数量→1.00(全層打換え) 1.00(舗装版のみ打換え) 燃 料 消 費 量→ 32 (全層打換え) 34 (舗装版のみ打換 え) 機械賃料数量→1.34(全層打換え) 1.34(舗装版のみ打換え)	振 動 ロ ー ラ (舗 装 用)	搭乗・コンバインド式・低 騒音型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量3~4t	機-28	運転労務数量→1.00(全層打換え) 1.00(舗装版のみ打換え) 燃 料 消 費 量→ 17 (全層打換え) 18 (舗装版のみ打換 え) 機械賃料数量→1.34(全層打換え) 1.34(舗装版のみ打換え)	アスファルトフィニッシャ	ホイール型・低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 舗装幅2.3~6.0m	機-28	運転労務数量→0.55(全層打換え) 0.68(舗装版のみ打換え) 燃 料 消 費 量→ 31 (全層打換え) 38 (舗装版のみ打換 え) 機械賃料数量→1.10(全層打換え) 1.11(舗装版のみ打換え)	記載の変更
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																
バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型)	標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	機-28	運転労務数量→0.95(全層打換え) 0.65(舗装版のみ打換え) 燃 料 消 費 量→38(全層打換え) 26(舗装版のみ打換え) 機械賃料数量→1.27(全層打換え) 1.24(舗装版のみ打換え)																																																																
大 型 ブ レ ー カ	油圧ブレーカ バケット容量0.2m ³ 対応 ベースマシン含む 超低騒音型・排出ガス対策 型(第3次基準)	機-28	運転労務数量→0.45(全層打換え) 0.48(舗装版のみ打換え) 燃 料 消 費 量→17(全層打換え) 17(舗装版のみ打換え) 機械賃料数量→1.29(全層打換え) 1.27(舗装版のみ打換え)																																																																
(コンクリート圧砕装置ベースマシン) バックハウ(クローラ型)	標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	機-28	運転労務数量→0.45(全層打換え) 0.48(舗装版のみ打換え) 燃 料 消 費 量→18(全層打換え) 19(舗装版のみ打換え) 機械賃料数量→1.38(全層打換え) 1.36(舗装版のみ打換え)																																																																
小 型 バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型)	標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.09~0.11m ³ (平積0.07~0.08m ³)	機-18	運転労務数量→0.80(全層打換え) 0.58(舗装版のみ打換え) 燃 料 消 費 量→10(全層打換え) 7(舗装版のみ打換 え) 機械損料数量→1.37(全層打換え) 1.13(舗装版のみ打換え)																																																																
タ イ ヤ ロ ー ラ	普通型・低騒音型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量8~20t	機-28	運転労務数量→1.00(全層打換え) 1.00(舗装版のみ打換え) 燃 料 消 費 量→28(全層打換え) 29(舗装版のみ打換 え) 機械賃料数量→1.34(全層打換え) 1.34(舗装版のみ打換え)																																																																
振 動 ロ ー ラ (舗 装 用)	搭乗・コンバインド式・低 騒音型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量3~4t	機-28	運転労務数量→1.00(全層打換え) 1.00(舗装版のみ打換え) 燃 料 消 費 量→15(全層打換え) 15(舗装版のみ打換 え) 機械賃料数量→1.34(全層打換え) 1.34(舗装版のみ打換え)																																																																
アスファルトフィニッシャ	ホイール型・低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 舗装幅2.3~6.0m	機-28	運転労務数量→0.55(全層打換え) 0.68(舗装版のみ打換え) 燃 料 消 費 量→31(全層打換え) 38(舗装版のみ打換 え) 機械賃料数量→1.10(全層打換え) 1.11(舗装版のみ打換え)																																																																
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																
バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型)	標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	機-28	運転労務数量→0.95(全層打換え) 0.65(舗装版のみ打換え) 燃 料 消 費 量→ 36 (全層打換え) 24 (舗装版のみ打換え) 機械賃料数量→1.27(全層打換え) 1.24(舗装版のみ打換え)																																																																
大 型 ブ レ ー カ	油圧ブレーカ バケット容量0.2m ³ 対応 ベースマシン含む 超低騒音型・排出ガス対策 型(第3次基準)	機-28	運転労務数量→0.45(全層打換え) 0.48(舗装版のみ打換え) 燃 料 消 費 量→ 15 (全層打換え) 16 (舗装版のみ打換え) 機械賃料数量→1.29(全層打換え) 1.27(舗装版のみ打換え)																																																																
(コンクリート圧砕装置ベースマシン) バックハウ(クローラ型)	標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	機-28	運転労務数量→0.45(全層打換え) 0.48(舗装版のみ打換え) 燃 料 消 費 量→ 15 (全層打換え) 18 (舗装版のみ打換え) 機械賃料数量→1.38(全層打換え) 1.36(舗装版のみ打換え)																																																																
小 型 バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型)	標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.09~0.11m ³ (平積0.07~0.08m ³)	機-18	運転労務数量→0.80(全層打換え) 0.58(舗装版のみ打換え) 燃 料 消 費 量→ 9 (全層打換え) 7 (舗装版のみ打換 え) 機械損料数量→1.37(全層打換え) 1.13(舗装版のみ打換え)																																																																
タ イ ヤ ロ ー ラ	普通型・低騒音型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量8~20t	機-28	運転労務数量→1.00(全層打換え) 1.00(舗装版のみ打換え) 燃 料 消 費 量→ 32 (全層打換え) 34 (舗装版のみ打換 え) 機械賃料数量→1.34(全層打換え) 1.34(舗装版のみ打換え)																																																																
振 動 ロ ー ラ (舗 装 用)	搭乗・コンバインド式・低 騒音型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量3~4t	機-28	運転労務数量→1.00(全層打換え) 1.00(舗装版のみ打換え) 燃 料 消 費 量→ 17 (全層打換え) 18 (舗装版のみ打換 え) 機械賃料数量→1.34(全層打換え) 1.34(舗装版のみ打換え)																																																																
アスファルトフィニッシャ	ホイール型・低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 舗装幅2.3~6.0m	機-28	運転労務数量→0.55(全層打換え) 0.68(舗装版のみ打換え) 燃 料 消 費 量→ 31 (全層打換え) 38 (舗装版のみ打換 え) 機械賃料数量→1.10(全層打換え) 1.11(舗装版のみ打換え)																																																																
積算上の注意事項			(控え頁) 1/1																																																																

改正理由	一部改正	改正	
		現行	

現	行	改	正	備	考
---	---	---	---	---	---

7. 単 価 表
(1) 路上路盤再生工100m²当り単価表

		施工歩掛コード		WB430710	
名 称	規 格	単 位	数量1	数量2	摘 要
土木一般世話役		人	1×100/D		表4.1, 表5.1
普通作業員		〃	4×100/D		〃
添加剤	セメント系	kg			
混合用乳剤		ℓ			必要により
砂		m ³			〃
スタビライザ運転	路盤再生用 処理深さ0.4m×幅2.0m	日	100/D		表5.1 機械損料
モータグレーダ運転	土工用・ 排出ガス対策型(第1次基準値) ブレード幅3.1m	〃	100/D		表5.1 機械損料
ロードローラ運転	マカダム・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量10～12t	〃	100/D	—	表5.1 機械損料
タイヤローラ運転	普通型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量8～20t	〃	100/D		表5.1 機械賃料
振動ローラ (舗装用)運転	搭乗・タンデム式・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量6～7.5t	〃	—	100/D	表5.1 機械賃料
諸 雑 費		式	1		表6.1
計					

(注) 1. D: 日当り施工量 (m²/日)
2. 数量1: 混合深さ20cm以下の場合
数量2: 混合深さ20cmを超え40cm以下の場合

(2) 機械運転単価表

機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項
スタビライザ	路盤再生用 処理深さ0.4m×幅2.0m	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→131 機械損料数量→ 1.21
モータグレーダ	土工用・ 排出ガス対策型(第1次基準値) ブレード幅3.1m	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 44 機械損料数量→ 1.47
ロードローラ	マカダム・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量10～12t	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 29 機械損料数量→ 1.59
タイヤローラ	普通型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量8～20t	機-28	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 26 機械賃料数量→ 1.62
振動ローラ (舗装用)	搭乗・タンデム式・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量6～7.5t	機-28	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 40 機械賃料数量→ 1.75

IV-3-⑤-3

現行どおり

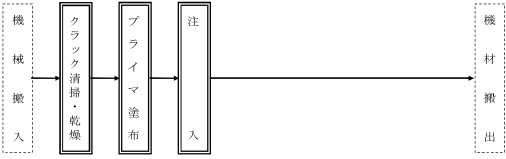
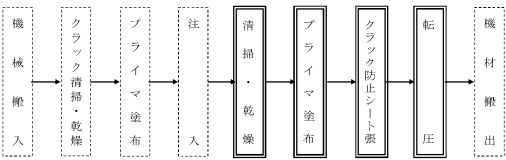
(2) 機械運転単価表

機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項
スタビライザ	路盤再生用 処理深さ0.4m×幅2.0m	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→135 機械損料数量→ 1.21
モータグレーダ	土工用・ 排出ガス対策型(第1次基準値) ブレード幅3.1m	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 46 機械損料数量→ 1.47
ロードローラ	マカダム・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量10～12t	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 32 機械損料数量→ 1.59
タイヤローラ	普通型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量8～20t	機-28	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 31 機械賃料数量→ 1.62
振動ローラ (舗装用)	搭乗・タンデム式・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量6～7.5t	機-28	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 44 機械賃料数量→ 1.75

積算上の注意事項		(控え頁)
		1/1

記載の変更

改正理由	一部改正	改正 現行	備考																																																															
	現 行	改 正																																																																
	<p>(4) ディストリビュータ運転1日当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>運転手(一般)</td> <td></td> <td>人</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>加熱用燃料費</td> <td></td> <td>ℓ</td> <td></td> <td>表4.4</td> </tr> <tr> <td>運転用燃料費</td> <td></td> <td>〃</td> <td>運転1h当り燃料消費量 ×T</td> <td>「第1編第6章②原動機燃料消費量」による</td> </tr> <tr> <td>ディストリビュータ</td> <td>自走式(トラック架装式)タンク容量 4,000~4,500ℓ</td> <td>日</td> <td>1</td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>トラック</td> <td>普通型 6t~6.5t積</td> <td>h</td> <td>4.3</td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) ディストリビュータの運転日当り標準運転時間(T)は、4.3h/日とする。</p> <p>(5) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>空 気 圧 縮 機</td> <td>可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量7.5~7.8m³/min 吐出圧力0.7MPa</td> <td>機-16</td> <td>燃料消費量→58 機械賃料数量→1.7</td> </tr> <tr> <td>ト ラ ッ ク</td> <td>普通型 2t積</td> <td>機-6</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	運転手(一般)		人	1		加熱用燃料費		ℓ		表4.4	運転用燃料費		〃	運転1h当り燃料消費量 ×T	「第1編第6章②原動機燃料消費量」による	ディストリビュータ	自走式(トラック架装式)タンク容量 4,000~4,500ℓ	日	1	機械損料	トラック	普通型 6t~6.5t積	h	4.3	機械損料	諸 雑 費		式	1		計					機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	空 気 圧 縮 機	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量7.5~7.8m ³ /min 吐出圧力0.7MPa	機-16	燃料消費量→58 機械賃料数量→1.7	ト ラ ッ ク	普通型 2t積	機-6		<p>現行どおり</p> <p>(5) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>空 気 圧 縮 機</td> <td>可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量7.5~7.8m³/min 吐出圧力0.7MPa</td> <td>機-16</td> <td>燃料消費量→ 50 機械賃料数量→ 1.7</td> </tr> <tr> <td>ト ラ ッ ク</td> <td>普通型 2t積</td> <td>機-6</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>記載の変更</p>	機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	空 気 圧 縮 機	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量7.5~7.8m ³ /min 吐出圧力0.7MPa	機-16	燃料消費量→ 50 機械賃料数量→ 1.7	ト ラ ッ ク	普通型 2t積	機-6	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																														
運転手(一般)		人	1																																																															
加熱用燃料費		ℓ		表4.4																																																														
運転用燃料費		〃	運転1h当り燃料消費量 ×T	「第1編第6章②原動機燃料消費量」による																																																														
ディストリビュータ	自走式(トラック架装式)タンク容量 4,000~4,500ℓ	日	1	機械損料																																																														
トラック	普通型 6t~6.5t積	h	4.3	機械損料																																																														
諸 雑 費		式	1																																																															
計																																																																		
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																															
空 気 圧 縮 機	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量7.5~7.8m ³ /min 吐出圧力0.7MPa	機-16	燃料消費量→58 機械賃料数量→1.7																																																															
ト ラ ッ ク	普通型 2t積	機-6																																																																
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																															
空 気 圧 縮 機	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量7.5~7.8m ³ /min 吐出圧力0.7MPa	機-16	燃料消費量→ 50 機械賃料数量→ 1.7																																																															
ト ラ ッ ク	普通型 2t積	機-6																																																																
積算上の注意事項	IV-3-⑥-4		(控え頁) 1/1																																																															

改正理由	一部改正	改正 現行	備考
	現 行	改 正	備 考
	<p>⑦ 舗装版クラック補修工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、コンクリート舗装版のクラックの補修及びコンクリート舗装版・アスファルト舗装版のクラック防止シート張に適用する。</p> <p>1-1 適用出来る範囲 1-1-1 クラック防止シート (1) 幅30cm以上100cm以下のクラック防止シートを使用する場合</p> <p>1-2 適用出来ない範囲 1-2-1 クラック補修 (1) 注入材メーカー指定の溶解釜・注入機を使用する場合</p> <p>1-2-1 クラック防止シート (1) シート設置に鋸を使用する場合</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <p>【クラック補修】</p>  <p>【クラック防止シート張】</p>  <p>(注) 1. 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。 2. クラック防止シート張は転圧の有無にかかわらず適用出来る。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p> <p style="text-align: center;">IV-3-⑦-1</p>	<p>⑦ 舗装版クラック補修工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、コンクリート舗装版のクラックの補修及びコンクリート舗装版・アスファルト舗装版のクラック防止シート張に適用する。</p> <p>1-1 適用出来る範囲 1-1-1 クラック防止シート (1) 幅30cm以上100cm以下のクラック防止シートを使用する場合</p> <p>1-2 適用出来ない範囲 1-2-1 クラック補修 (1) 注入材メーカー指定の溶解釜・注入機を使用する場合</p> <p>1-2-1 2 クラック防止シート (1) シート設置に鋸を使用する場合</p> <p style="text-align: center;">現行どおり</p>	記載の変更
積算上の注意事項			(控え頁) 1/2

改正理由	一部改正	改正 現行	備考																																																																																							
	現 行	改 正																																																																																								
<p>3-3 クラック防止シート張</p> <p>(1) 条件区分 クラック防止シート張における積算条件区分はない。 積算単位は、mとする。</p> <p>(注) 1. コンクリート舗装版・アスファルト舗装版のクラック防止シート張り作業の他、諸雑費等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。ただし、クラック防止シート（材料費）は含まない。 2. 補修延長は、シート張の施工延長とする。 3. クラック防止シートの材料費は別途計上する。 4. 諸雑費は、空気圧縮機（排出ガス対策型（第1次基準値））の機械損料・運転経費及びほうき、ハケ、プライマー等の費用である。 5. 転圧施工の有無にかかわらず適用出来る。</p> <p>(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <caption>表3.2 クラック防止シート張 代表機労材規格一覧</caption> <thead> <tr> <th>項目</th> <th colspan="2">代表機労材規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">機械</td> <td>K 1</td> <td>タイヤローラ [普通型・排出ガス対策型 (第1次基準値)] 運転質量8~20t</td> <td></td> </tr> <tr> <td>K 2</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>K 3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R 1</td> <td>普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 2</td> <td>土木一般世話役</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 3</td> <td>特殊作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 4</td> <td>運転手 (特殊)</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">材料</td> <td>Z 1</td> <td>軽油 1.2号 バトルール給油</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 2</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 4</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S</td> <td>—</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>3-4 クラック防止シート（材料費）</p> <p>(1) 条件区分 クラック防止シート（材料費）における積算条件区分はない。 積算単位は、mとする。</p> <p>(注) クラック防止シート（材料費）は、ロス率を考慮した数量を入力すること。なお、ロス率は+0.11とする。</p>	項目	代表機労材規格		備考	機械	K 1	タイヤローラ [普通型・排出ガス対策型 (第1次基準値)] 運転質量8~20t		K 2	—		K 3	—		労務	R 1	普通作業員		R 2	土木一般世話役		R 3	特殊作業員		R 4	運転手 (特殊)		材料	Z 1	軽油 1.2号 バトルール給油		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		<p>現行どおり</p> <p>(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <caption>表3.2 クラック防止シート張 代表機労材規格一覧</caption> <thead> <tr> <th>項目</th> <th colspan="2">代表機労材規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">機械</td> <td>K 1</td> <td>タイヤローラ [普通型・排出ガス対策型 (第42次基準値)] 運転質量8~20t</td> <td></td> </tr> <tr> <td>K 2</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>K 3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R 1</td> <td>普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 2</td> <td>土木一般世話役</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 3</td> <td>特殊作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 4</td> <td>運転手 (特殊)</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">材料</td> <td>Z 1</td> <td>軽油 バトルール給油</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 2</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 4</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S</td> <td>—</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>現行どおり</p>	項目	代表機労材規格		備考	機械	K 1	タイヤローラ [普通型・排出ガス対策型 (第42次基準値)] 運転質量8~20t		K 2	—		K 3	—		労務	R 1	普通作業員		R 2	土木一般世話役		R 3	特殊作業員		R 4	運転手 (特殊)		材料	Z 1	軽油 バトルール給油		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		<p>記載の変更</p>
項目	代表機労材規格		備考																																																																																							
機械	K 1	タイヤローラ [普通型・排出ガス対策型 (第1次基準値)] 運転質量8~20t																																																																																								
	K 2	—																																																																																								
	K 3	—																																																																																								
労務	R 1	普通作業員																																																																																								
	R 2	土木一般世話役																																																																																								
	R 3	特殊作業員																																																																																								
	R 4	運転手 (特殊)																																																																																								
材料	Z 1	軽油 1.2号 バトルール給油																																																																																								
	Z 2	—																																																																																								
	Z 3	—																																																																																								
	Z 4	—																																																																																								
市場単価	S	—																																																																																								
項目	代表機労材規格		備考																																																																																							
機械	K 1	タイヤローラ [普通型・排出ガス対策型 (第42次基準値)] 運転質量8~20t																																																																																								
	K 2	—																																																																																								
	K 3	—																																																																																								
労務	R 1	普通作業員																																																																																								
	R 2	土木一般世話役																																																																																								
	R 3	特殊作業員																																																																																								
	R 4	運転手 (特殊)																																																																																								
材料	Z 1	軽油 バトルール給油																																																																																								
	Z 2	—																																																																																								
	Z 3	—																																																																																								
	Z 4	—																																																																																								
市場単価	S	—																																																																																								
IV-3-⑦-3																																																																																										
積算上の注意事項			(控え頁) 2/2																																																																																							

改正理由	一部改正	改正 現行	備 考
	現 行	改 正	
	<p>⑩ 床版補強工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、既設橋梁RC床版の補強に鋼板接着（注入工法）、増桁架設、上向き作業による炭素繊維接着（1橋当りの補強対象面積50㎡以上）を行う場合に適用する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <p>2-1 鋼板接着（注入）工法</p> <p>(注) 1. クラック処理は、必要な場合に計上する。 2. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p>図2-1 施工フロー(鋼板接着(注入)工法)</p> <p>2-2 増桁架設工法</p> <p>(注) 1. 既設部材撤去は、必要な場合に計上する。 2. クラック処理は、必要な場合に計上する。 3. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p>図2-2 施工フロー(増桁架設工法)</p> <p>2-3 炭素繊維接着工法</p> <p>(注) 1. 本歩掛は、吊り足場上での作業を標準とする。 2. クラック処理は、必要な場合に計上する。 3. プライマーと不陸修正を兼用する場合は適用外とする。</p> <p>図2-3 施工フロー(炭素繊維接着工法)</p> <p>3. 鋼板接着工法 3-1 鋼板材料費 鋼板接着工法に用いる鋼板の材料費(製作費含む)は、共通仮設費及び現場管理費の対象外とする。</p> <p style="text-align: center;">IV-3-⑩-1</p>	<p style="text-align: center;">現行どおり</p> <p>(注) 1. 本歩掛は、吊り足場上での作業を標準とする。 2. クラック処理は、必要な場合に計上する。 3. プライマーと不陸修正を兼用する場合は適用外とする。</p> <p style="text-align: center;">現行どおり</p>	<p style="text-align: center;">記載の変更</p>
積算上の注意事項			<p style="text-align: right;">(控え頁) 1/9</p>